

**玉城町まち・ひと・しごと創生
に関するアンケート調査
【結果報告書】**

平成28年2月
三重県 玉城町

目次

1 調査結果報告書の概要	1
(1) 調査実施の概要	1
ア 調査概要	1
イ 調査の目的	1
(2) 調査対象者と配布数及び回収結果	1
ア 調査対象と抽出方法	1
イ 配布数と回収数	1
(3) 調査の方法と調査期間	1
ア 調査方法	1
イ 調査期間	1
(4) 報告書での留意点	2
2 調査結果	3
(1) 中学生調査	3
ア 属性について	3
イ 玉城町への愛着について	4
ウ 将来の居住意向について	6
エ 住民を増やすために必要な取り組みについて	9
(2) 高校生・大学生年齢相当調査	12
ア 属性について	12
イ 進路について	18
ウ 結婚のしやすさについて	26
エ 子育てのしやすさについて	30
オ 働きやすさについて	34
カ 住みやすさについて	39
(3) 在住者・転入者調査	49
ア 属性について	49
イ 転入について	55
ウ 結婚のしやすさについて	64
エ 子育てのしやすさについて	68
オ 働きやすさについて	73
カ 住みやすさについて	77

1 調査結果報告書の概要

(1) 調査実施の概要

ア 調査概要

国の「まち・ひと・しごと創生法」が制定されたことを受け、玉城町（以下、本町という。）における人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」及び、地域の実情に応じた今後の5か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」を策定します。

これらの策定にあたり、住民の結婚・出産・子育ての希望、地方移住に関する希望などを実現する観点を調査すべく、アンケート調査を実施しました。

イ 調査の目的

玉城町における今後の居住希望や生活環境等に関する意識・希望を調査し、「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定の参考にします。

(2) 調査対象者と配布数及び回収結果

ア 調査対象と抽出方法

調査対象	抽出方法
中学生	玉城町立玉城中学校の3年生全員
高校生・大学生 年齢相当	町内在住の高校生・大学生相当年齢の住民（15～22歳）全員
在住者・ 転入者	町内在住の住民（22～49歳）を無作為抽出

イ 配布数と回収数

調査対象	配布数（件）	回収数（件）	回収率
中学生	170件	170件	100.0%
高校生・大学生 年齢相当	1,144件	448件	39.2%
在住者・ 転入者	1,830件	794件	43.4%
計	3,144件	1,412件	44.9%

(3) 調査の方法と調査期間

ア 調査方法

中学生： 中学校へ直接配布・直接回収
高校生・大学生年齢相当： 郵送配布・郵送回収
在住者・転入者： 郵送配布・郵送回収

イ 調査期間

中学生： 平成27年7月13日～7月17日
高校生・大学生年齢相当： 平成27年8月1日～8月27日
在住者・転入者： 平成27年8月1日～8月27日

(4) 報告書での留意点

報告書内の図表においては、サンプル数を「n」で表記しています。

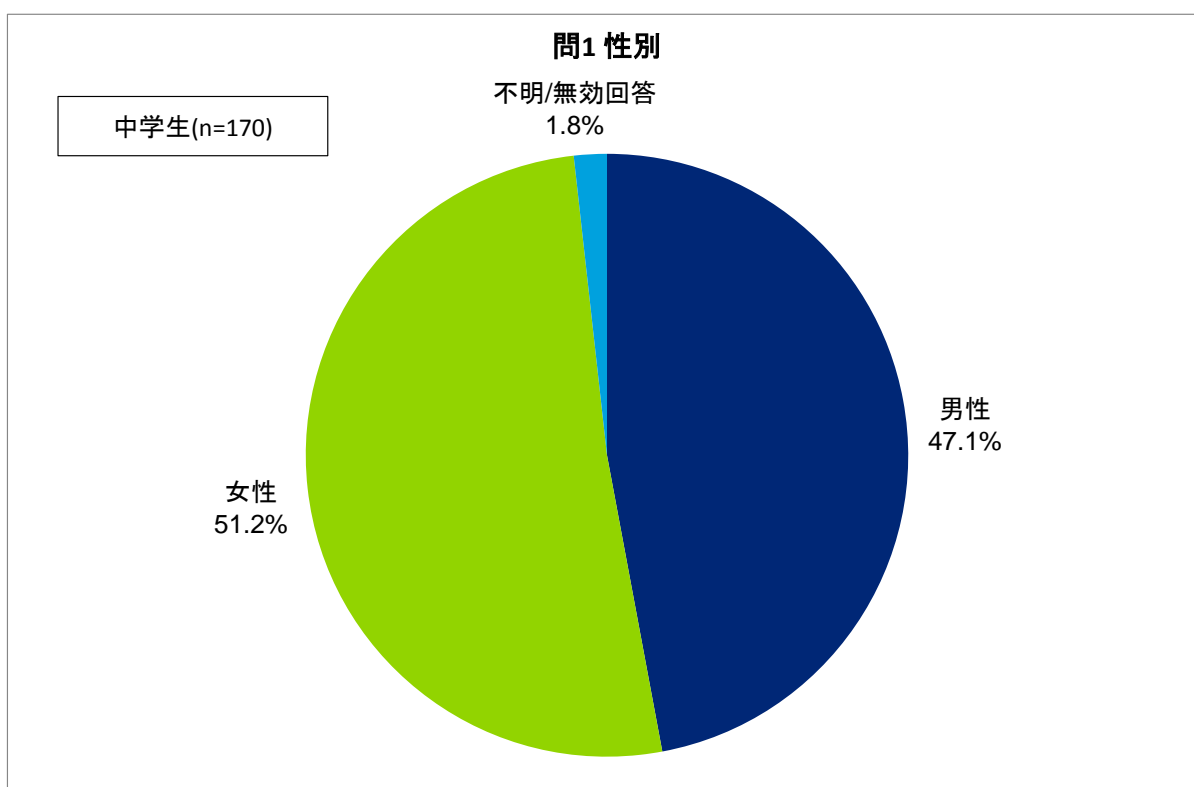
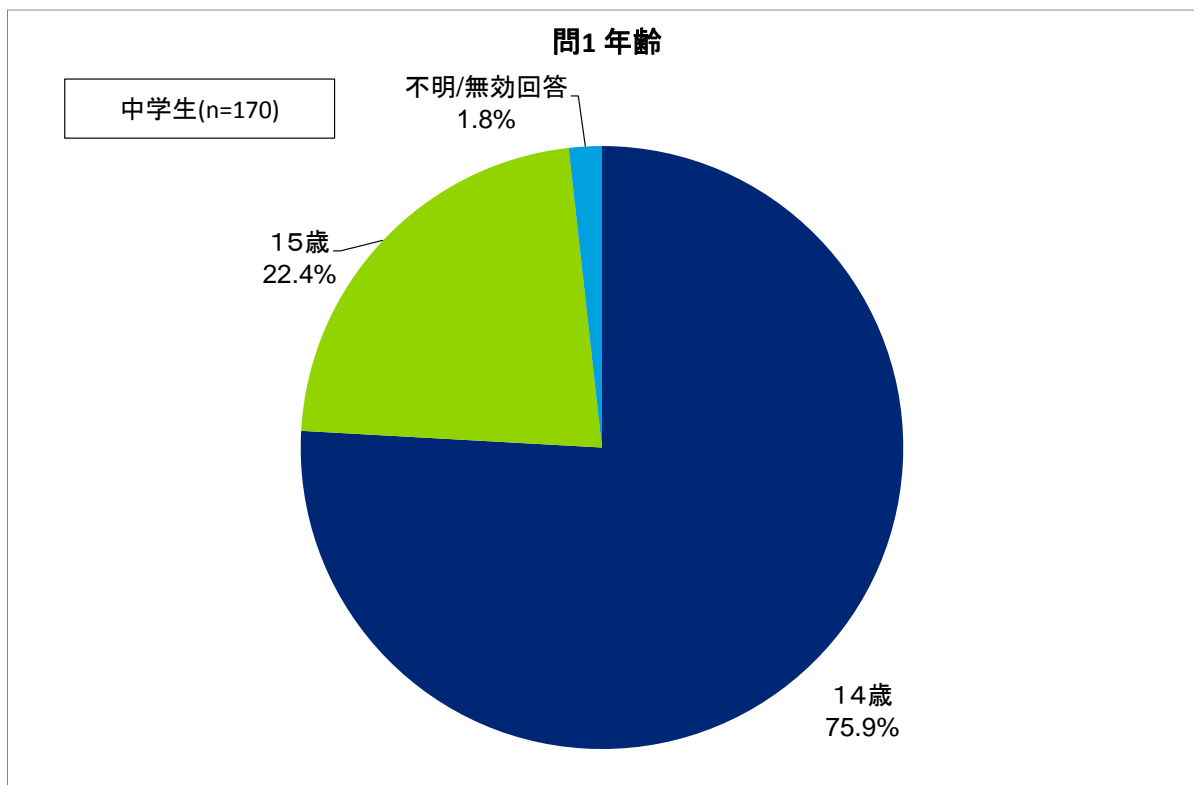
また、図表中の構成比（％）は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。また、複数回答（2つ以上の選択肢を回答）では合計が100%を超える場合があります。

2 調査結果

(1) 中学生調査

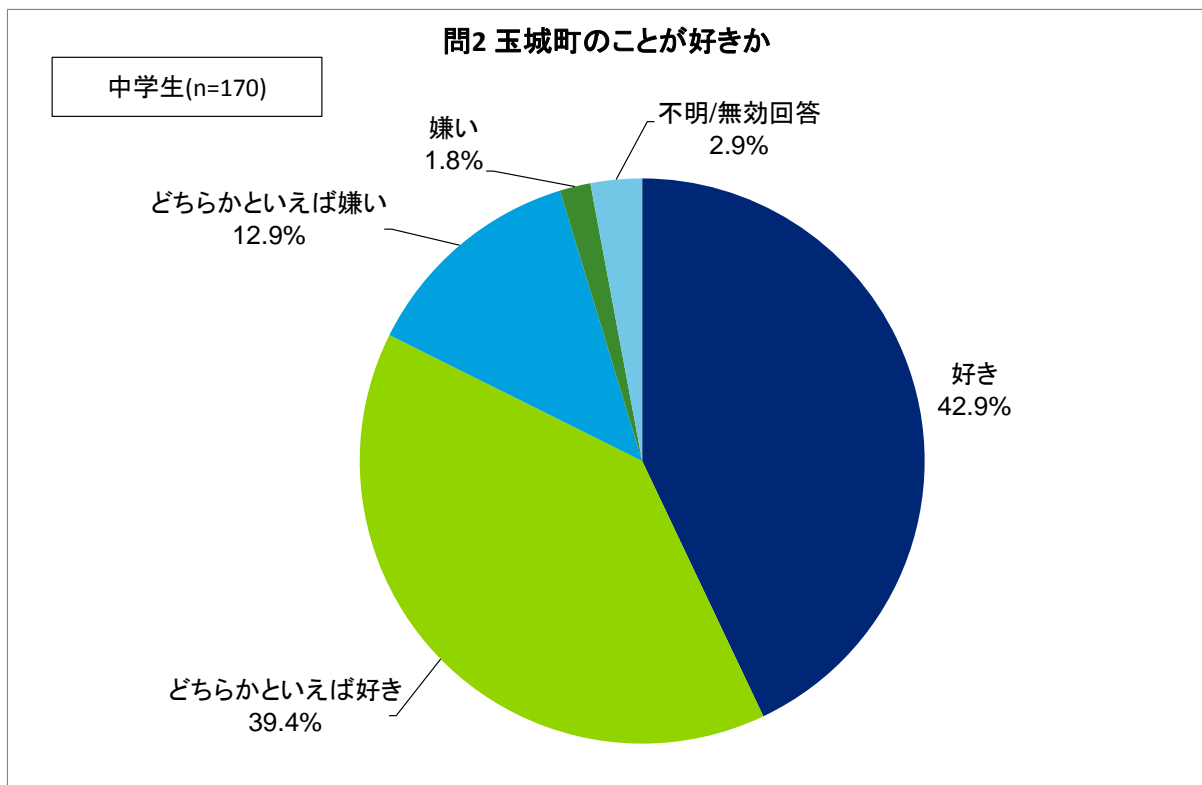
ア 属性について

- ・ 回答者の年齢は、「14歳(75.9%)」、「15歳(22.4%)」となっている。
- ・ 回答者の性別は、「男性(47.1%)」、「女性(51.2%)」となっている。

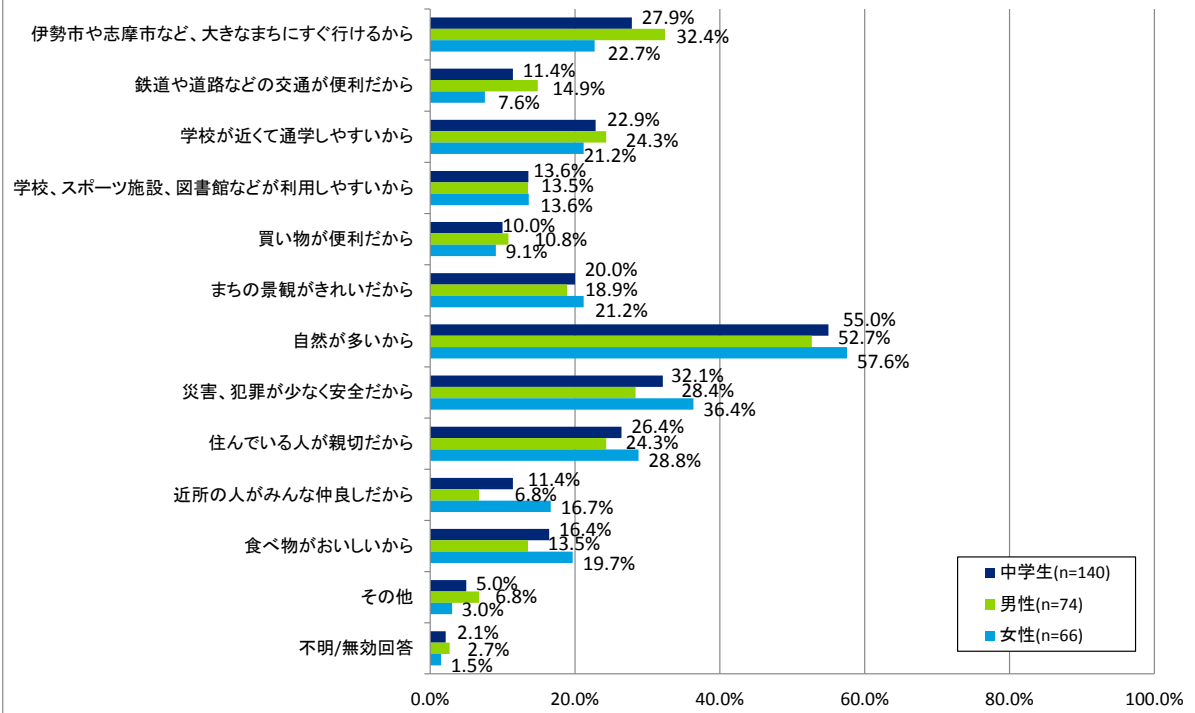


イ 玉城町への愛着について

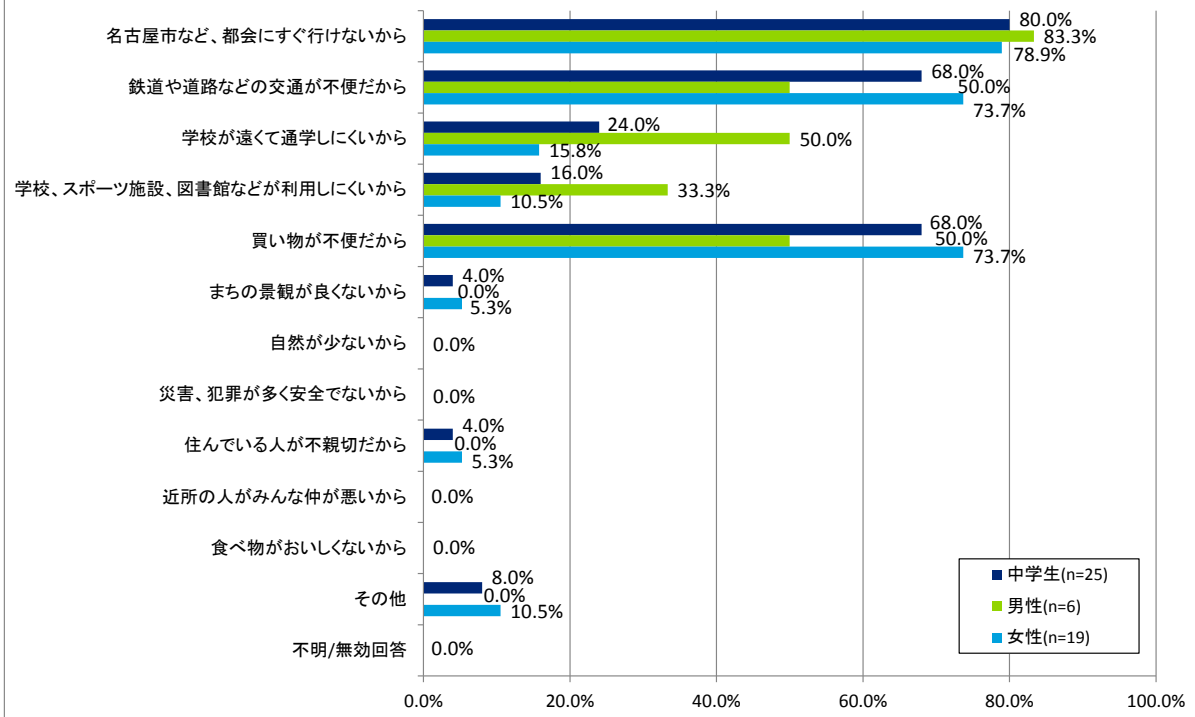
- ・ 玉城町のことが好きかについては、好きが 82.3%（「好き(42.9%)」と「どちらかといえば好き(39.4%)」の合計）となっている。
- ・ 嫌い は 14.7%（「嫌い(1.8%)」と「どちらかといえば嫌い(12.9%)」の合計）となっている。
- ・ 玉城町が好きな理由は、「自然が多いから(55.0%)」、「災害、犯罪が少なく安全だから(32.1%)」、「伊勢市や志摩市など、大きなまちにすぐ行けるから(27.9%)」の順で高い。
- ・ 性別でみると、男性と女性の差がもっとも大きい項目は「近所の人みんな仲良しだから(男性：6.8%、女性：16.7%)」であり、「伊勢市や志摩市など、大きなまちにすぐ行けるから(男：32.4%、女性：22.7%)」が続いている。
- ・ 玉城町が嫌いな理由は、「名古屋市など、都会にすぐ行けないから(80.0%)」、「鉄道や道路などの交通が不便だから(68.0%)」、「買い物が不便だから(68.0%)」の順で高い。
- ・ 男女差が大きい項目として「学校が遠くて通学しにくいから(男性：50.0%、女性：15.8%)」は女性に比べ男性のほうが割合が高く、「鉄道や道路などの交通が不便だから(男性：50.0%、女性：73.7%)」、「買い物が不便だから(男性：50.0%、女性：73.7%)」は女性のほうが割合が高い。



問2-1 玉城町が好きな理由

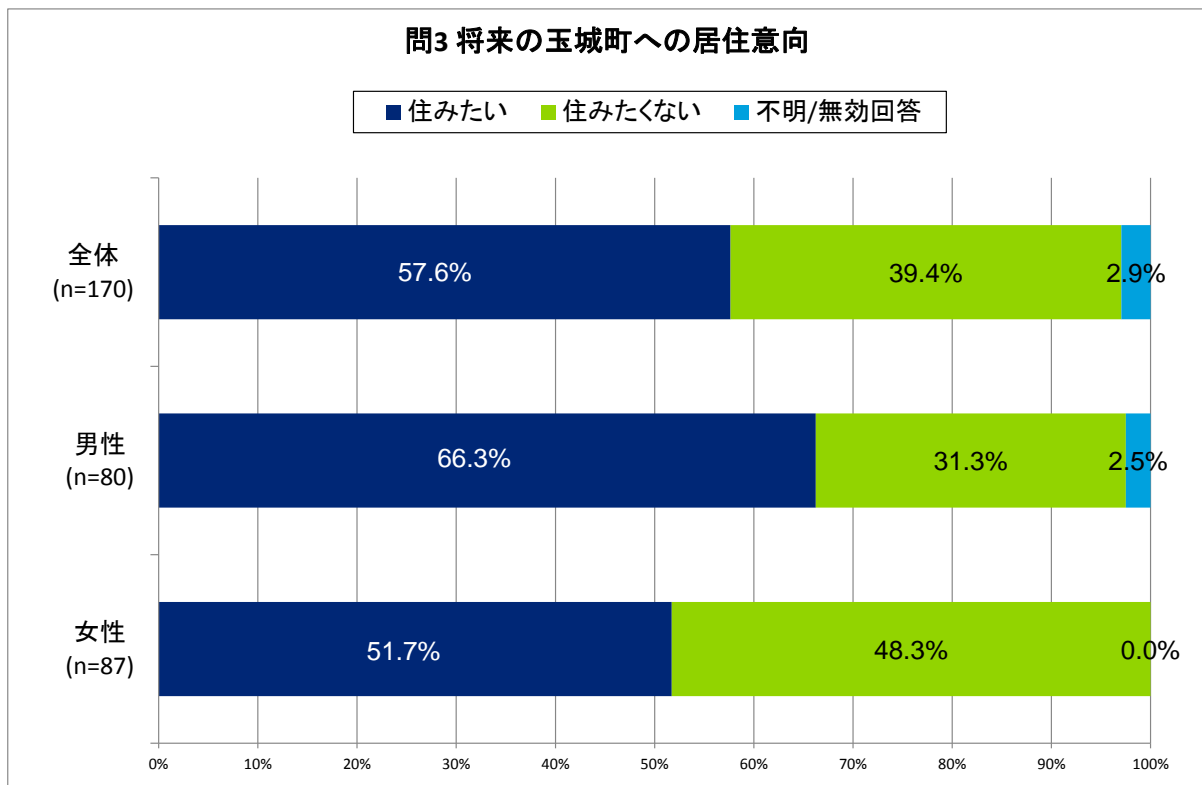


問2-2 玉城町が嫌いな理由



ウ 将来の居留意向について

- ・ 将来の玉城町への居留意向については、「住みたい (57.6%)」、「住みたくない (39.4%)」となっている。
- ・ 性別で見ると、住みたいと回答した者の割合が、「男性 (66.3%)」、「女性 (51.7%)」となっており、男性の方が高くなっている。
- ・ 将来玉城町に住みたい理由については、「自然が豊かだから (26.3%)」、「自分が育った街で、住み慣れているから (12.4%)」、「交通利便性が高いから (8.8%)」、「住み心地が良いから (8.8%)」の順で高い。
- ・ 将来玉城町に住みたくない理由については、「都会に出たいから (27.2%)」、「買い物がしにくいから (24.7%)」、「交通利便性が低いから (16.0%)」の順で高い。



問 3-1 将来玉城町に住みたい理由を書いてください

回答内容	総数		男性		女性	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
住まい	88	64.2	44	64.7	44	63.8
自然が豊かだから	36	26.3	16	23.5	20	29.0
交通利便性が高いから	12	8.8	6	8.8	6	8.7
住み心地が良いから	12	8.8	8	11.8	4	5.8
治安が良いから	11	8.0	5	7.4	6	8.7
買い物がしやすいから	7	5.1	4	5.9	3	4.3
特に不便なところが無いから	6	4.4	3	4.4	3	4.3
食べ物が美味しいから	3	2.2	1	1.5	2	2.9
土地が安い	1	0.7	1	1.5	0	0.0
愛着	39	28.5	17	25.0	22	31.9
自分が育った町で、住み慣れているから	17	12.4	10	14.7	7	10.1
人が優しいから	10	7.3	3	4.4	7	10.1
玉城町が好きだから	8	5.8	3	4.4	5	7.2
田舎が好きだから	2	1.5	1	1.5	1	1.4
町が活気に溢れているから	2	1.5	0	0.0	2	2.9
産業・雇用	3	2.2	2	2.9	1	1.4
景気が良いから	1	0.7	0	0.0	1	1.4
働く場所が多いから	1	0.7	1	1.5	0	0.0
大企業があるから	1	0.7	1	1.5	0	0.0
その他	7	5.1	5	7.4	2	2.9
よく良い町だと聞くから	1	0.7	0	0.0	1	1.4
できたら住みたい	1	0.7	1	1.5	0	0.0
社会福祉制度が充実しているから	1	0.7	1	1.5	0	0.0
安定している暮らしを継続したいから	1	0.7	1	1.5	0	0.0
他市との合併がなさそうだから	1	0.7	0	0.0	1	1.4
財政面での安心があるから	1	0.7	1	1.5	0	0.0
子どもがいても楽しく暮らせそうだから	1	0.7	1	1.5	0	0.0
総計	137	100	68	100	69	100

注) 一人の回答者が複数の内容を回答した場合は、内容を分割して件数としてカウントしている。
割合は各区分（総数、男性、女性）の総計を分母とし、各件数の割合を出している。

問 3-2 将来玉城町に住みたくない理由を書いてください

回答内容	総数		男性		女性	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
住まい	39	48.1	9	32.1	30	56.6
買い物がしにくいから	20	24.7	5	17.9	15	28.3
交通利便性が低いから	13	16.0	2	7.1	11	20.8
不便だから	4	4.9	2	7.1	2	3.8
遊ぶ場所が無い	2	2.5	0	0.0	2	3.8
愛着	29	35.8	12	42.9	17	32.1
都会に出たいから	22	27.2	7	25.0	15	28.3
田舎が好きではないから	6	7.4	4	14.3	2	3.8
玉城町が好きではないから	1	1.2	1	3.6	0	0.0
産業・雇用	9	11.1	4	14.3	5	9.4
働く場所が少ないから	9	11.1	4	14.3	5	9.4
その他	4	4.9	3	10.7	1	1.9
道路が整備されていないから	1	1.2	1	3.6	0	0.0
芸能人が来ないから	1	1.2	0	0.0	1	1.9
きれいな住居がないから	1	1.2	1	3.6	0	0.0
花粉症が辛いから	1	1.2	1	3.6	0	0.0
総計	81	100	28	100	53	100

注) 一人の回答者が複数の内容を回答した場合は、内容を分割して件数としてカウントしている。
割合は各区分（総数、男性、女性）の総計を分母とし、各件数の割合を出している。

エ 住民を増やすために必要な取り組みについて

- 必要だと思う施策については、「ショッピングモールを建てる（総数 18）」、「PR（玉城町のいいところや自慢できるところ）を強化する（総数 14）」、「店を増やす（総数 11）」、「活動・行事を増やす（総数 11）」の順で高い。

問 4 玉城町で暮らす人がもっと多くなるために何をしたらいいと思いますか

回答内容	総数
生活環境	85
施設を増やす	66
ショッピングモールを建てる	18
店を増やす	11
コンビニを増やす	4
施設を増やす	4
日用品が買える施設を増やす	4
娯楽施設を増やす	4
公園を充実させる(新しくする、増やす)	4
利便性の高い建物を増やす	2
遊べる施設を増やす	2
公共施設を充実させる	2
カラオケを増やす	2
プリクラ機を増やす	1
流行している店を増やす	1
若者向けの施設を増やす	1
本屋を作る	1
スポーツができる場所を増やす	1
ジャニーズショップを作る	1
飲食店を増やす	1
遊園地を作る	1
図書館を大きくする	1
治安を良くする	3
街灯をもう少し設置し、夜明るくする	2
犯罪などをなくす	1
都会にする	3
都会にする	3
子育て・教育環境を整える	4
高校を作る	2
子どもが住みやすい町にする	1
公共施設(学校、保育園など)の設備を良くする	1
その他	9
住むところを増やす	2
中央公民館のトレーニングセンターを中学生も使えるようにする	1
便利にする	1
虫を減らす	1
歩道やグリーンベルトを増やす	1
商店街に活気を取り戻す	1
坂を無くす	1
川を綺麗にして、泳げるようにする	1

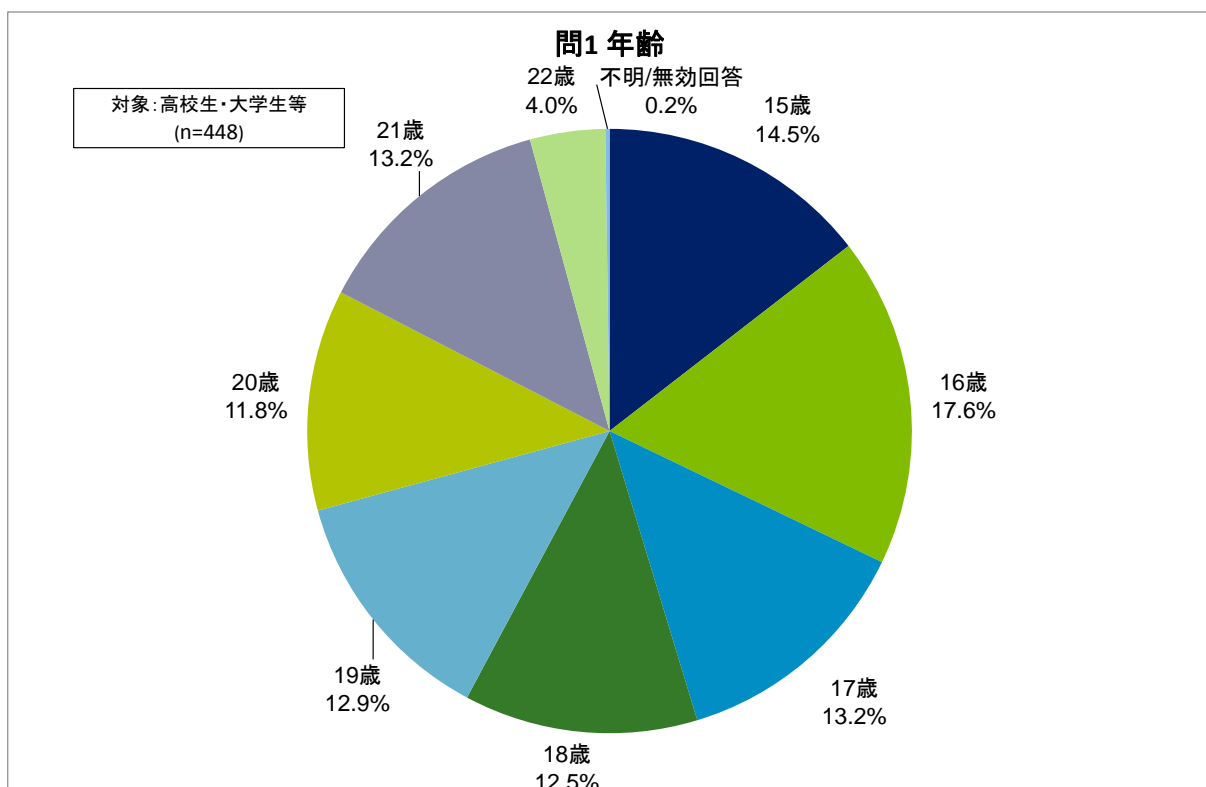
プロモーション・PR	26
PRを強化する	24
PR(玉城町のいいところや自慢できるところ)を強化する	14
自然をPRする	2
玉城にしかできないことをする	2
テレビなどでPRする	2
名物(玉城豚)などをPRする	1
ポスターを貼る	1
CMを作る	1
学校や老人センターをPRする	1
その他	2
アピールできるような施設などを増やす	2
交通利便性	19
公共交通機関を増やす	15
電車の本数を増やす	10
公共交通機関を増やす	2
バスを増やす	1
駅を増やす	1
大都市への交通手段を整備する	1
道路を整備する	3
狭い道を改善する	2
道路を整備する	1
交通利便性を高める	1
交通利便性を高める	1
地域・地域活動	19
活動・行事を増やす	16
活動・行事を増やす	11
祭りをする	4
伊勢市に負けないような大きなイベントを作る	1
住民のマナーを改善する	3
みんなが挨拶できるようにし、助け合うことを心がける	1
親戚の人が優しく声をかける	1
みんなが挨拶出来るようにする	1
自然環境	10
自然を守る	6
自然を守る	3
排気ガスを出さない	1
ポイ捨てを防ぐ	1
自然が多いという面と、大きな市に近いという面の両立をさせる	1
自然を増やす	4
自然を増やす	3
自然の中で遊べる施設を増やす	1

産業		10
	特産品を作る	6
	特産品を作る	4
	特産品を使ったお土産を作る	1
	野菜などをアピールする	1
	雇用を創出する	2
	大企業を誘致する	1
	会社を増やす	1
	技術を活用する	1
	最先端の技術を使った日本一の何かを作る	1
	美味しいものを作る	1
行政		4
	子育て支援を充実させる	1
	住民に優しい制度をより整備する	1
	生活が苦しい人が、安定した生活ができる施設を建てる	1
	若い人の移住を支援する	1
観光		4
	観光地を増やす	4
	施設を増やす	1
	名物、観光地を増やす	1
	宿泊施設を作る	1
	城跡を立派にする	1
その他		7
	このままで良いと思う	2
	若者向けの場所を増やしたりする	2
	物価を安くする	1
	分からない	1
	明るくする	1
総計		184

(2) 高校生・大学生年齢相当調査

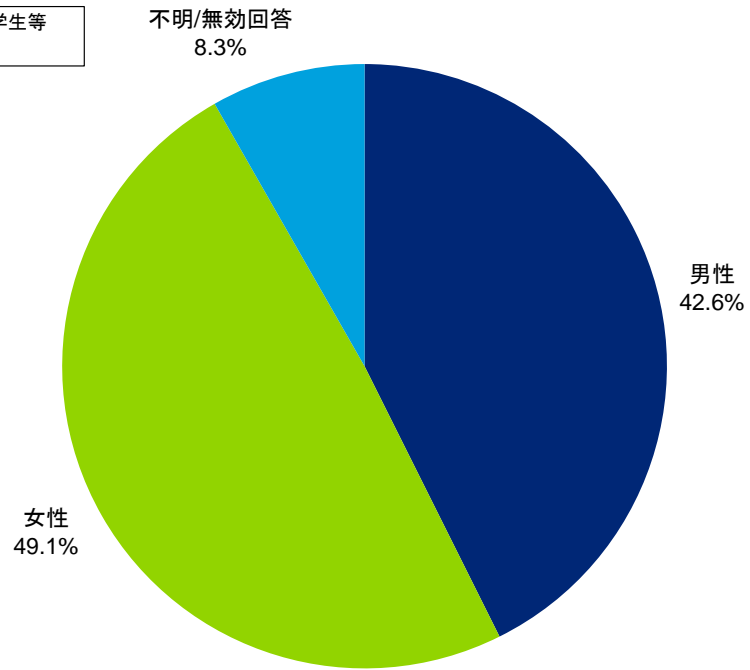
ア 属性について

- ・ 年齢は「15歳 (14.5%)」、「16歳 (17.6%)」、「17歳 (13.2%)」、「18歳 (12.5%)」、「19歳 (12.9%)」、「20歳 (11.8%)」、「21歳 (13.2%)」、「22歳 (4.0%)」となっている。
- ・ 性別は「男性 (42.6%)」、「女性 (49.1%)」となっている。
- ・ 続柄は「長男・長女 (67.9%)」、「次男・次女 (22.3%)」、「三男・三女以降 (5.6%)」となっている。
- ・ 所属は「高校生 (45.3%)」、「大学生 (21.4%)」、「短期大学生 (2.0%)」、「専門学校生 (6.9%)」となっている。
- ・ 居住区は「外城田区 (27.7%)」、「田丸地区 (42.9%)」、「有田地区 (14.3%)」、「下外城田地区 (13.8%)」となっている。
- ・ 出身は「出身者 (71.7%)」、「転入者 (27.0%)」となっている。
- ・ 居住年数は「15年以上の人 (81.0%)」、「10～14年 (10.3%)」、「3～5年 (2.7%)」の順で高い。
- ・ 住居形態は「持ち家 (93.5%)」、「賃貸 (2.7%)」、「社宅・寮・官舎等 (0.4%)」、「公営住宅 (1.3%)」となっている。
- ・ 自動車の所有については、所有している者が41.1%（「自分で購入し、所有している (6.4%)」、「他者 (親など) に購入してもらい、所有している (26.0%)」、「他者 (親など) から借りて、所有している (8.7%)」の合計) となっており、所有していない者は39.3%となっている。
- ・ 一か月あたりの収入は、高校生は「3万円未満 (32.4%)」、「7万円～10万円未満」、大学生 (短期大学・専門学校含む) は「3万円未満 (24.6%)」、「3万円～5万円未満 (20.3%)」、「10万円～15万円未満 (20.3%)」、就業者は「10万円～15万円未満 (50.0%)」、「10万円～15万円未満 (30.0%)」の順で高い。



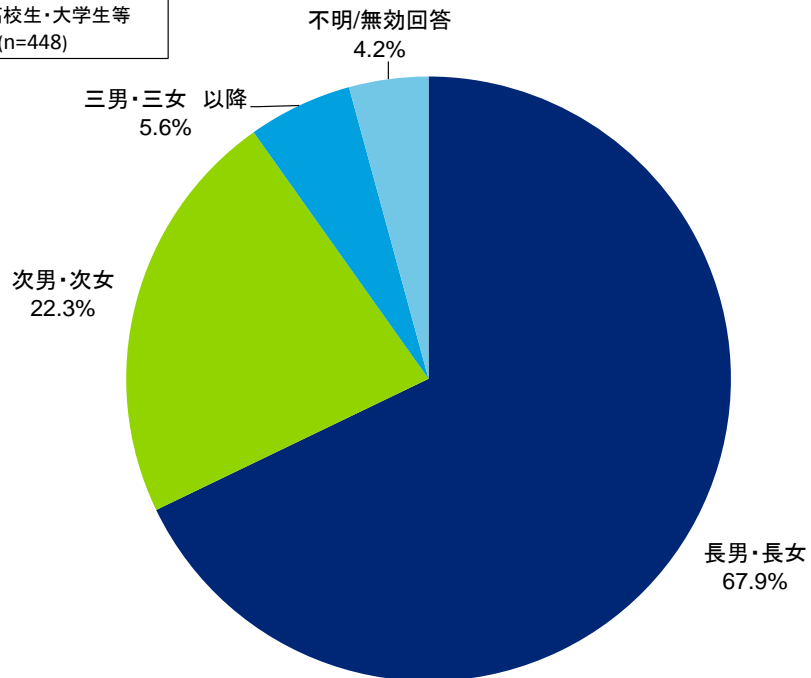
問1 性別

対象：高校生・大学生等
(n=448)



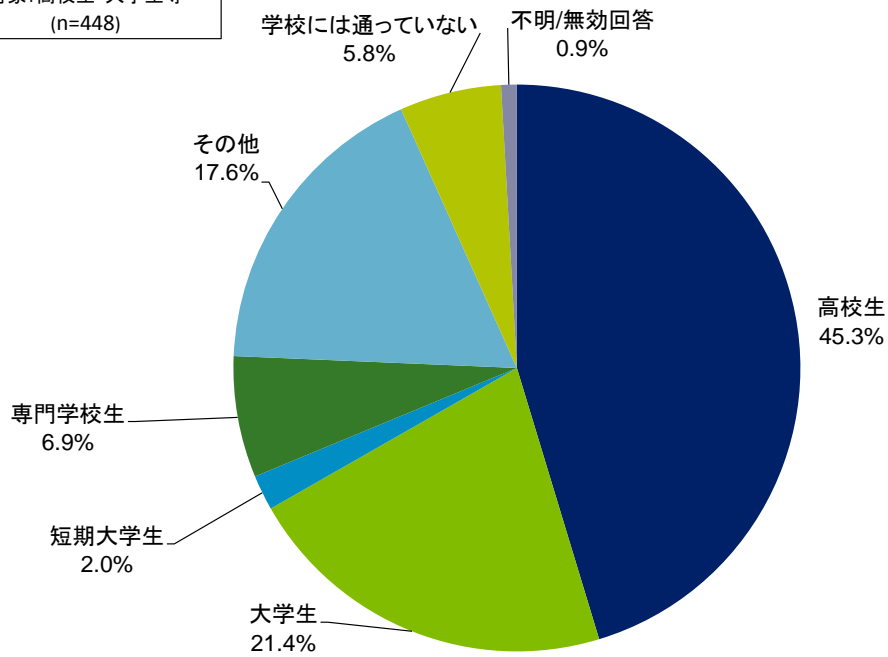
問1 続柄

対象：高校生・大学生等
(n=448)



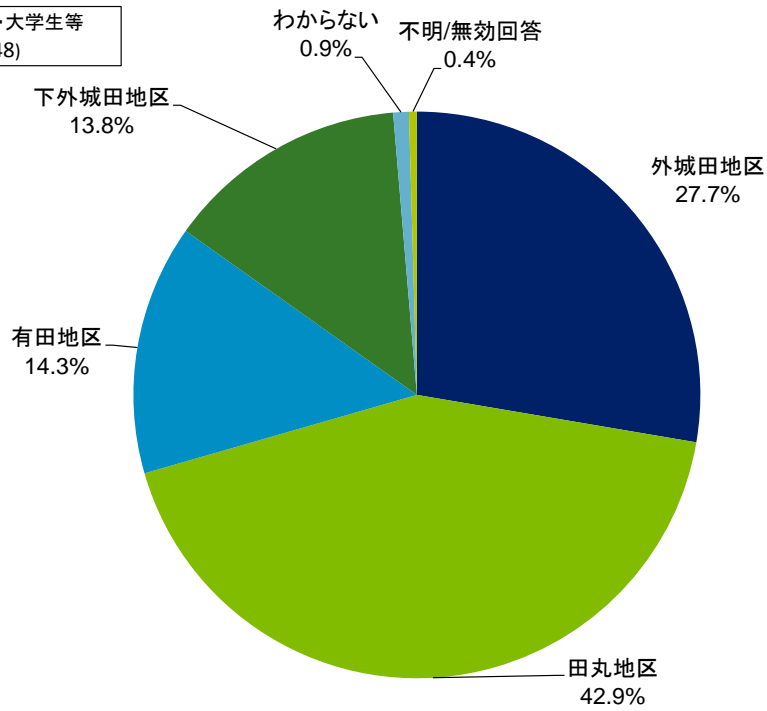
問2 所属

対象: 高校生・大学生等
(n=448)



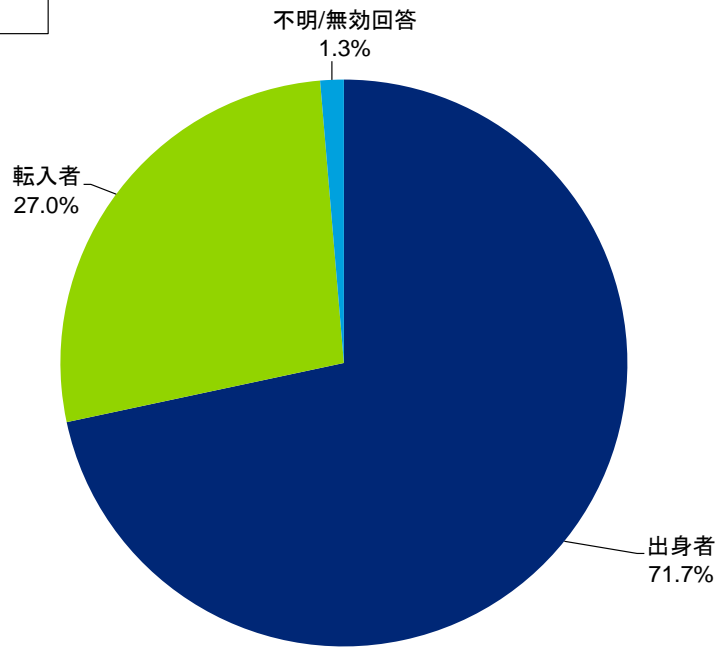
問3 居住区

対象: 高校生・大学生等
(n=448)



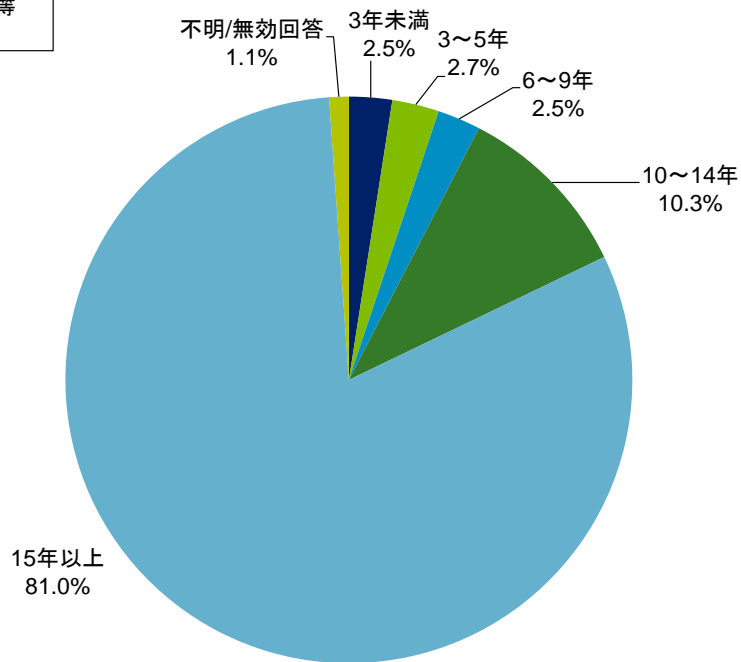
問4 出身

対象: 高校生・大学生等
(n=448)



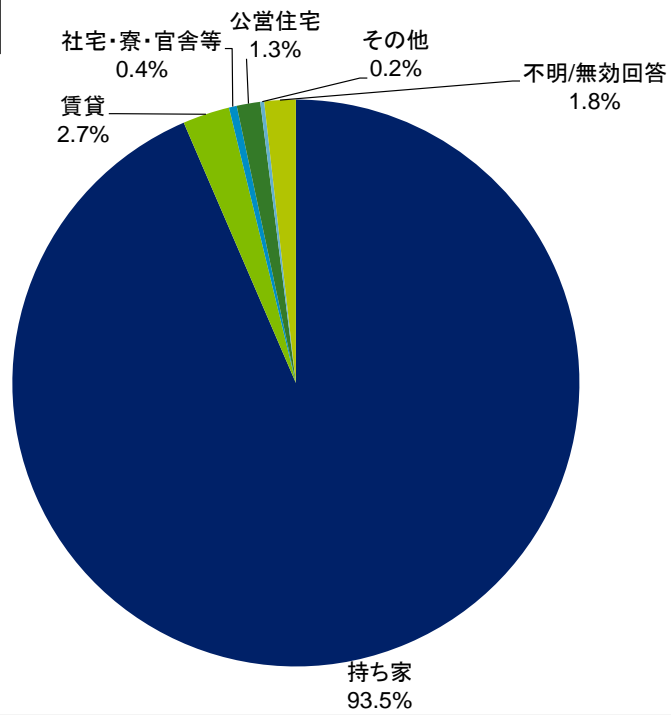
問5 居住年数

対象: 高校生・大学生等
(n=448)



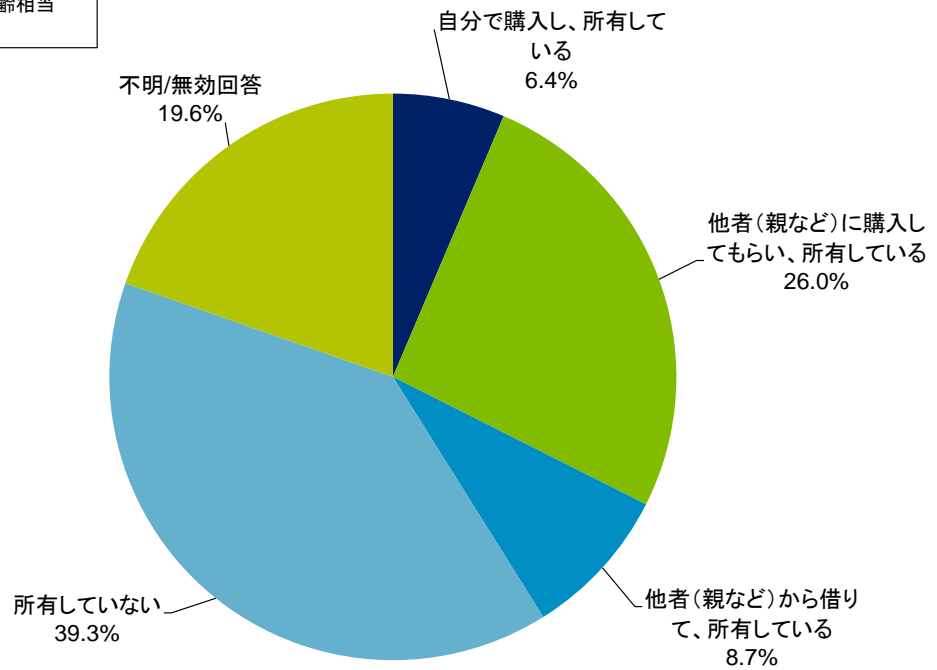
問6 住宅の形態

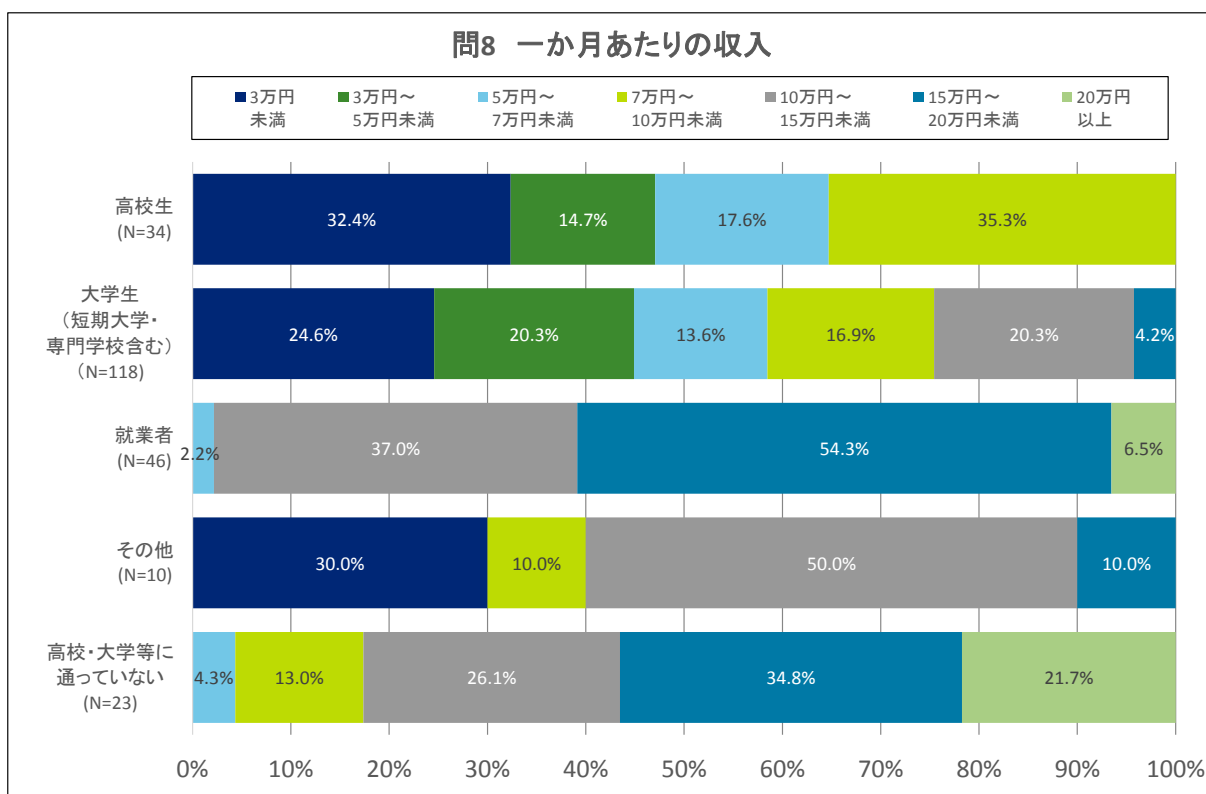
対象: 高校生・大学生等
(n=448)



問7 自動車の所有

対象: 大学生年齢相当
(n=219)





※1 所属(問 2)と収入(問 8)の両方に回答しているサンプルだけを今回扱っており、高校生の 8 割ほどが収入に関する回答がなかった。

※2 収入に関して、アルバイト・仕送り・給料を合算している。アンケートの質問では金額に幅があるため、合算する際には各項目の下限と上限の平均を採用した。

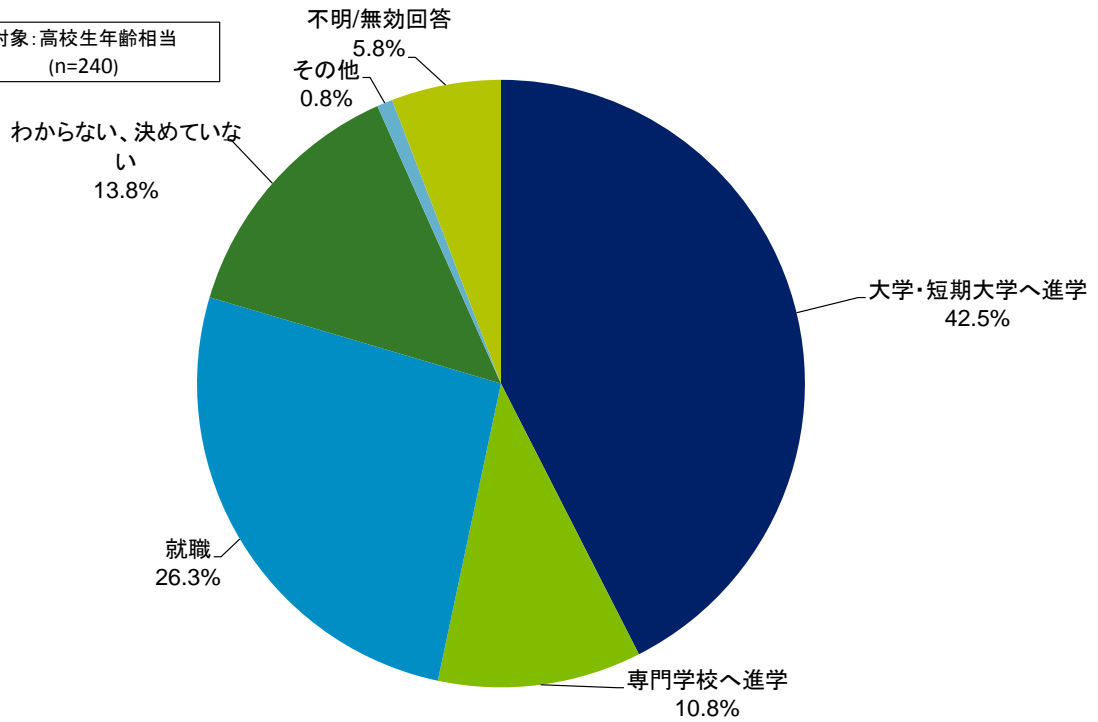
※3 高校生の回答者の内約 6 割がアルバイトからの収入があり、仕送りの収入があるのは約 2.5 割である。大学生の 7 割はアルバイト収入があり、半分ほどが仕送りからの収入がある。

イ 進路について

- ・ 卒業後の進路は「大学・短期大学へ進学（42.5%）」、「専門学校へ進学（10.8%）」、「就職が（26.3%）」、「わからない、決めていない（13.8%）」となっている。
- ・ 希望する進学先は、国公立大学が53.9%（「文系学部（22.5%）」、「理系学部（31.4%）」の合計）、私立大学が33.3%（「文系学部」（17.6%）」、「理系学部」（15.7%）」の合計）となっている。
- ・ 卒業後の居住予定地に玉城町を選んだ理由は、「出身地（実家であるから）（26.0%）」、「通学・通勤などの面で、経済的に楽であったから（16.4%）」、「地元での生活に慣れており、精神的に楽であったから（15.1%）」の順で高い。
- ・ 希望する職業・職種は「医療、保健、福祉関係（17.0%）」、「製造業（工業）関係（12.5%）」、「公務員（行政職員）（10.3%）」の順で高い。
- ・ 希望する職業・職種の理由は「仕事のやりがいを感じるから（49.6%）」、「自分の能力を活かせるから（28.5%）」、「将来が安定しているから（21.1%）」の順で高い。
- ・ 卒業後の居住予定地（進学・就職に伴う転出予定先）は、「玉城町内（52.5%）」、「首都圏（20.8%）」となっている。
- ・ 男女別にみると、首都圏への転出予定者は「男性（23.6%）」、「女性（20.0%）」と男性の方が高い。
- ・ 学年別にみると、首都圏への転出予定者は「高校生（22.7%）」、「大学生相当年齢（29.4%）」と大学生相当年齢の方が高い。
- ・ 卒業後の居住予定地を選んだ理由は、「希望する進学先や就職先があるから」の回答者が全体では32.6%で、首都圏居住予定者では71.0%となっている。また、首都圏居住予定者の理由は「その地域に住むことにあこがれがあるから（23.7%）」、「生活環境が楽しそうだから（22.6%）」が続き、他地域への居住予定者と比較して高い。
- ・ 将来の玉城町へのUターン意向は、Uターン意向のある者が34.1%（「思う（12.3%）」、「どちらかといえば思う（21.8%）」の合計）となっている。
- ・ 男女別にみると、Uターン意向は「男性（35.9%）」、「女性（33.0%）」と男性の方が高い
- ・ 玉城町へいずれは戻りたい理由は「出身地であるから（67.2%）」、「家族・親戚・知人など親しい人がいるから（59.0%）」、「のんびりとした生活を送れるから（55.7%）」の順で高い。
- ・ 玉城町に戻る時期は「わからない（37.7%）」、「結婚するとき（13.1%）」、「子どもができた、増えたとき（13.1%）」、「親の介護をするとき（13.1%）」の順で高い。
- ・ 男女別にみると、結婚のタイミングで戻りたいという意向は「男性（10.7%）」、「女性（16.1%）」と女性の方が高い。

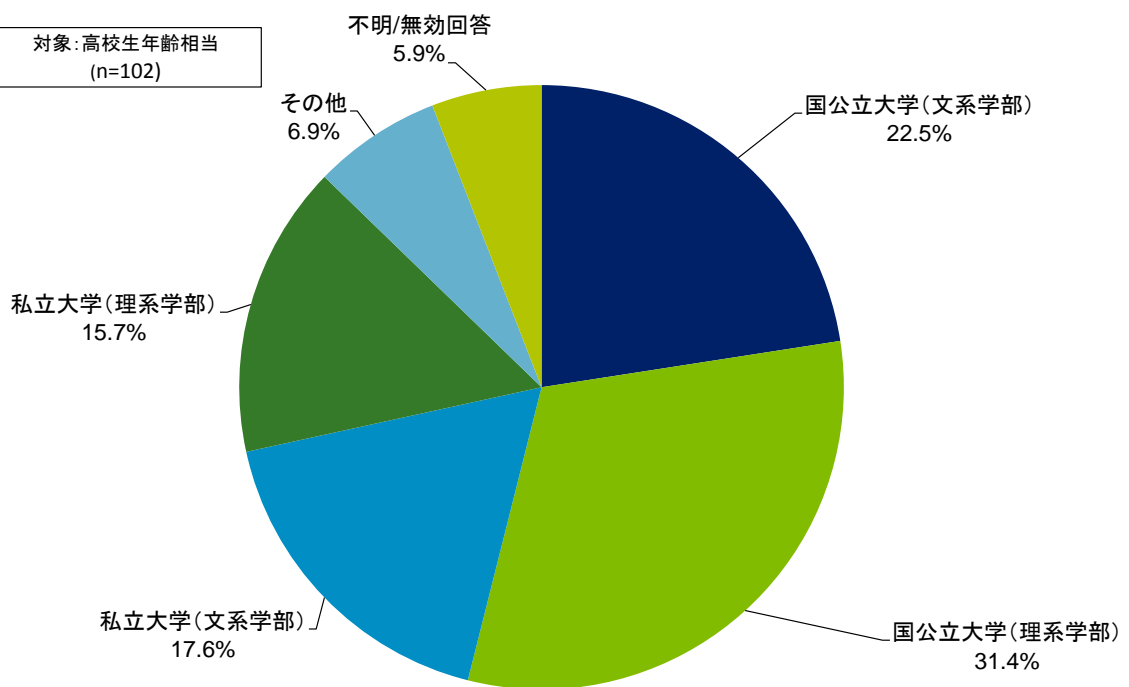
問9 卒業後の進路予定

対象: 高校生年齢相当
(n=240)

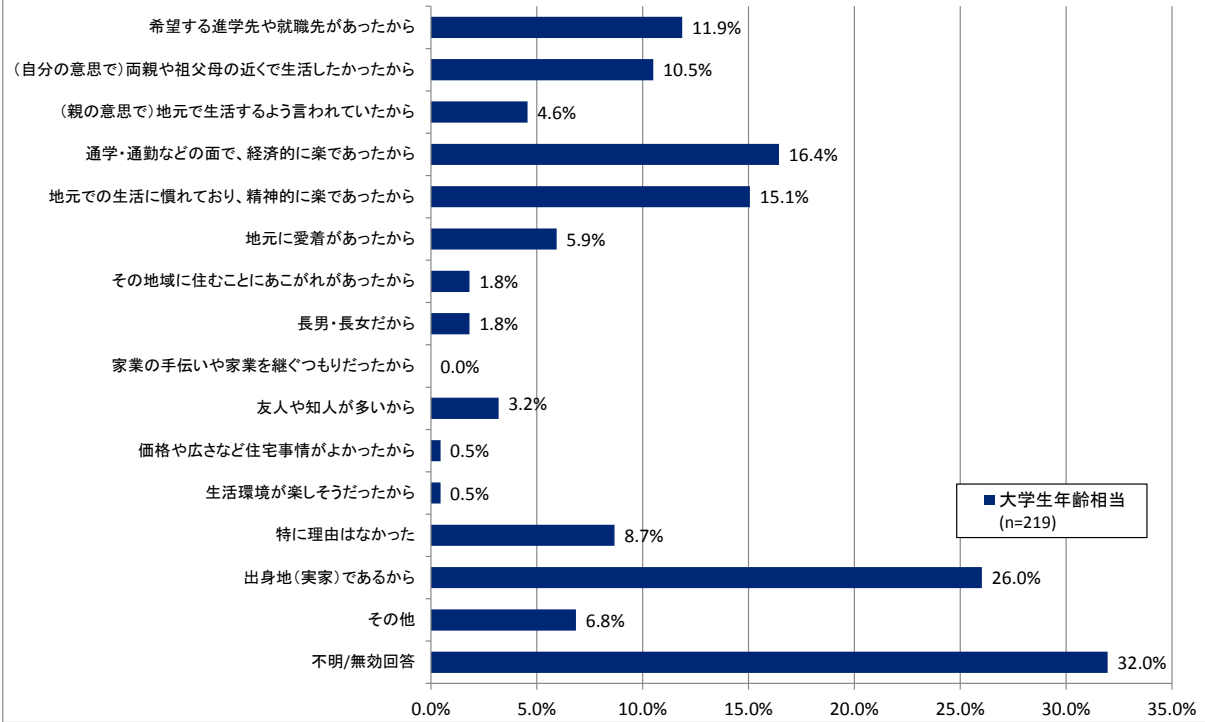


問9-1 希望する進学先(大学・短期大学希望者)

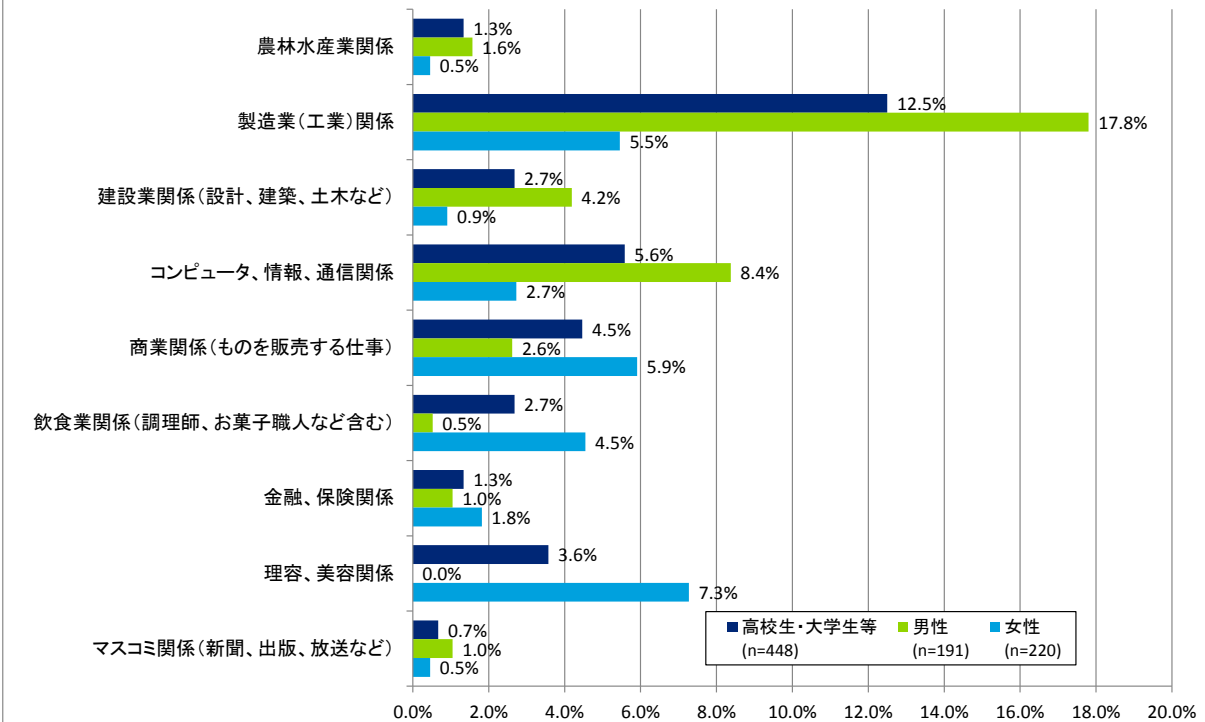
対象: 高校生年齢相当
(n=102)

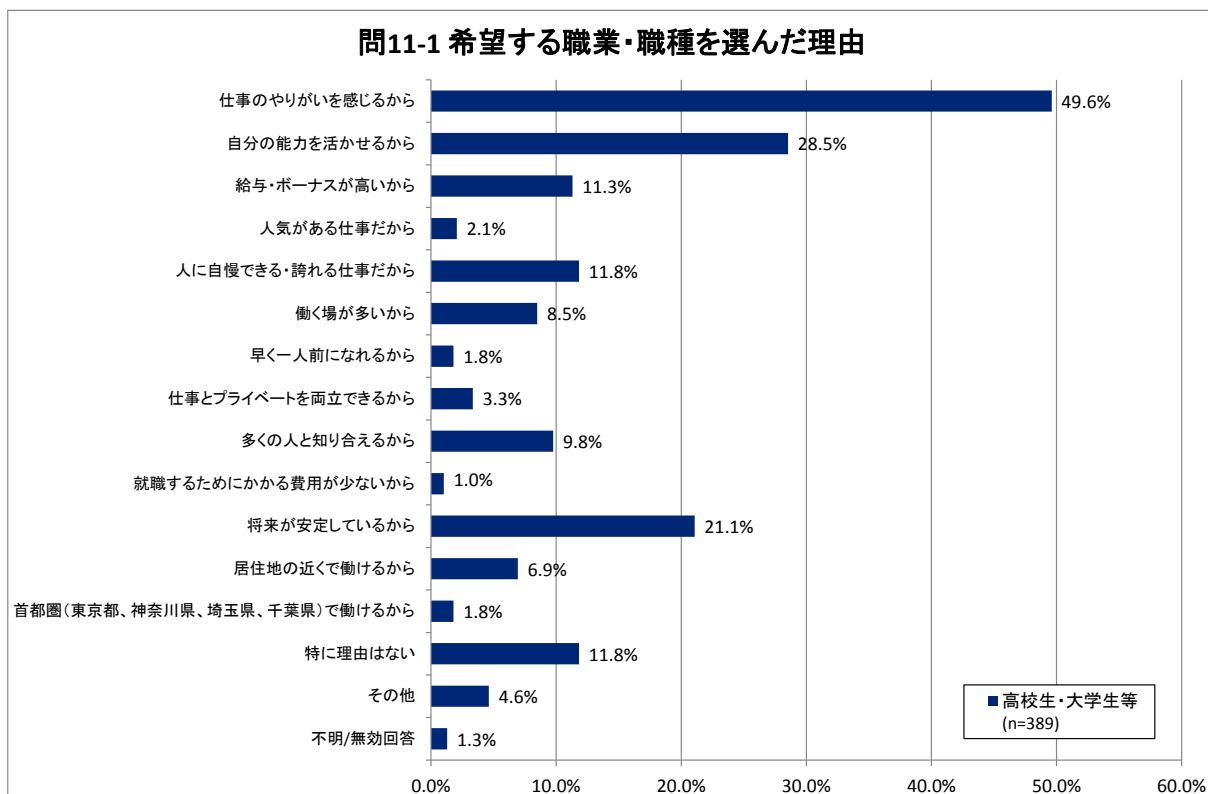
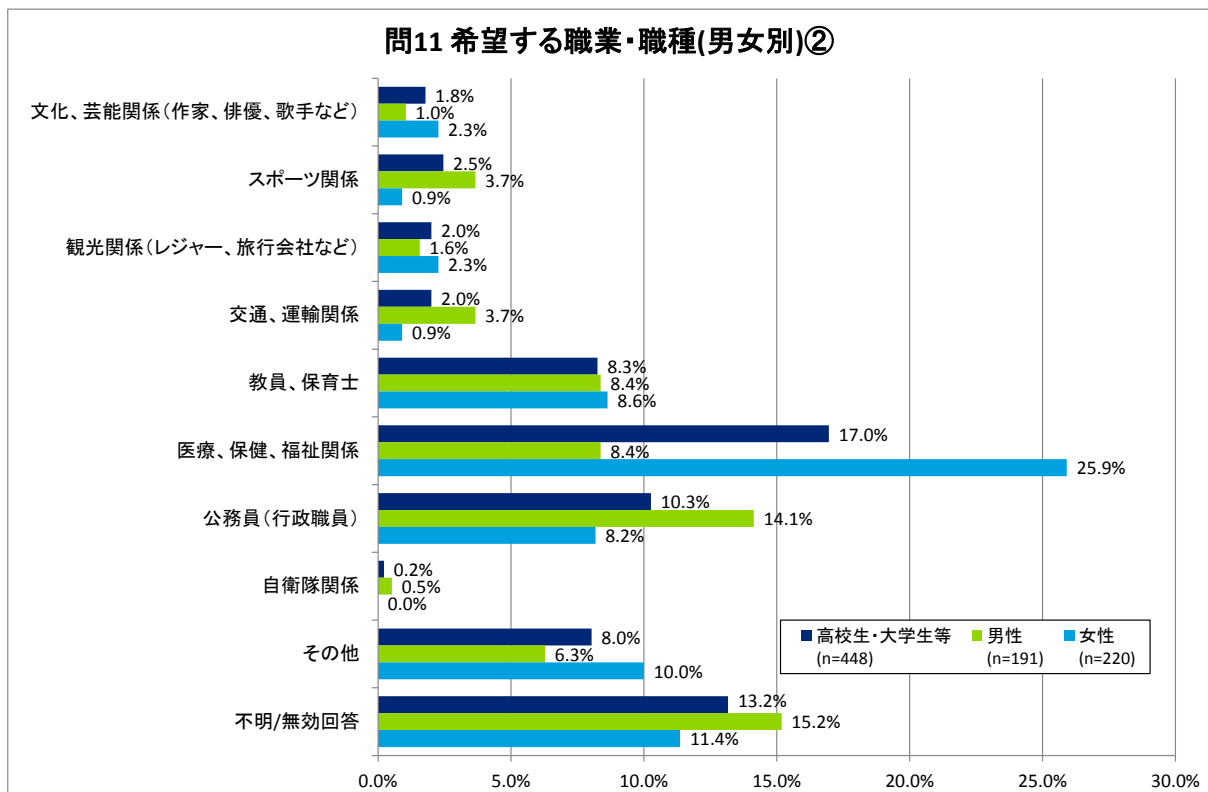


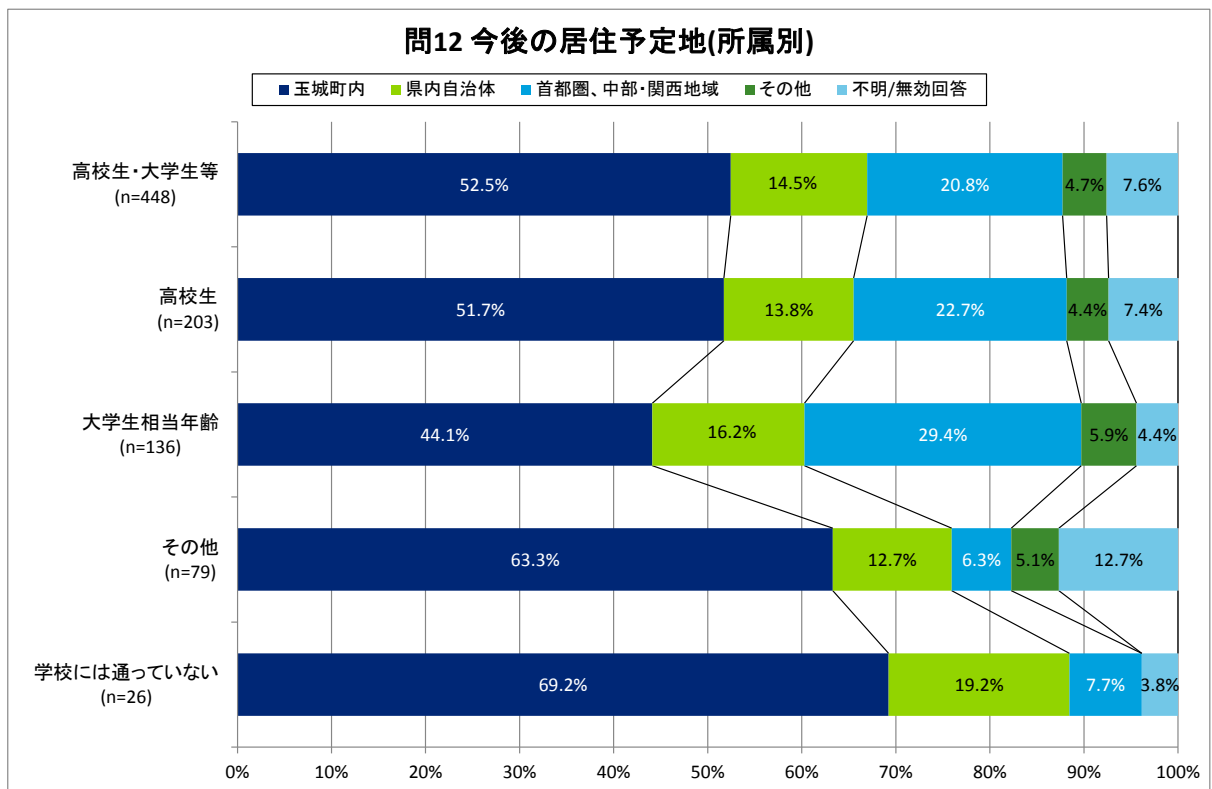
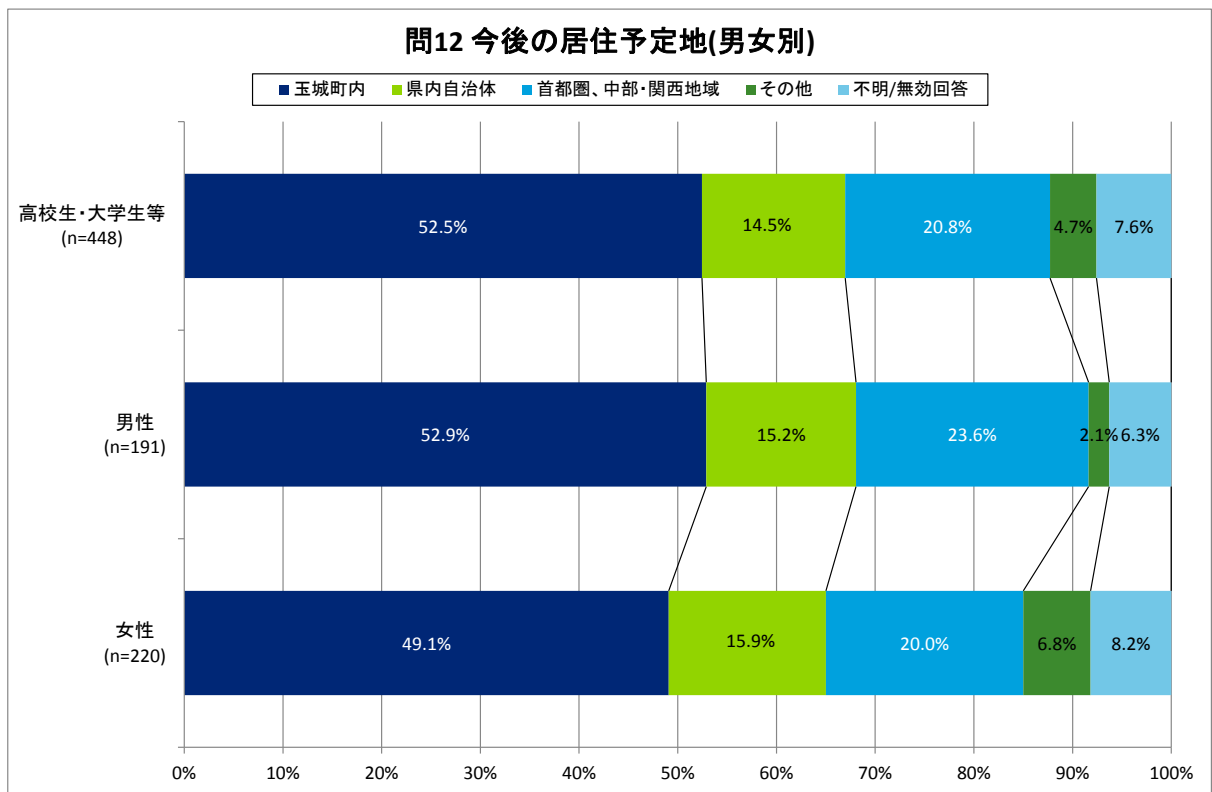
問10 卒業後の居住予定地に玉城町を選んだ理由

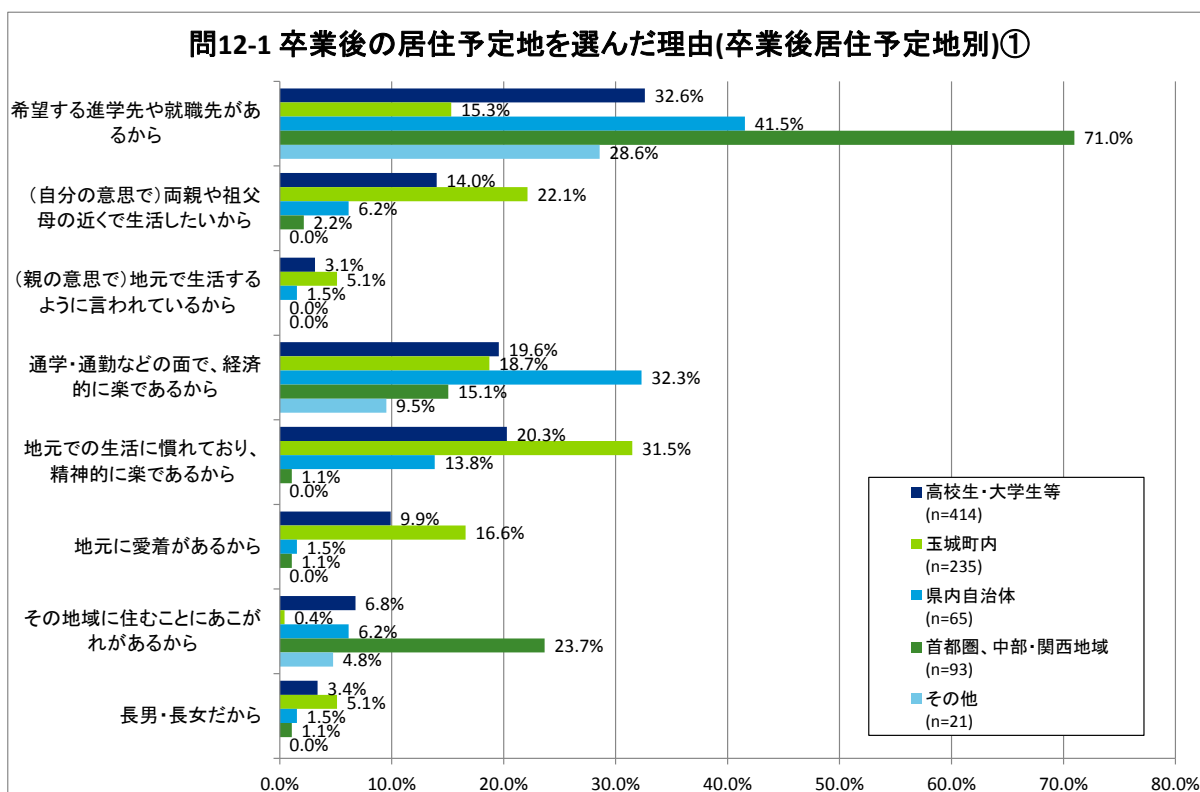
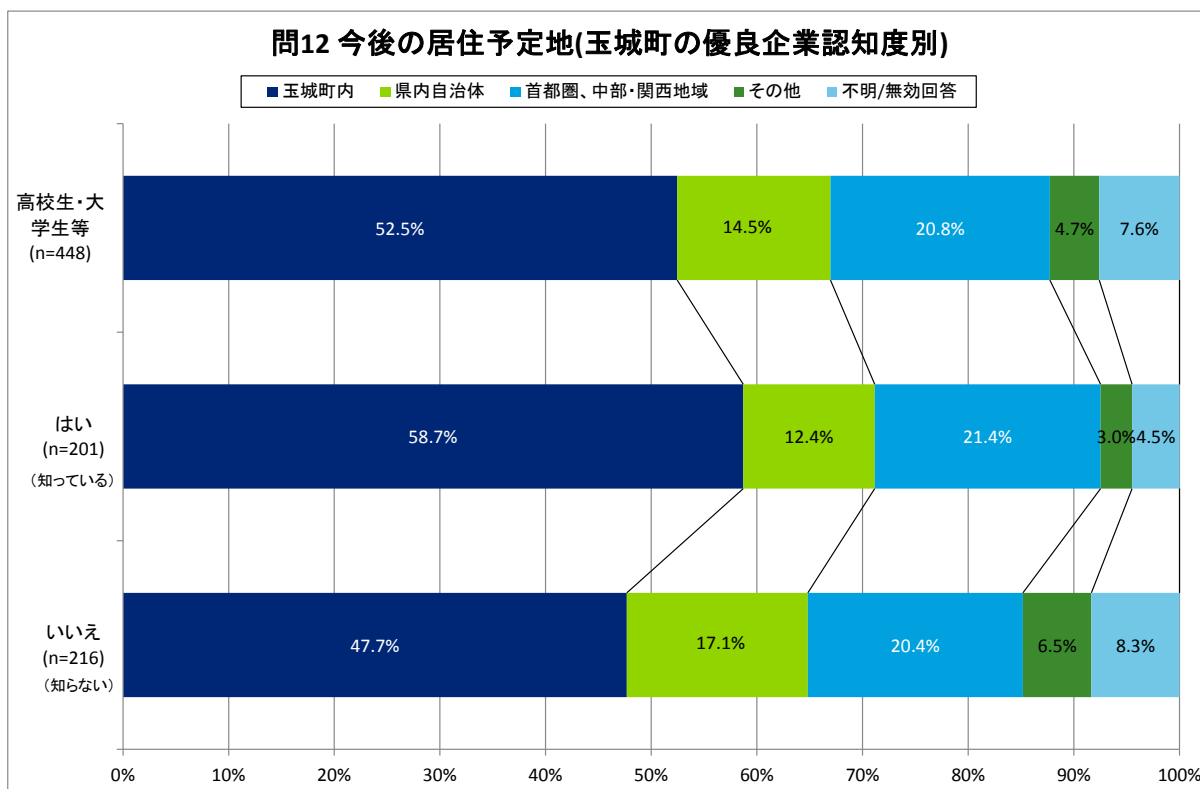


問11 希望する職業・職種(男女別)①

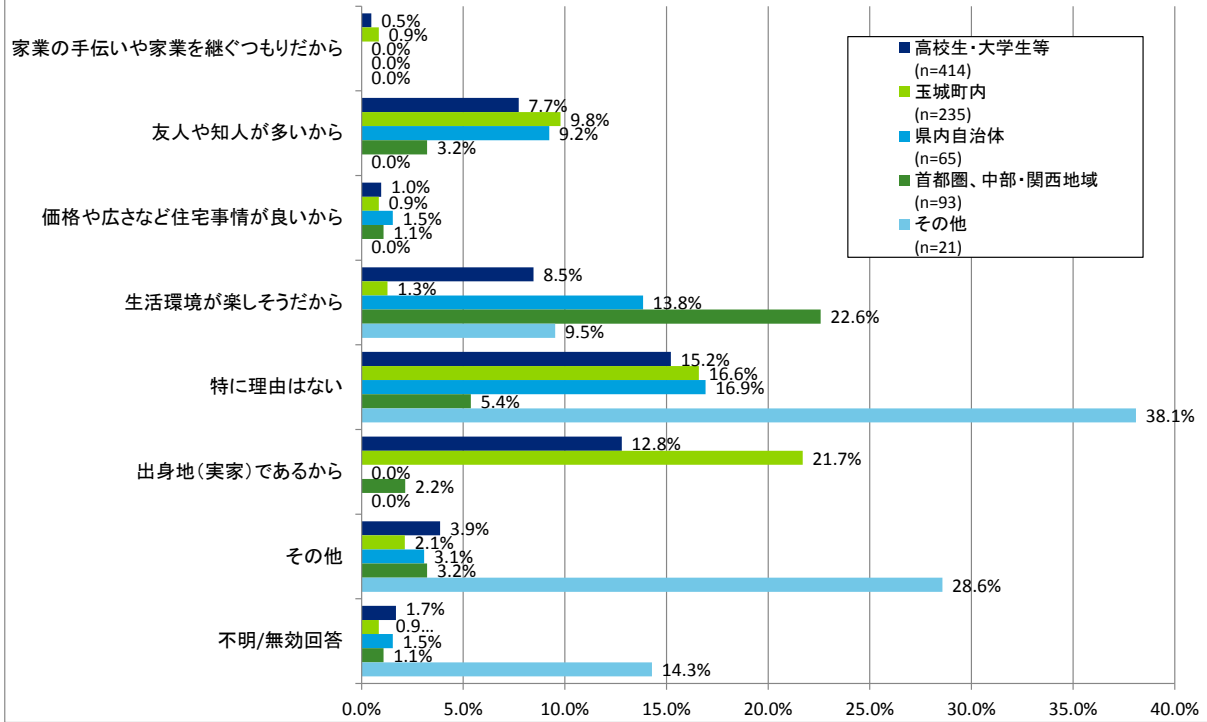




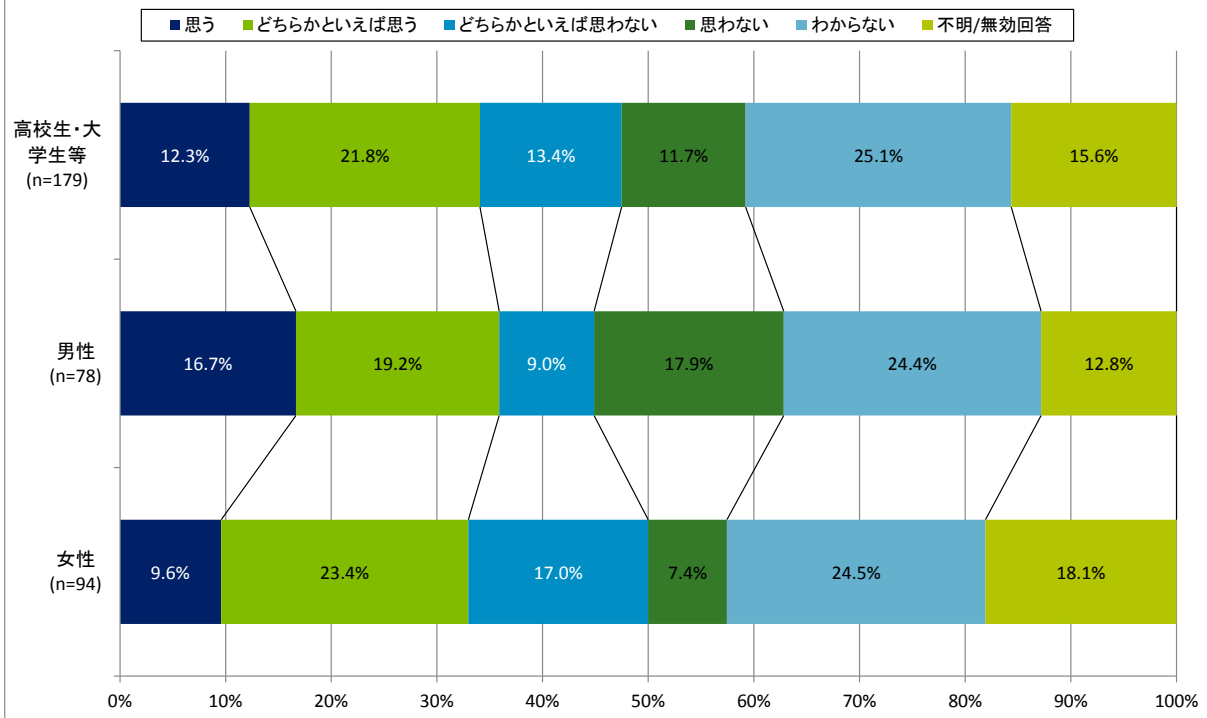




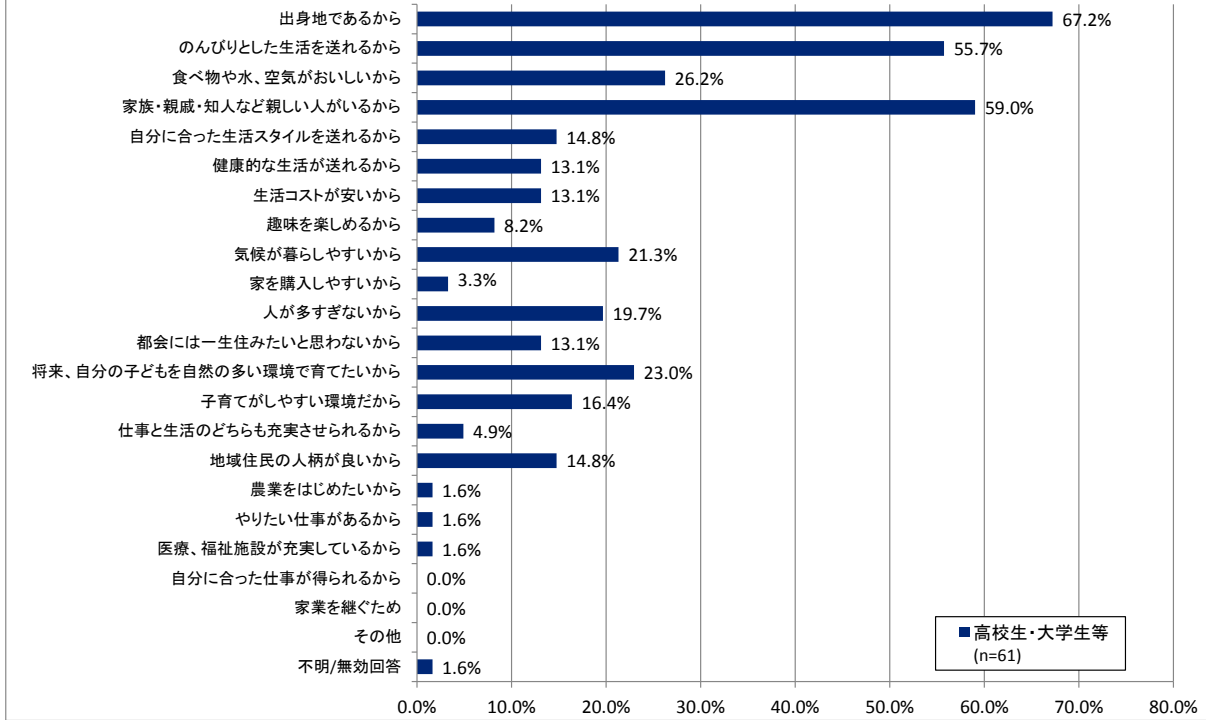
問12-1 卒業後の居住予定地を選んだ理由(卒業後居住予定地別)②



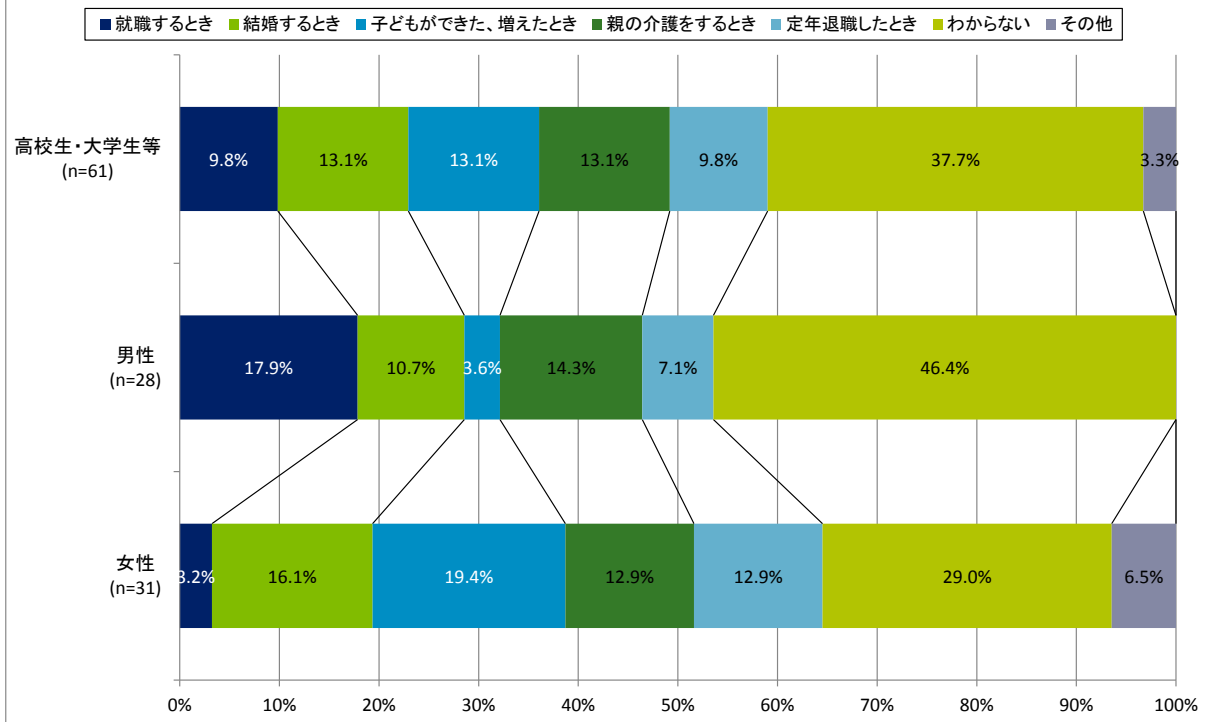
問12-2 将来の玉城町へのUターン意向(男女別)



問12-3 将来玉城町に戻りたい理由

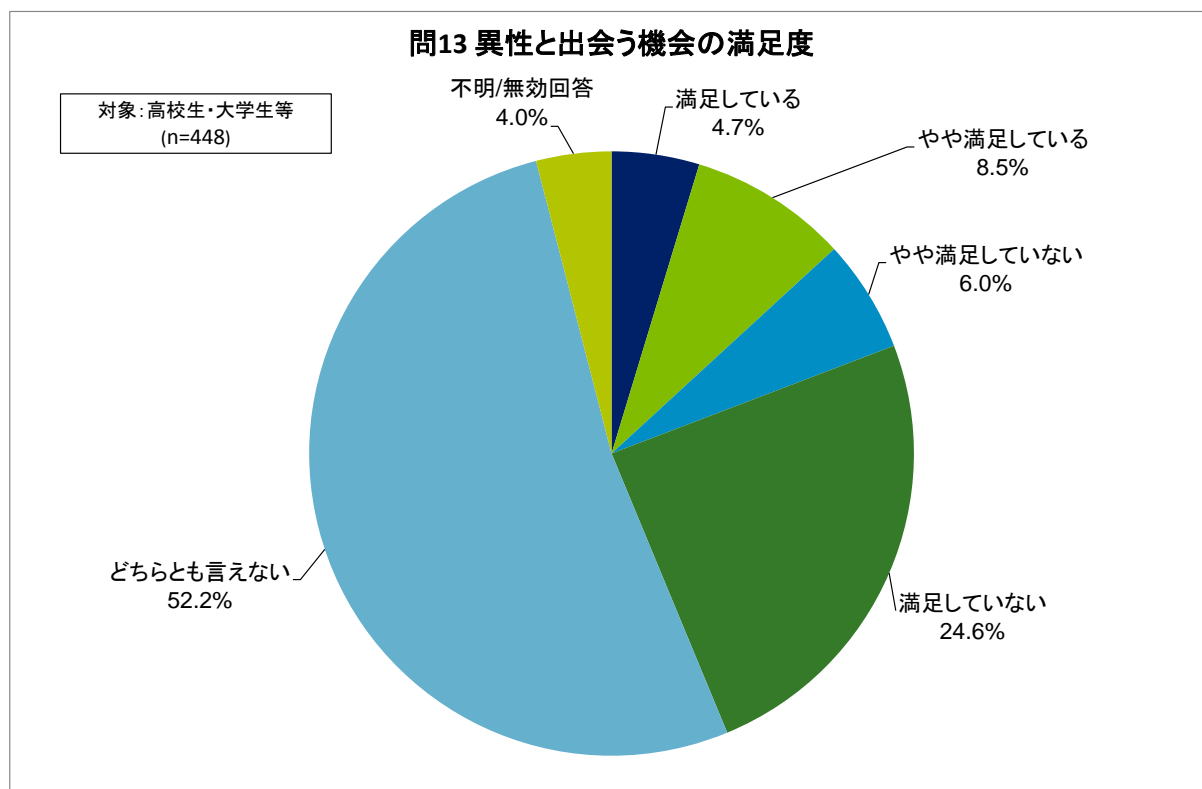


問12-4 玉城町に戻る時期(男女別)



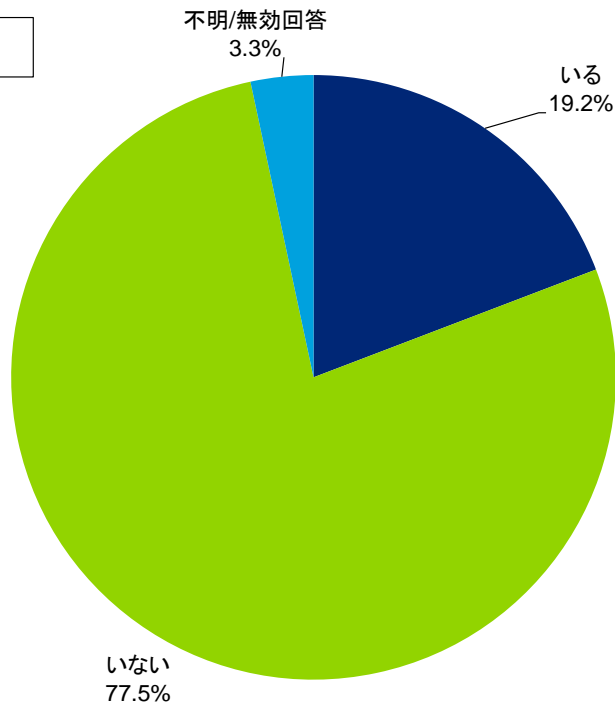
ウ 結婚のしやすさについて

- ・ 異性と出会う機会の満足度は、満足しているが 13.2%（「満足している（4.7%）」、「やや満足している（8.5%）」の合計）、「どちらともいえない（52.2%）」となっている。
- ・ 現在、交際している人の有無は「いる（19.2%）」、「いない（77.5%）」となっている。
- ・ 知り合ったきっかけや場所は、「大学や学校で（54.7%）」、「友人を通じて（合コン含む）（19.8%）」、「アルバイト・職場で（11.6%）」の順で高い。
- ・ 将来的な婚姻意向は、男女別にみると、男性は「30歳までに結婚の希望がある（33.5%）」、「結婚の希望はあるが年齢は決めていない（31.4%）」、「25歳までに結婚の希望がある（16.2%）」の順で高く、女性は「25歳までに結婚の希望がある（34.1%）」、「30歳までに結婚の希望がある（29.5%）」、「結婚の希望はあるが年齢は決めていない（22.3%）」の順で高い。
- ・ 結婚支援のために行政が取り組むべきことは、「安定した雇用の確保（58.5%）」、「結婚祝い金などの経済的支援（45.1%）」の順で高い。
- ・ 企業が取り組むべきことは、男女別にみると、男性は「給与・ボーナスを増やす（46.6%）」、「正規社員登録の増加（34.6%）」、「雇用機会の拡充（31.4%）」の順で高く、女性は「出産後に復帰しやすい職場環境づくり（55.5%）」、「育児休業制度の導入・充実（45.0%）」、「給与・ボーナスを増やす（43.2%）」の順で高い。

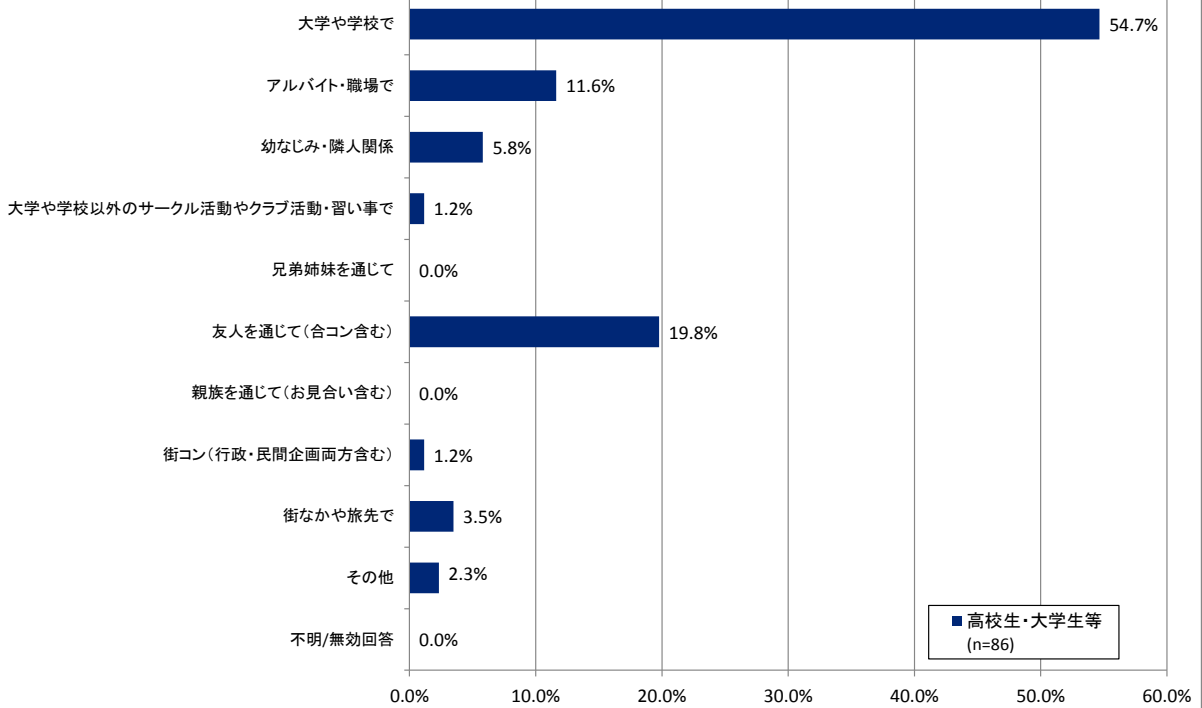


問14 現在、交際している人の有無

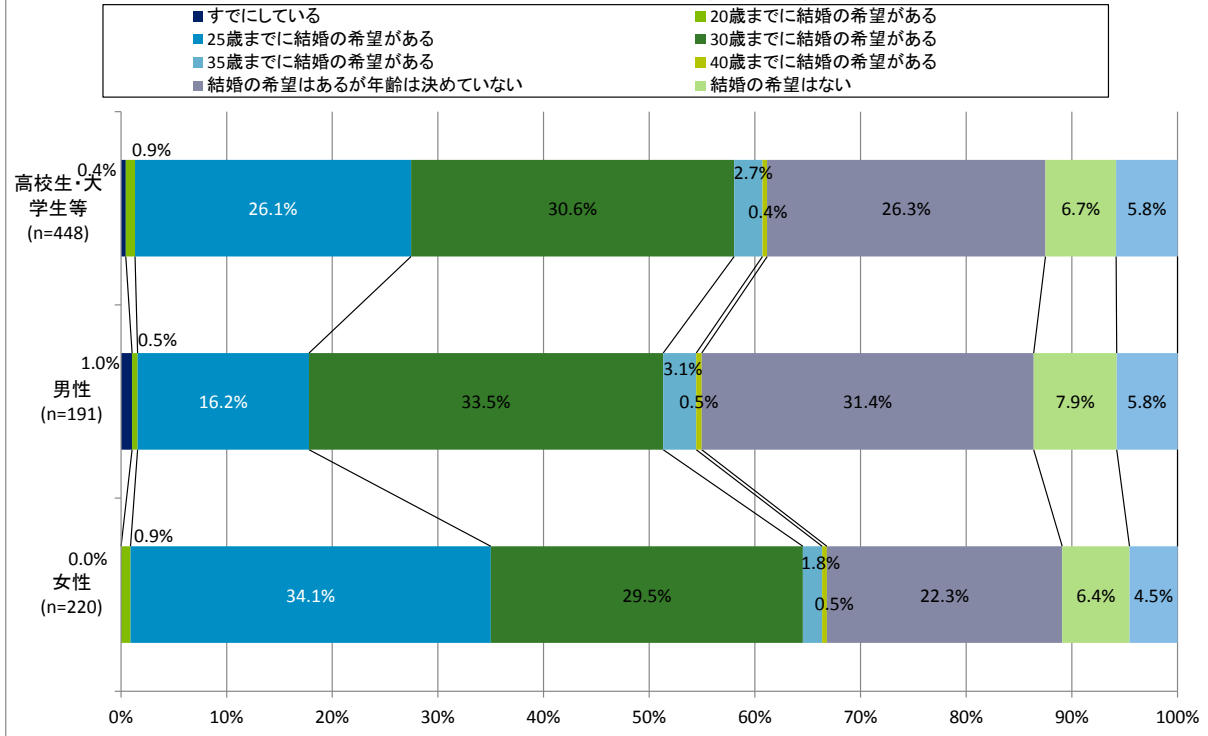
対象：高校生・大学生等
(n=448)



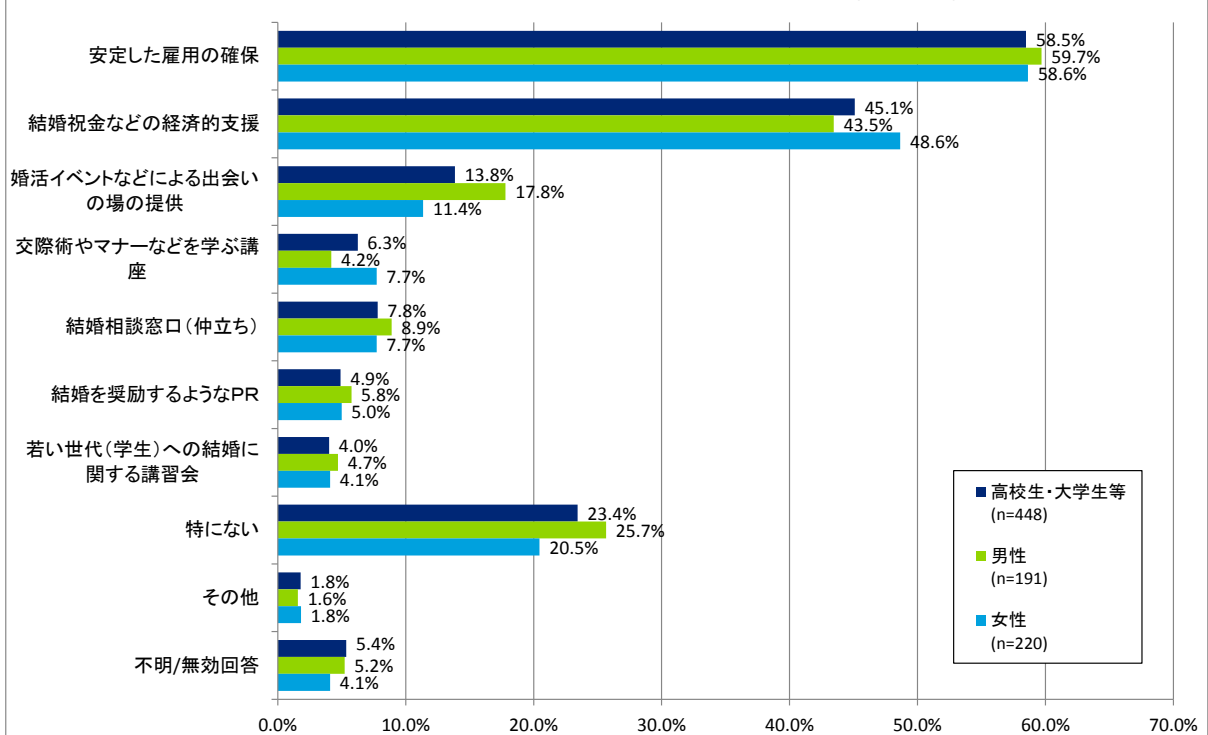
問14-1 知り合ったきっかけや場所



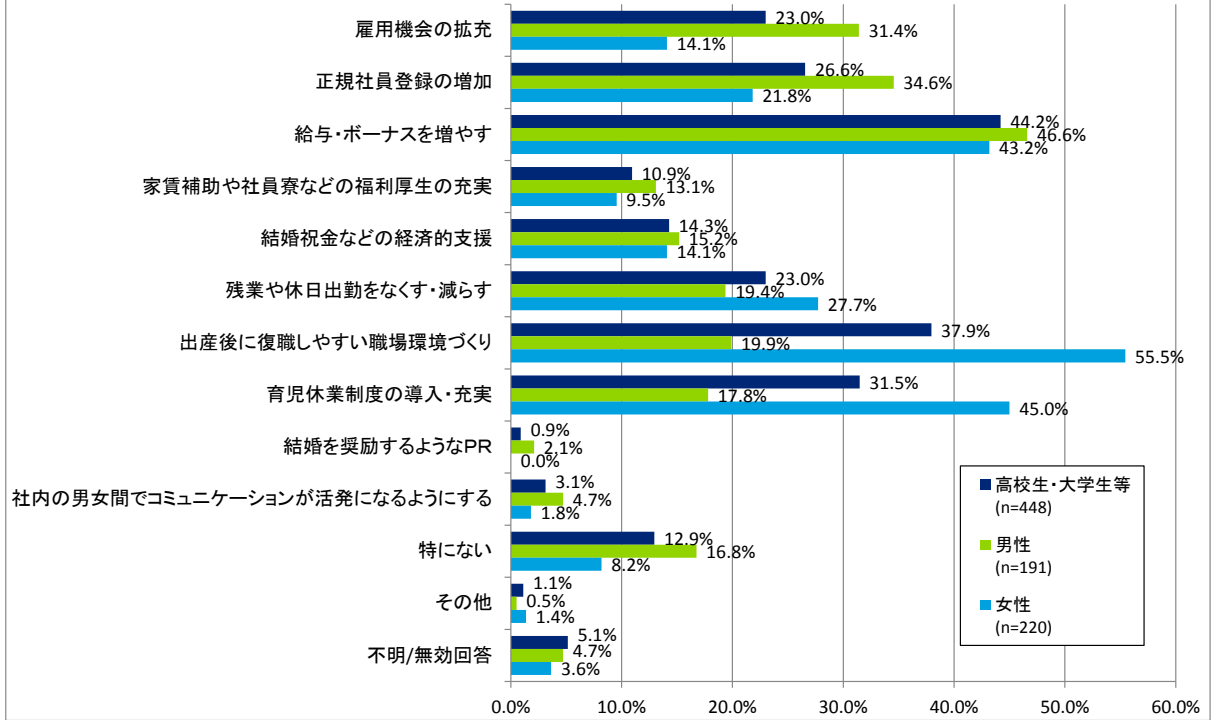
問15 将来的な婚姻意向(男女別)



問16 結婚支援のために行政が取り組むべきこと(男女別)

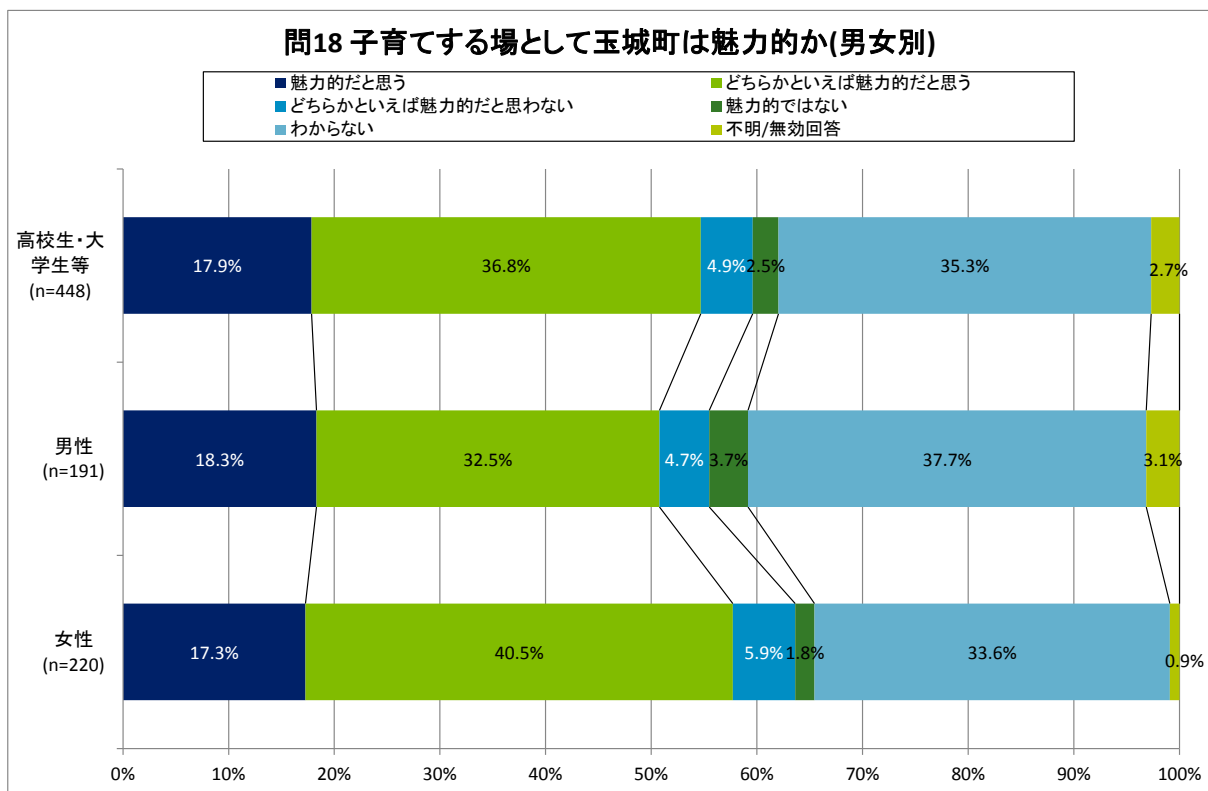


問17 結婚支援のために企業が取り組むべきこと(男女別)

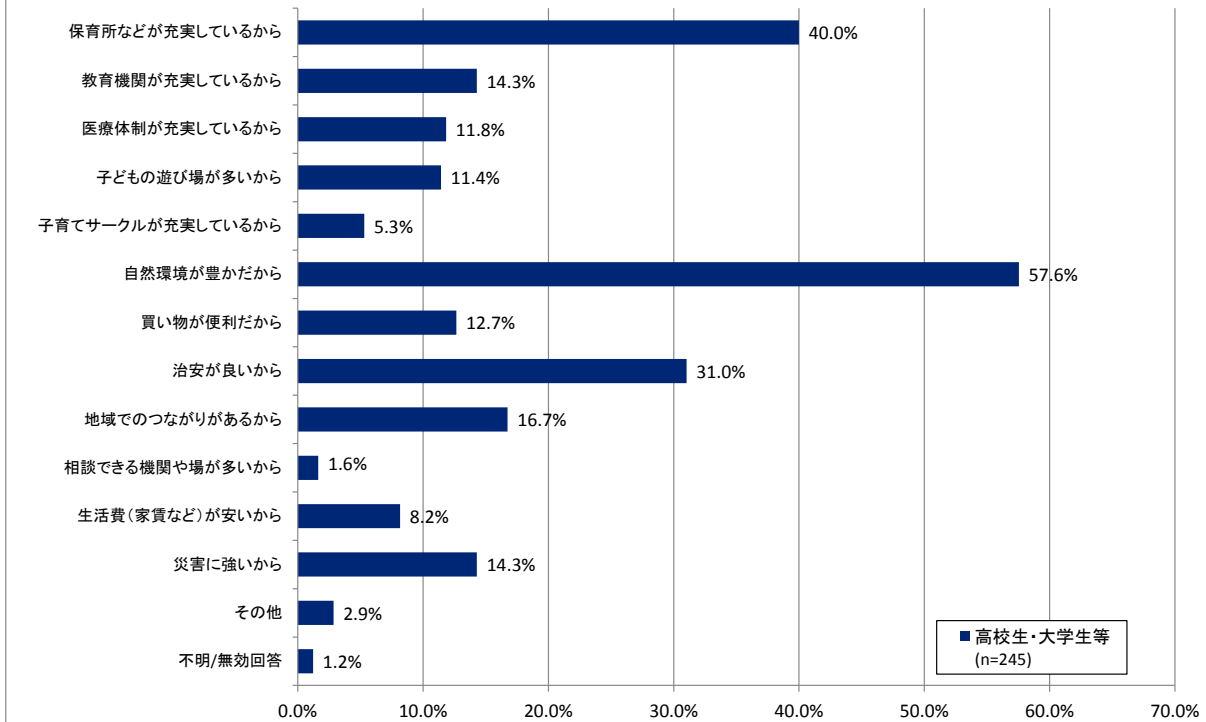


エ 子育てのしやすさについて

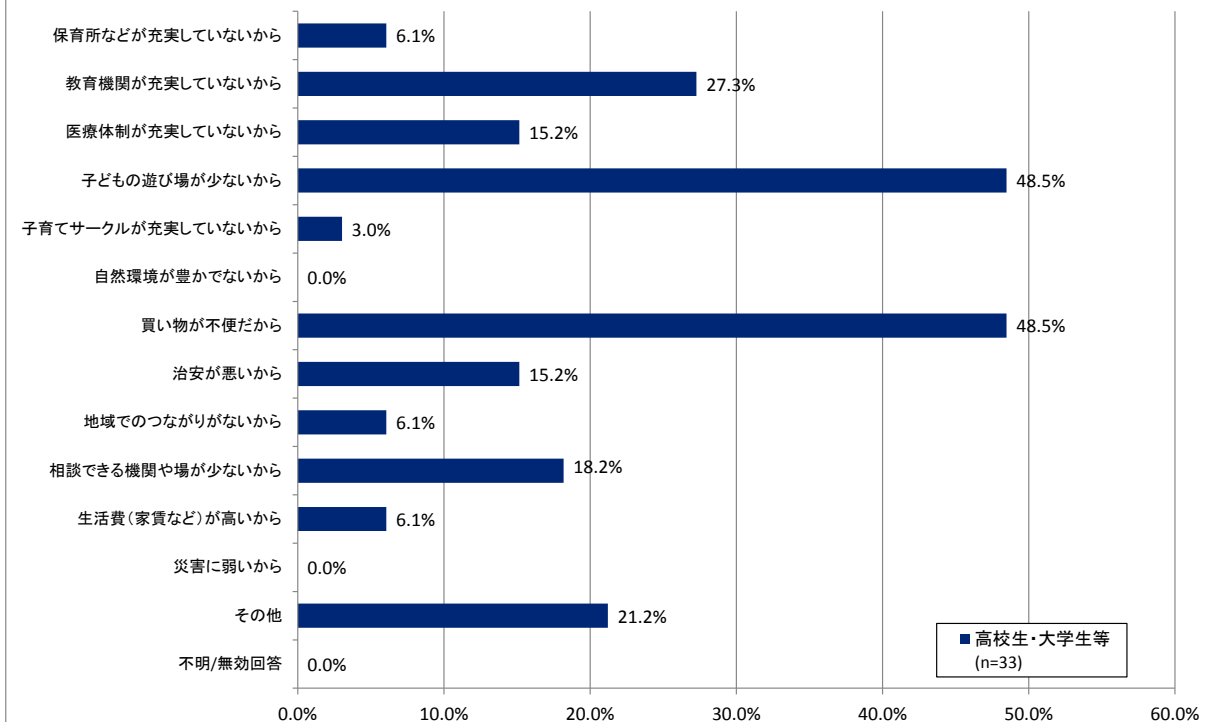
- ・ 子育てする場として玉城町は魅力的かについては、魅力的だと思う者が54.7%（「魅力的だと思う（17.9%）」、「どちらかといえば魅力的だと思う（36.8%）」の合計）となっている。
- ・ 魅力的だと思う理由は「自然環境が豊かだから（57.6%）」、「保育所などが充実しているから（40.0%）」、「治安がいいから（31.0%）」の順で高い。
- ・ 魅力的だと思わない理由は「子どもの遊び場が少ないから（48.5%）」、「買い物が不便だから（48.5%）」、「教育機関が充実していないから（27.3%）」の順で高い。
- ・ 将来自分たちが持ちたい子どもの数は「2人（63.2%）」、「3人（17.0%）」、「1人（7.8%）」の順で高い。
- ・ 子どもの数が増えるための支援・対策は「安定した雇用の確保（46.7%）」、「子育てしやすい職場環境の整備（31.5%）」、「子育てに伴う経済的負担の軽減（30.8%）」の順で高い。

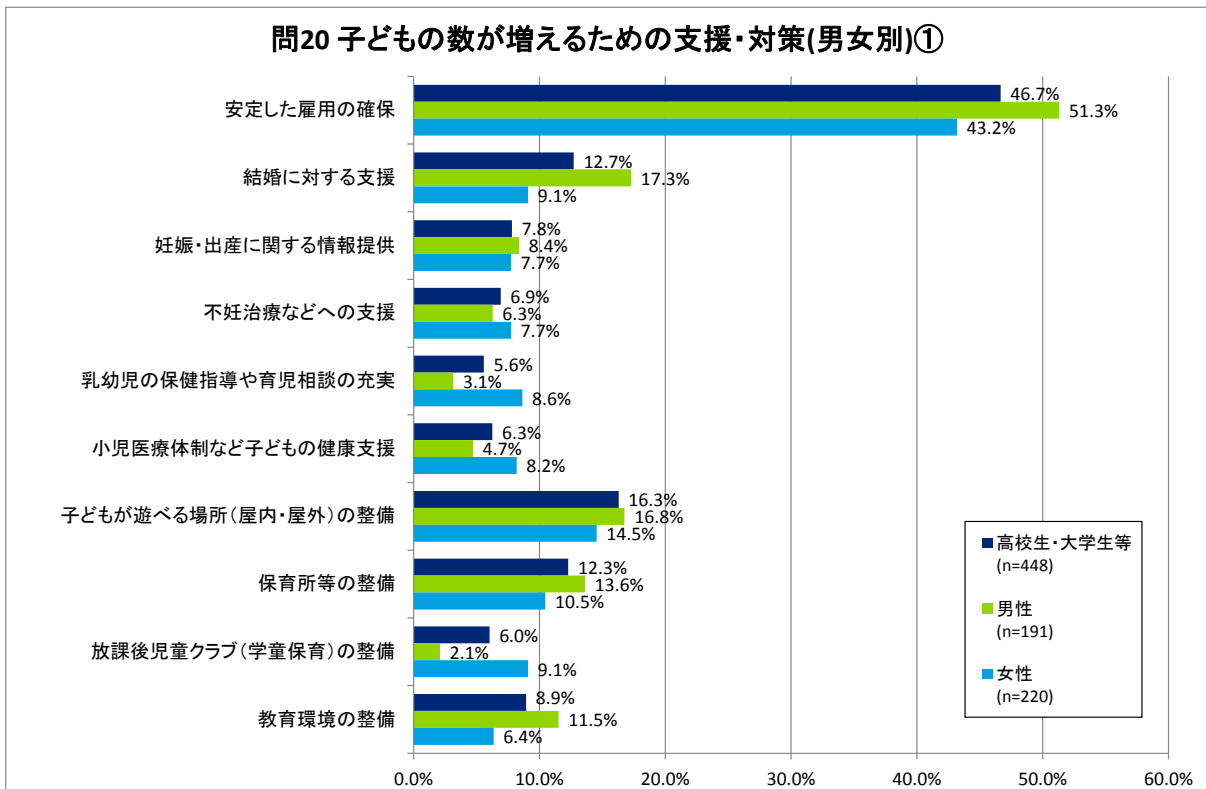
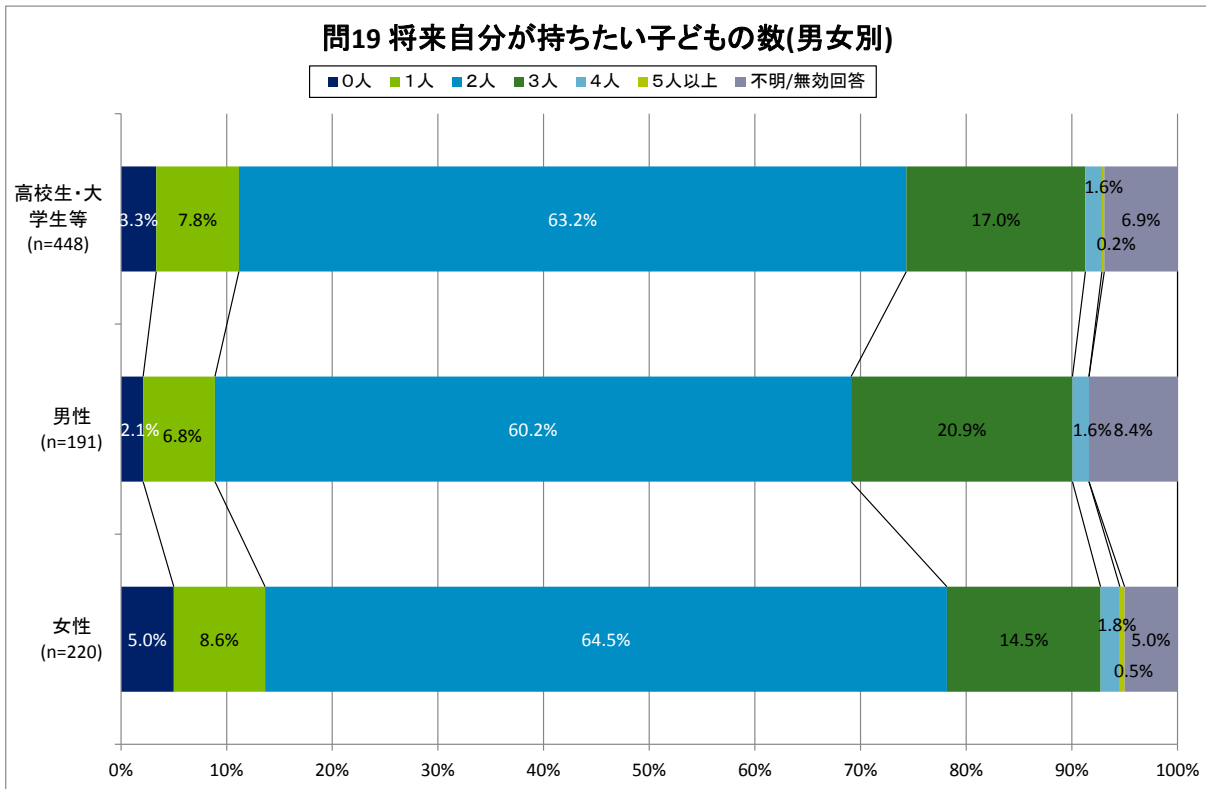


問18-1「玉城町が子育てする場として魅力的だと思う」理由

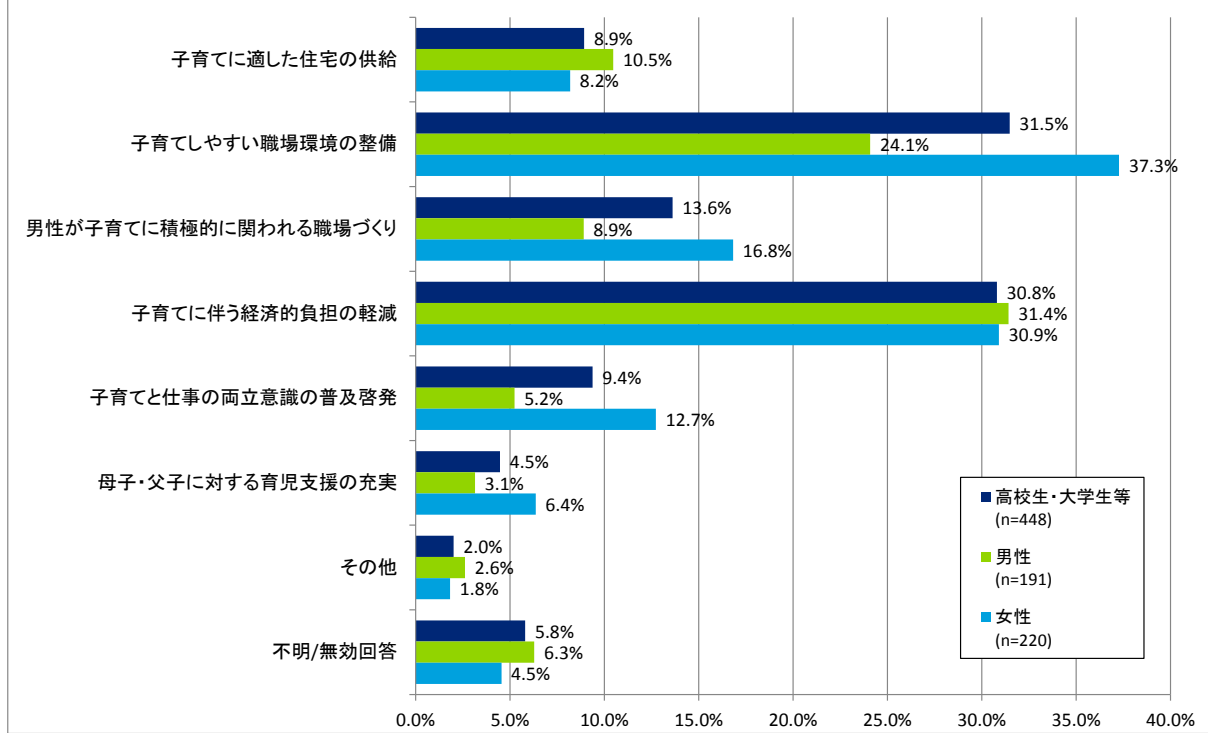


問18-2「玉城町が子育てする場として魅力的だと思わない」理由



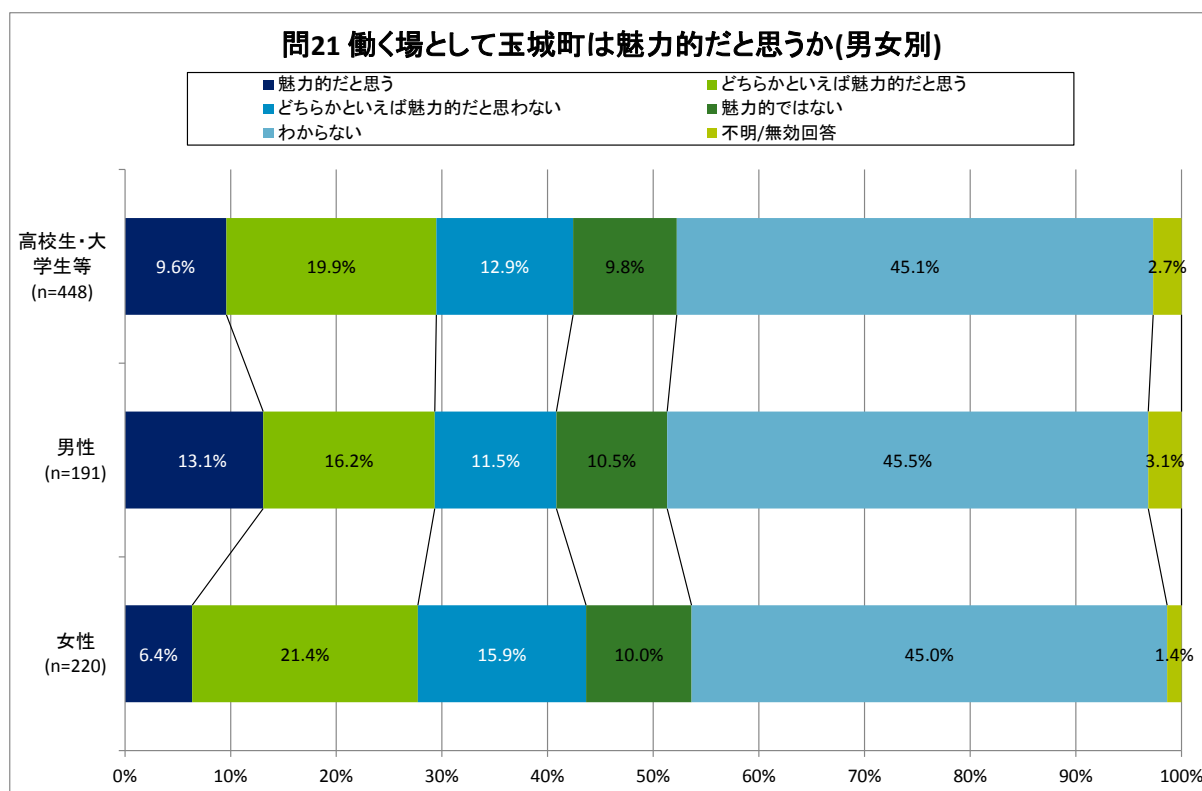


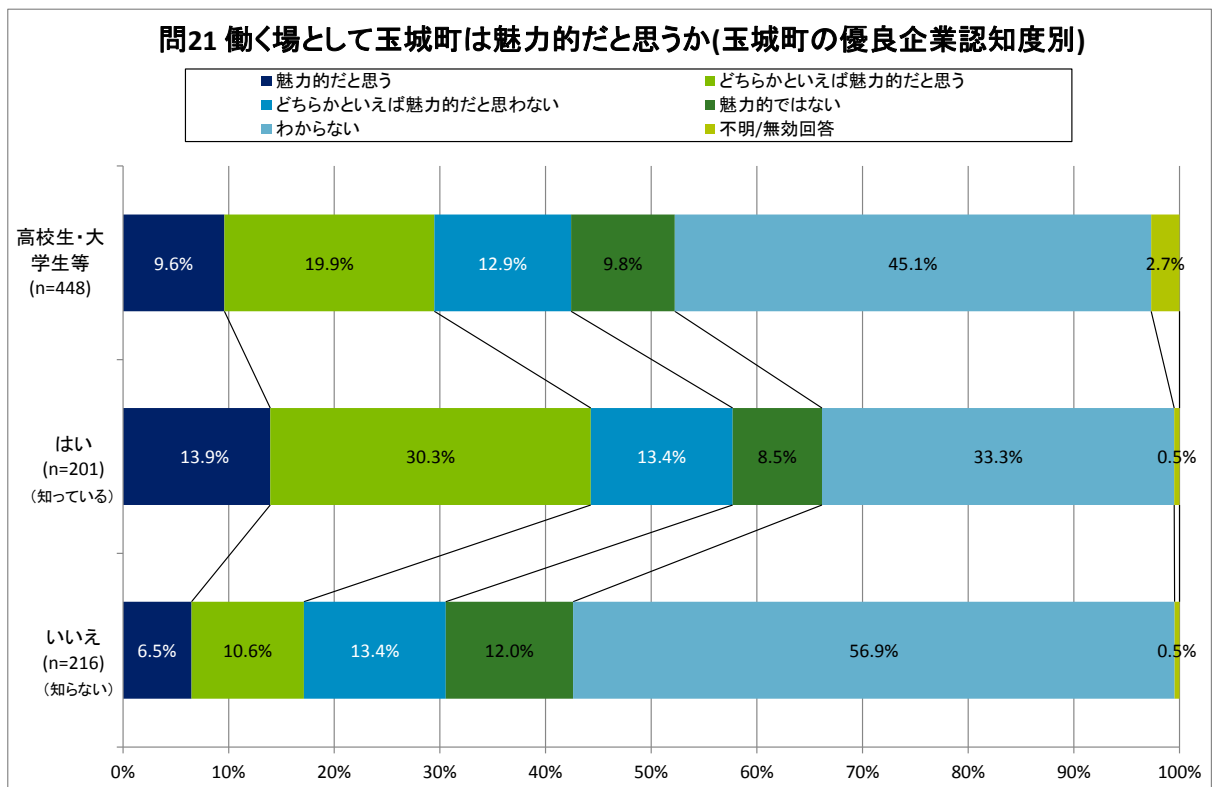
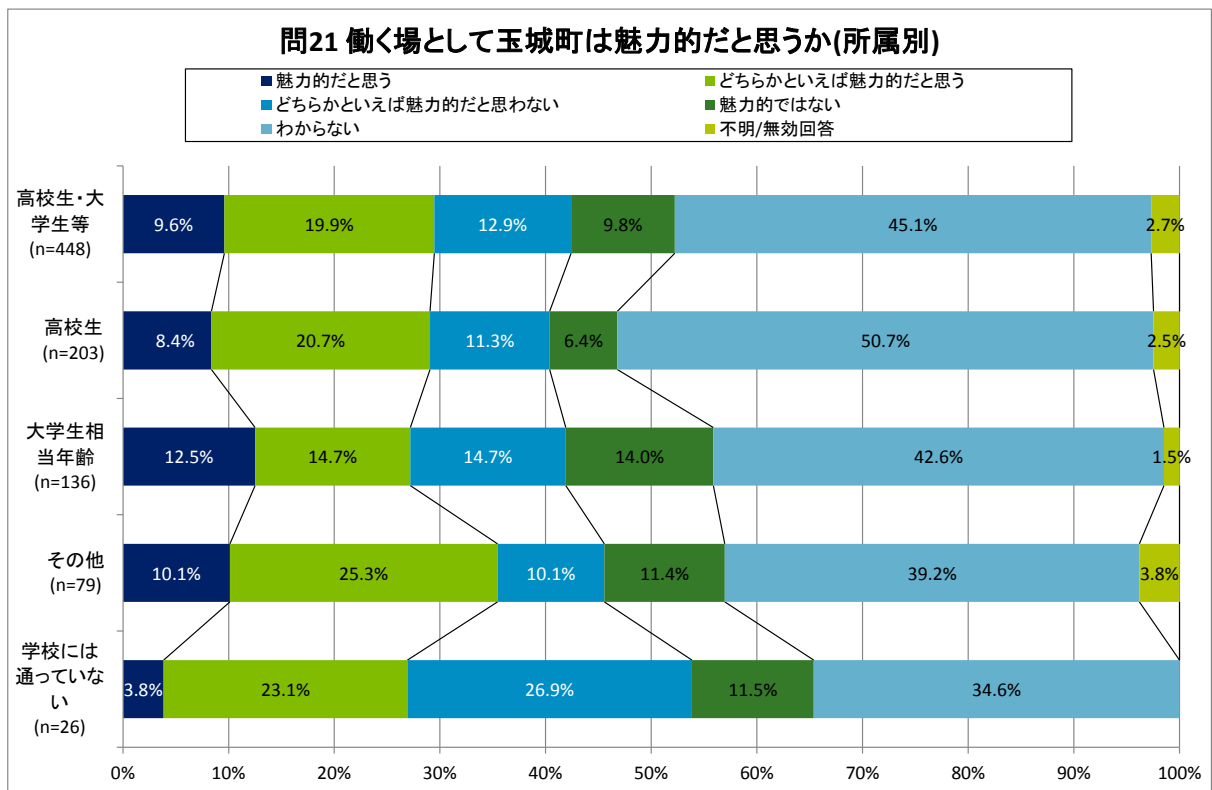
問20 子どもの数が増えるための支援・対策(男女別)②



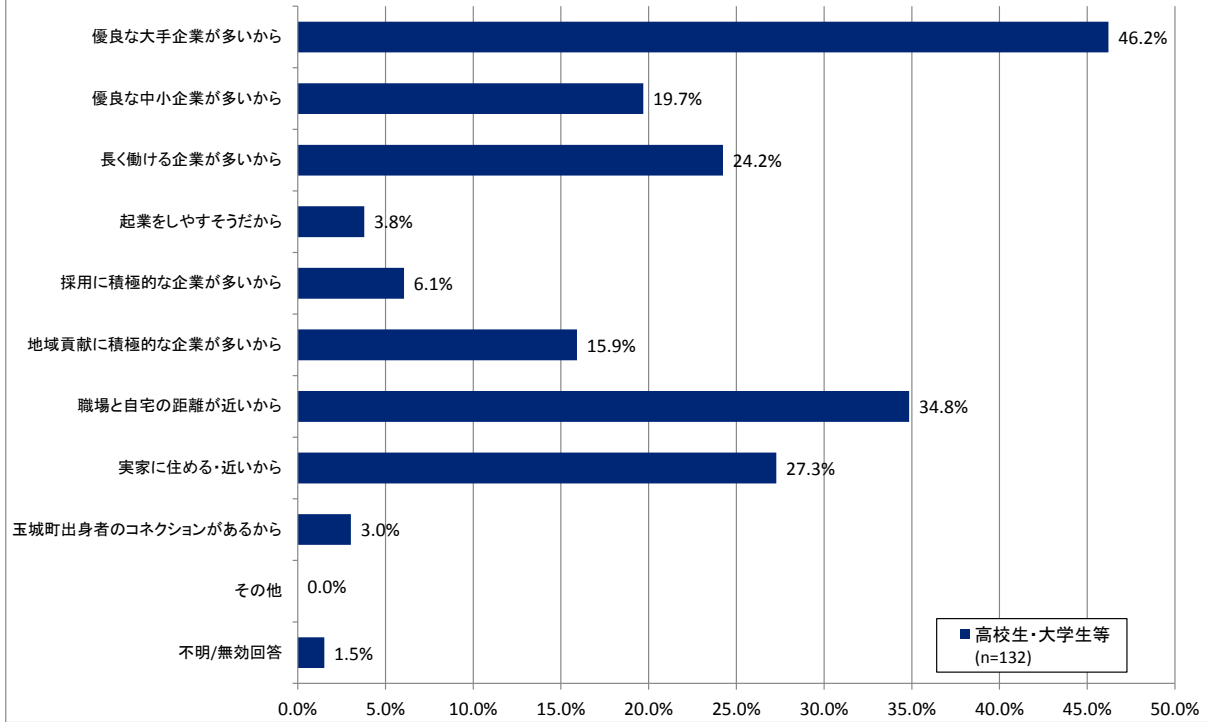
オ 働きやすさについて

- 働く場として玉城町は魅力的かについては、魅力的だと思う者が 29.5%（「魅力的だと思う（9.6%）」、「どちらかといえば魅力的だと思う（19.9%）」の合計）となっている。
- 魅力的だと思う理由は「優良な大手企業が多いから（46.2%）」、「職場と自宅の距離が近いから（34.8%）」、「実家に住める・近いから（27.3%）」の順で高い。
- 魅力的だと思わない理由は「優良な大手企業が少ないから（47.1%）」、「優良な中小企業が少ないから（34.3%）」、「長く働ける企業が少ないから（32.4%）」の順で高い。
- 玉城町の優良企業として思いつく企業はあるかは「はい（44.9%）」、「いいえ（48.2%）」となっている。
- 行政が取り組むべき事業は「企業誘致による雇用拡大（40.6%）」、「ブラック企業などへの注意喚起（27.0%）」、「育児・介護休業制度の啓発（22.1%）」の順で高い。（ただし、「育児・介護休業制度の啓発」は男女差が大きく、男性 11.0%に対し、女性は 33.2%であった。）
- 企業が取り組むべき事業は「給与・ボーナスを増やす（50.2%）」、「正規社員登録の増加（36.4%）」、「雇用機会の拡充（31.3%）」の順で高い。
- 男女差が大きい項目は、「出産後に復職しやすい職場環境づくり（男性：15.7%、女性：37.7%）」、「育児・介護休業制度の導入・充実（男性：15.7%、女性：35.9%）」と男性より女性の割合が高い。
- 将来の最低希望年収は、「300万円代（17.4%）」、「500万円代（16.1%）」、「400万円代（11.2%）」の順で高い。

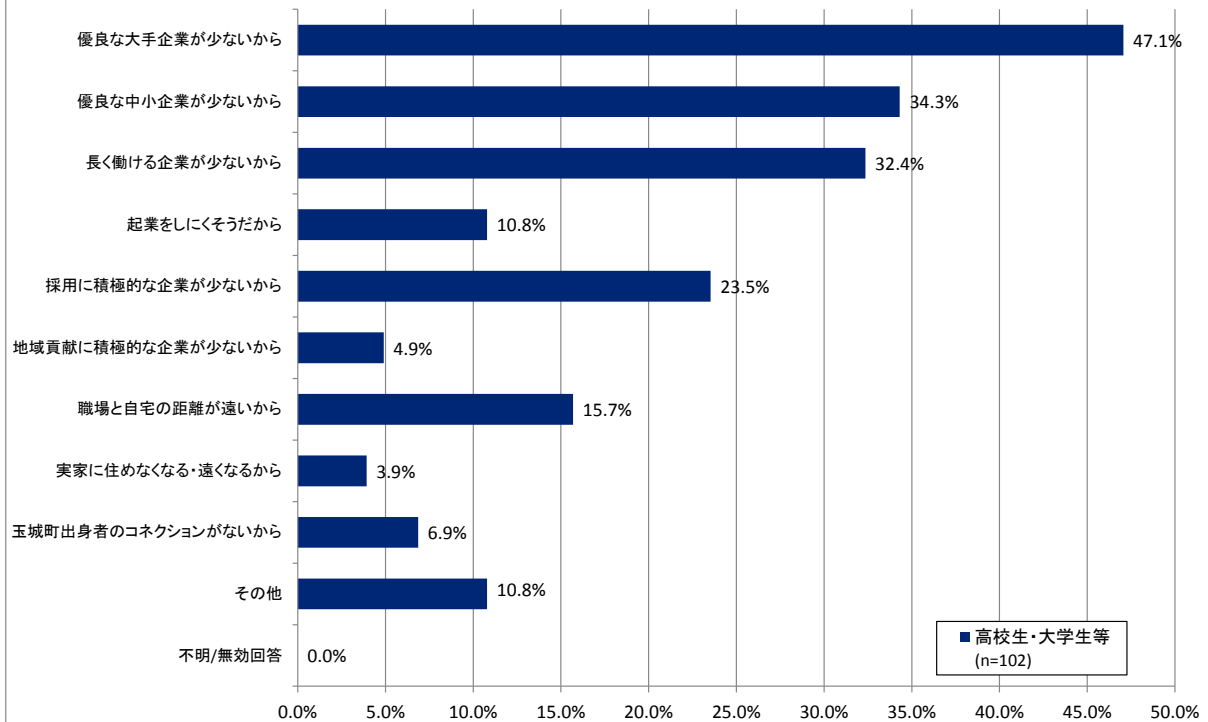




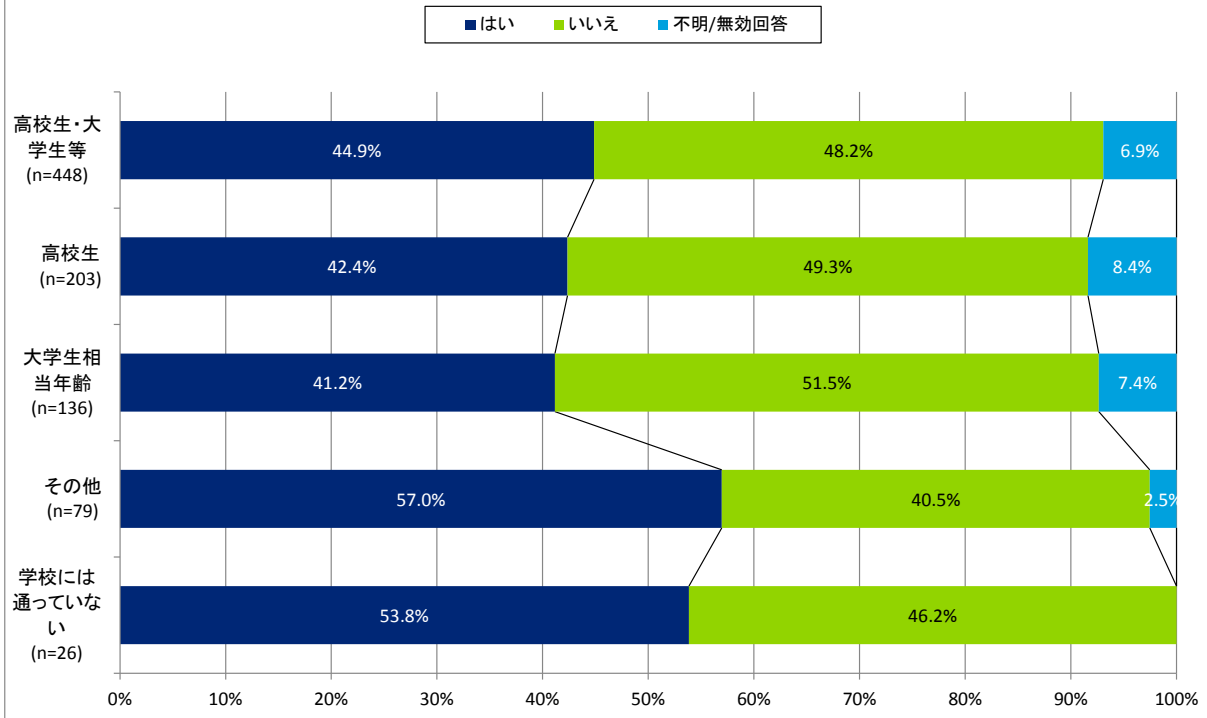
問21-1「玉城町が働く場として魅力的だと思う」理由



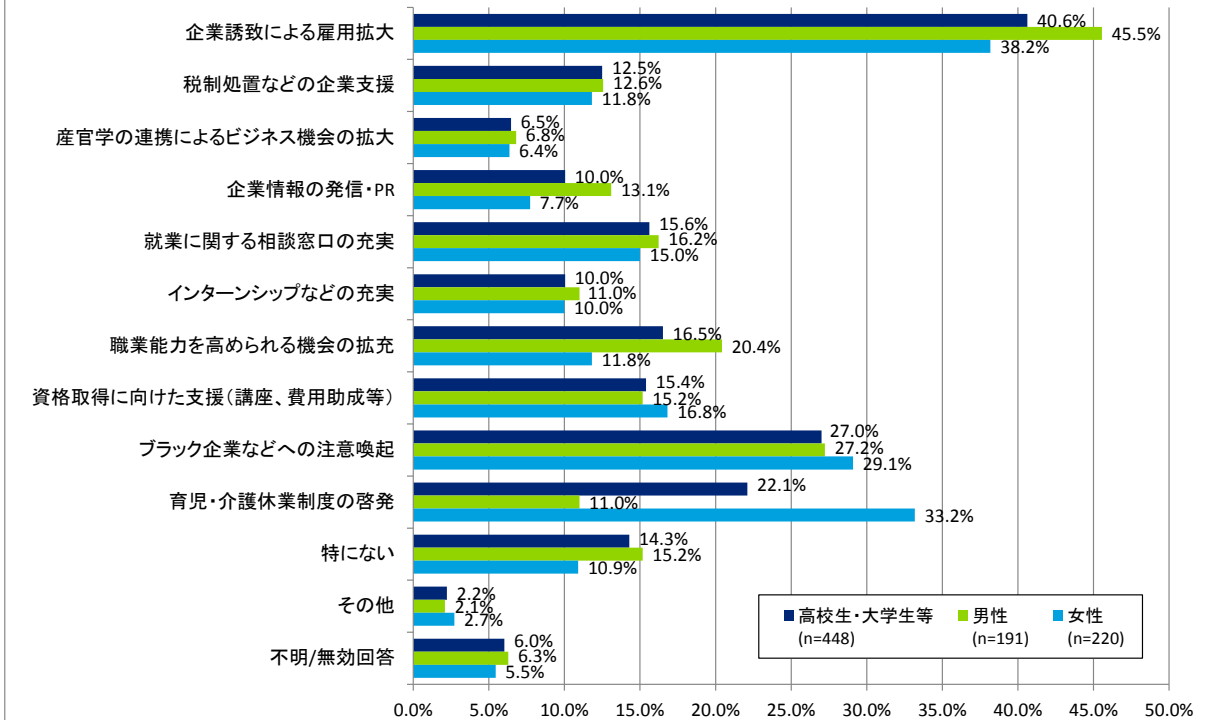
問21-2「玉城町が働く場として魅力的だと思わない」理由



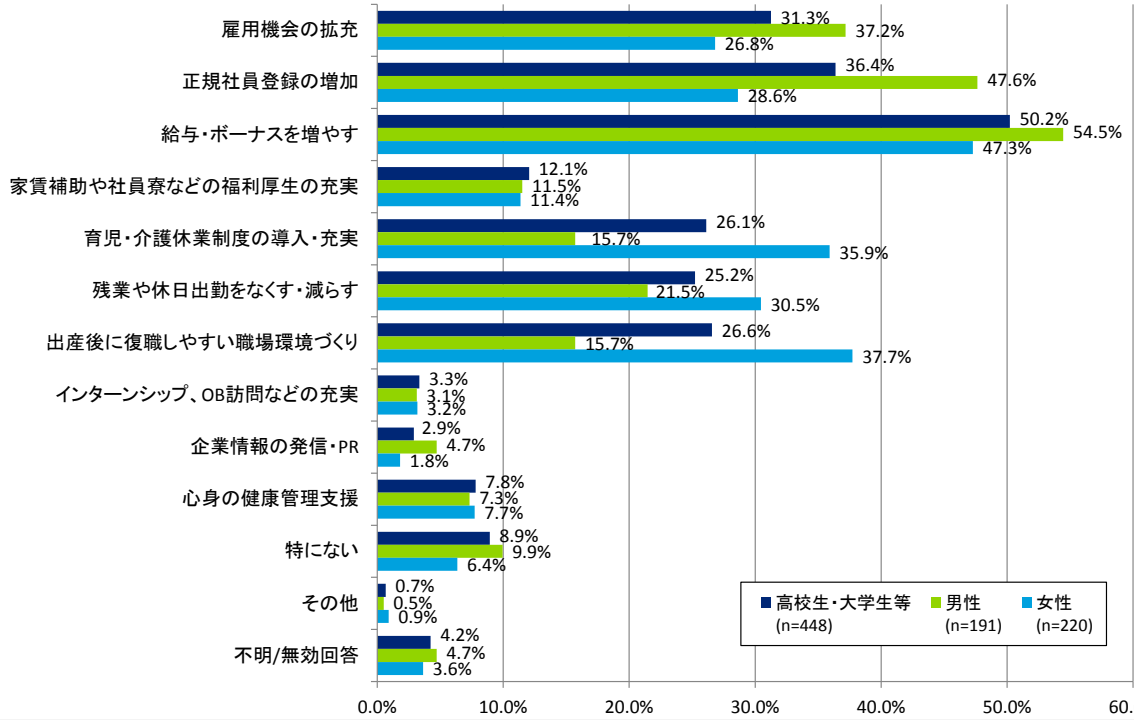
問22 玉城町の優良企業として思いつく企業はあるか(所属別)



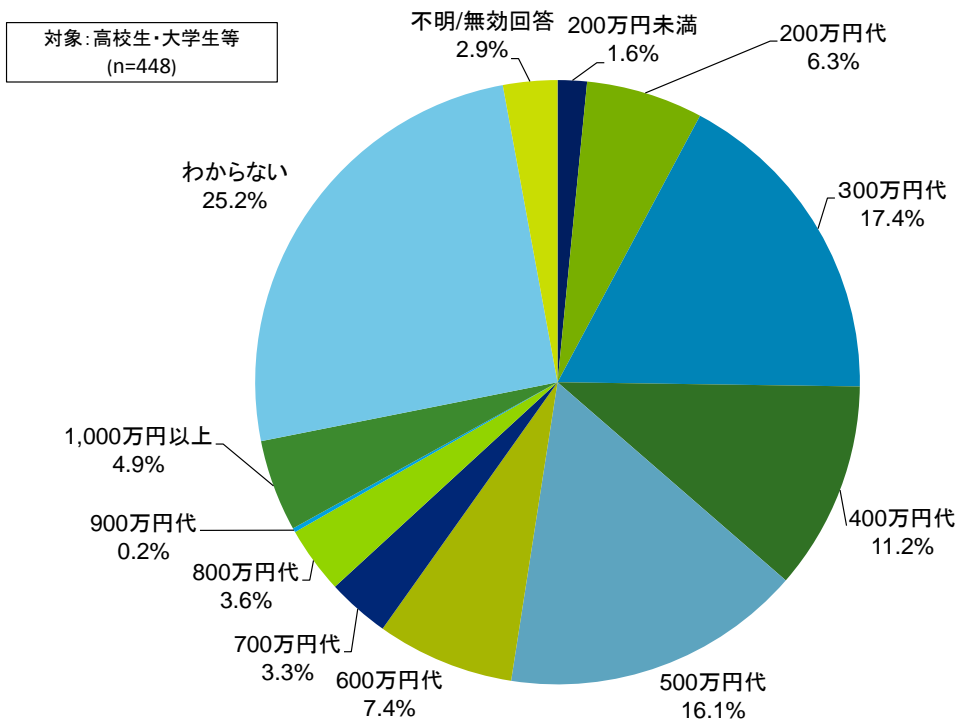
問23 働きやすさのために行政が取り組むべき事業(男女別)



問24 働きやすさのために企業が取り組むべき事業(男女別)

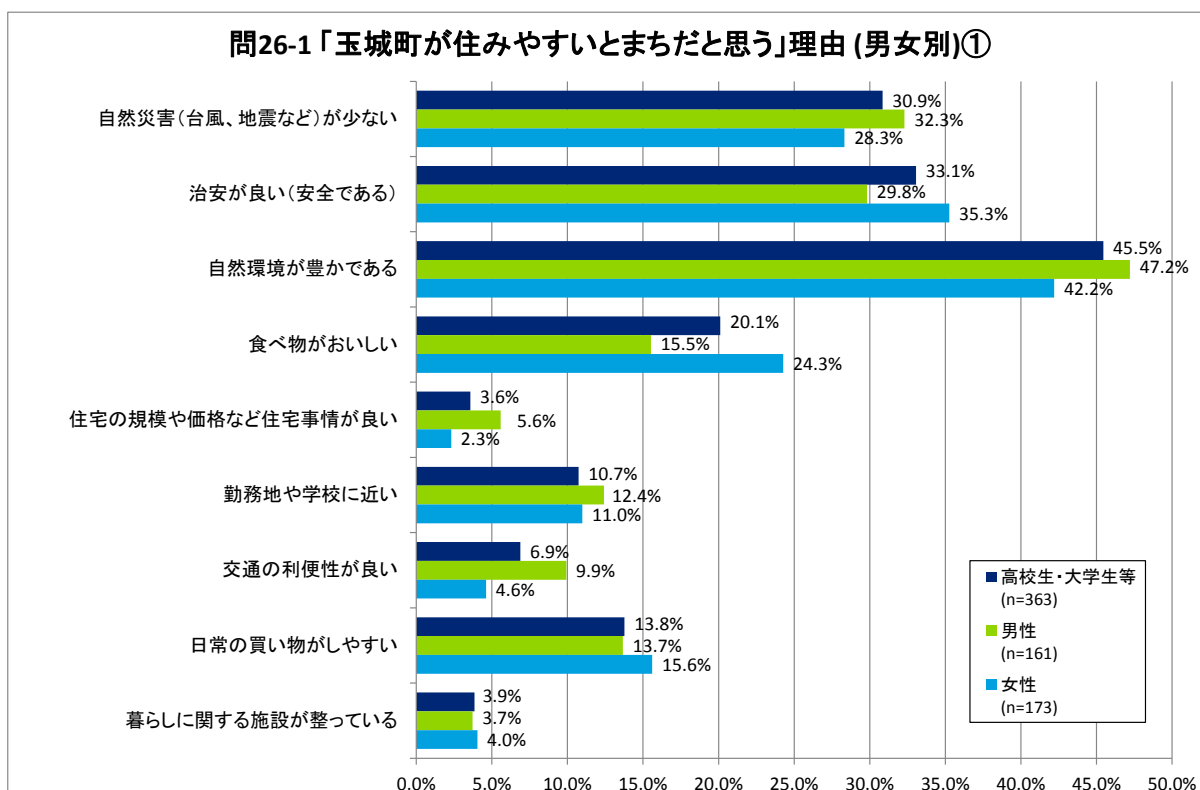
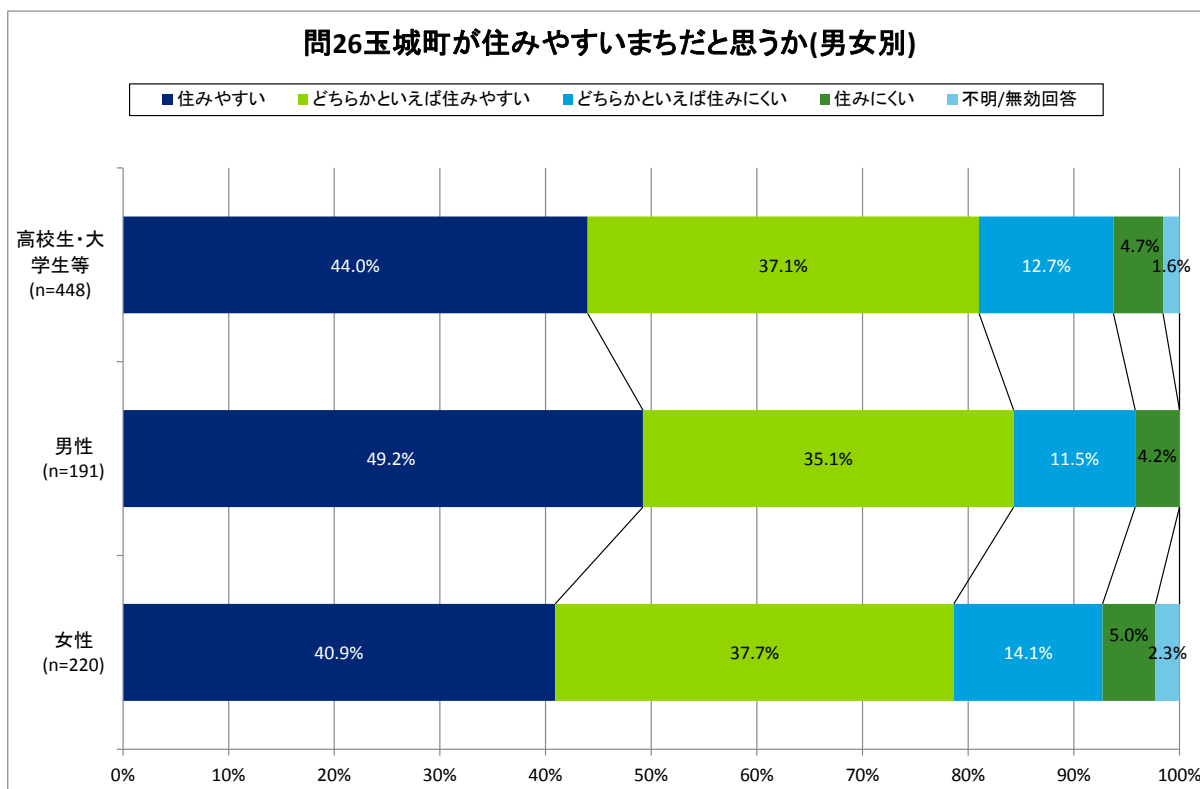


問25 将来の最低希望年収

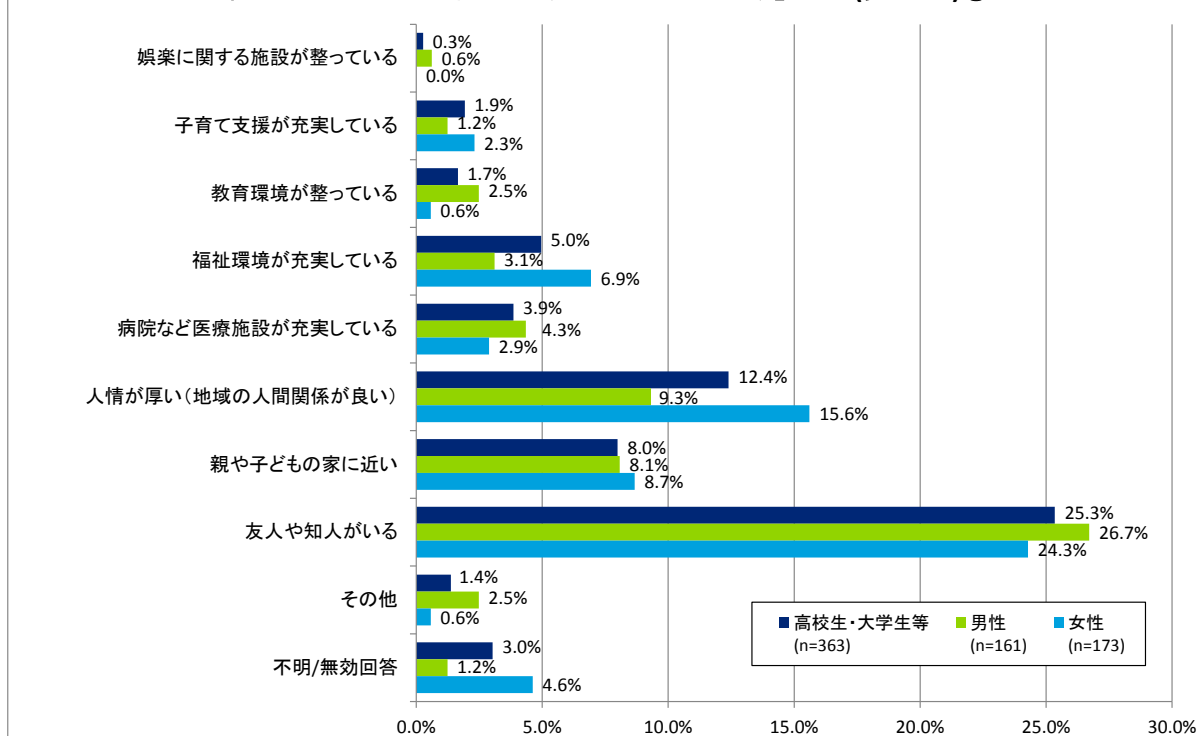


カ 住みやすさについて

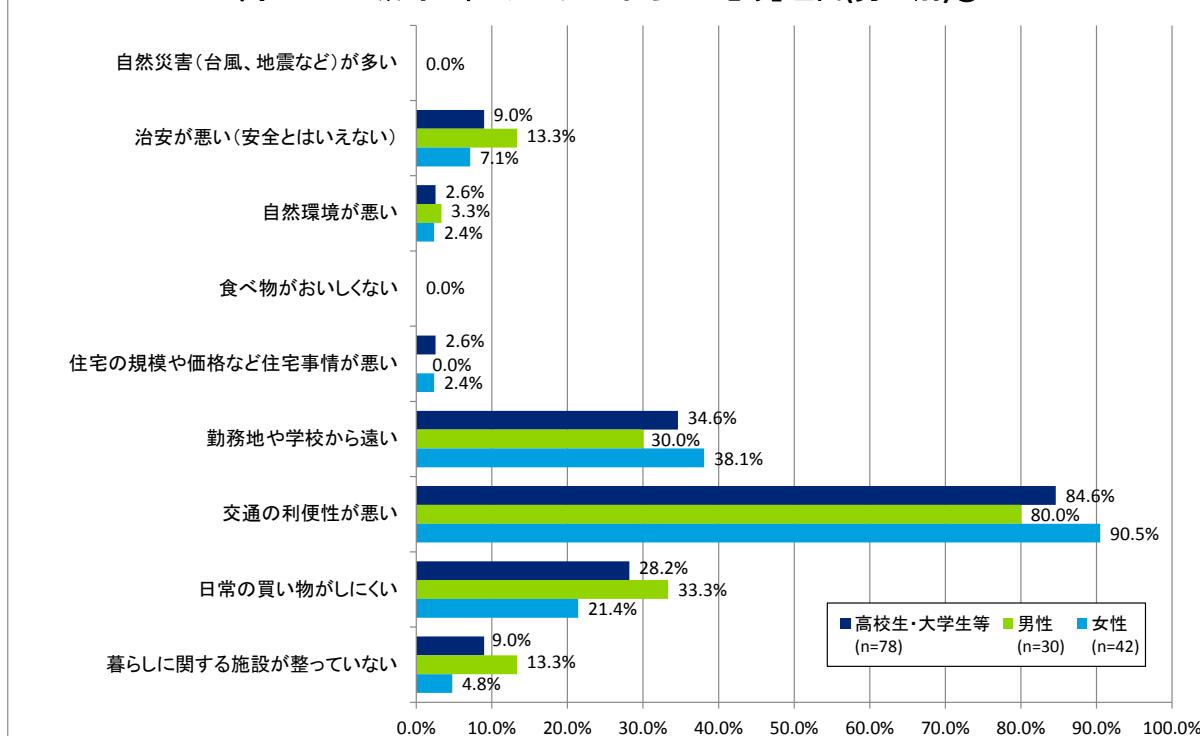
- ・ 玉城町が住みやすいまちだと思うかについては、住みやすいと思う者が 81.1%（「住みやすい（44.0%）」、「どちらかといえば住みやすい（37.1%）」の合計）となっている。
- ・ 住みやすい理由は「自然環境が豊かである（45.5%）」、「治安が良い（安全である）（33.1%）」、「自然災害（台風、地震など）が少ない（30.9%）」の順で高い。
- ・ 住みにくい理由は「交通の利便性が悪い（84.6%）」、「娯楽に関する施設が整っていない（42.3%）」、「勤務地や学校から遠い（34.6%）」の順で高い。
- ・ 玉城町の定住意向は「住み続けたい（40.6%）」、「住み続けたくない（11.6%）」、「どちらともいえない（45.5%）」となっている。
- ・ 玉城町に住み続けるために必要なことは「働く場の充実（29.5%）」、「地域内の公共交通の充実（29.2%）」、「周辺自治体や都市部への交通網の充実（27.9%）」、「買い物物の利便性の向上（27.9%）」の順で高い。
- ・ 地域コミュニティ活動の参加状況は、参加している者が 22.1%（「参加している（7.4%）」、「どちらかといえば参加している（14.7%）」の合計）となっており、参加していない者が 65.2%（「どちらかといえば参加していない（16.1%）」、「参加していない（49.1%）」の合計）となっている。
- ・ 参加している地域コミュニティ活動は「盆踊り・祭り（86.9%）」となっており、他の回答と比較して高い。
- ・ 休日にでかけるエリアは「玉城町外（78.1%）」、「玉城町内（14.7%）」となっている。
- ・ 休日出かける場所は「大型ショッピングモール（58.3%）」が最も高い。出かけるエリアが玉城町外の場合でみると、「大型ショッピングモール（64.0%）」、「カラオケ店（24.0%）」、「本屋（19.4%）」の順で高い。
- ・ 玉城のまちが好きかについては、好きだと思う者が 63.8%（「そう思う（31.7%）」、「どちらかといえばそう思う（32.1%）」の合計）となっている。
- ・ 東京都を魅力的だと思うかについては、魅力的だと思う者が 69.2%（「魅力的だと思う（36.6%）」、「どちらかといえば魅力的だと思う（32.6%）」の合計）となっている。
- ・ 東京都を魅力的だと思う理由は「レジャー・娯楽が充実している（57.1%）」、「おしゃれな店（飲食店、服飾店など）が多い（54.2%）」、「交通の利便性が良い（47.7%）」の順で高い。



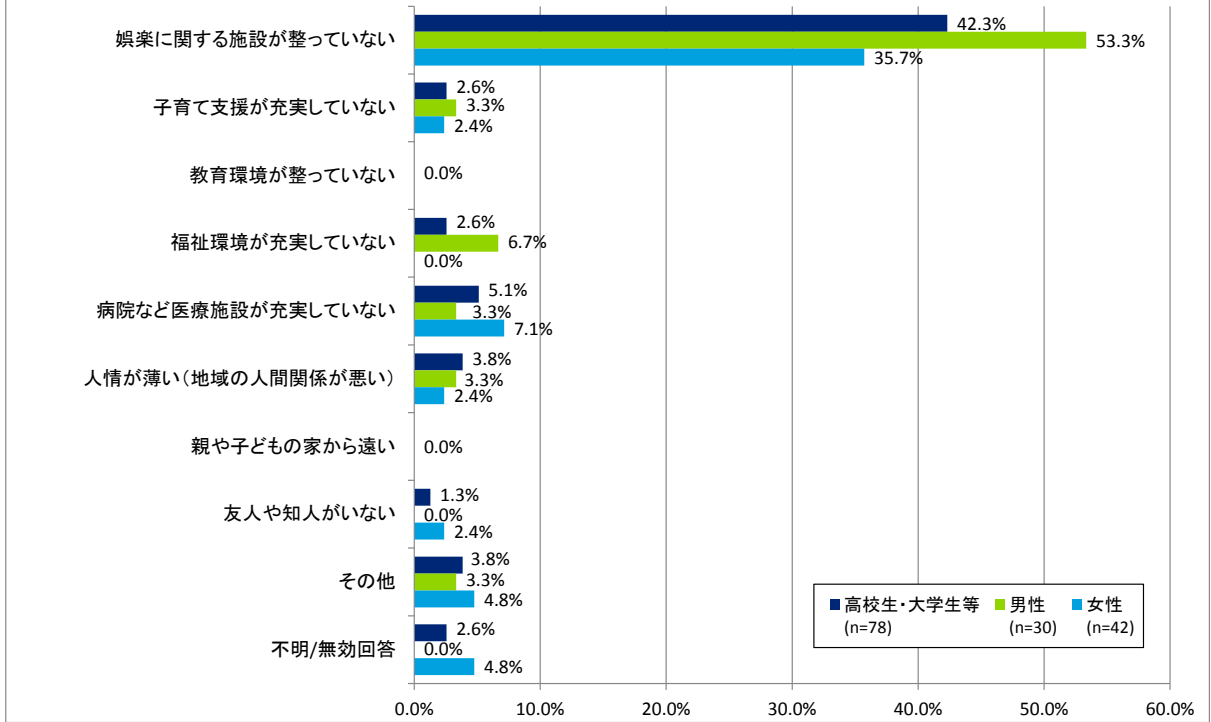
問26-1「玉城町が住みやすいとまちだと思う」理由(男女別)②



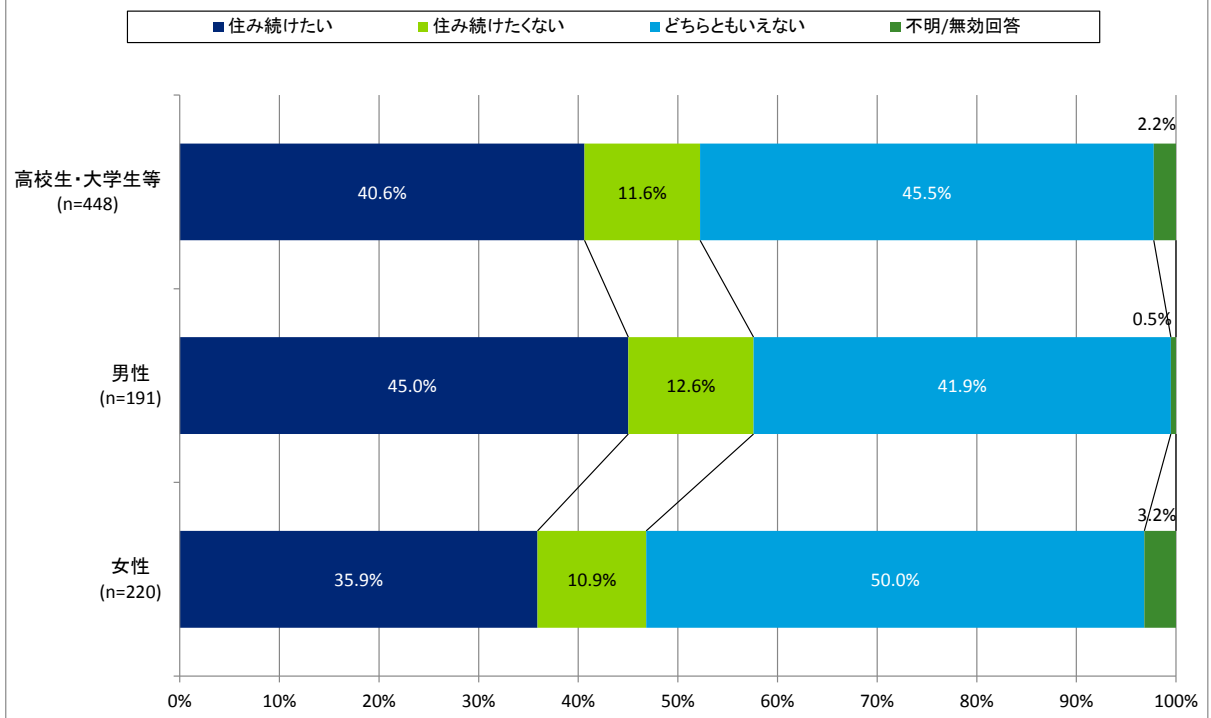
問26-2「玉城町が住みにくいとまちだと思う」理由(男女別)①



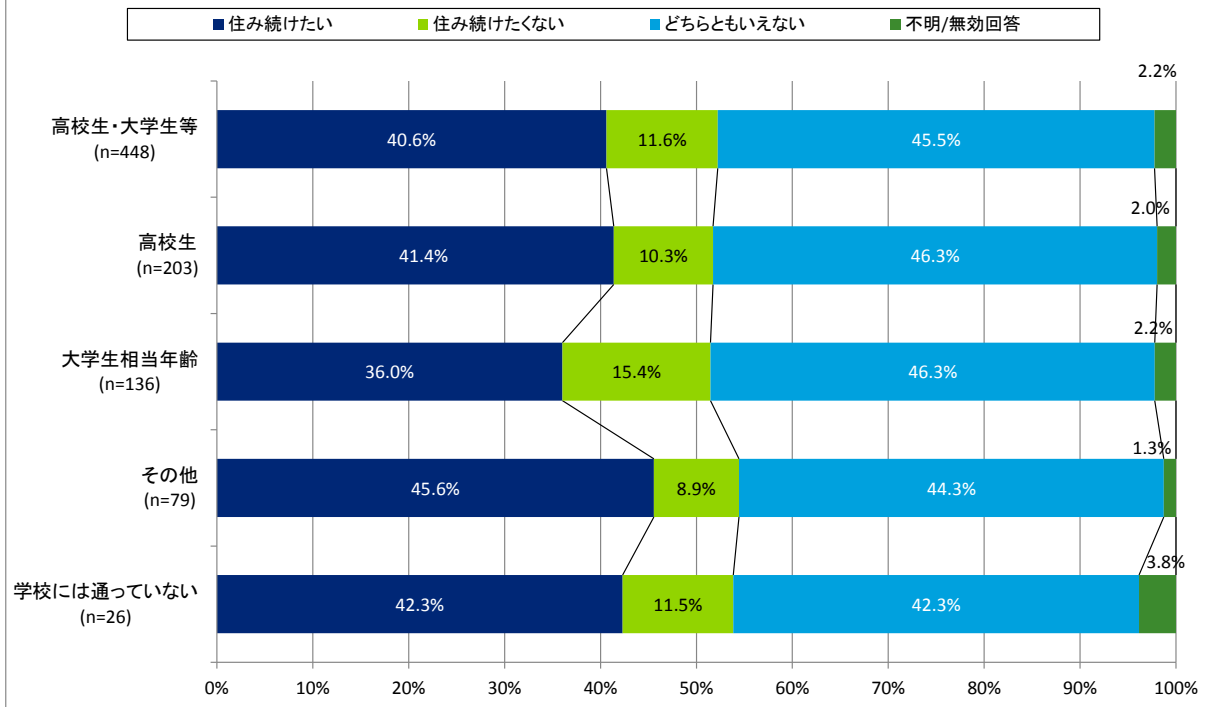
問26-2「玉城町が住みにくいとまちだと思う」理由(男女別)②



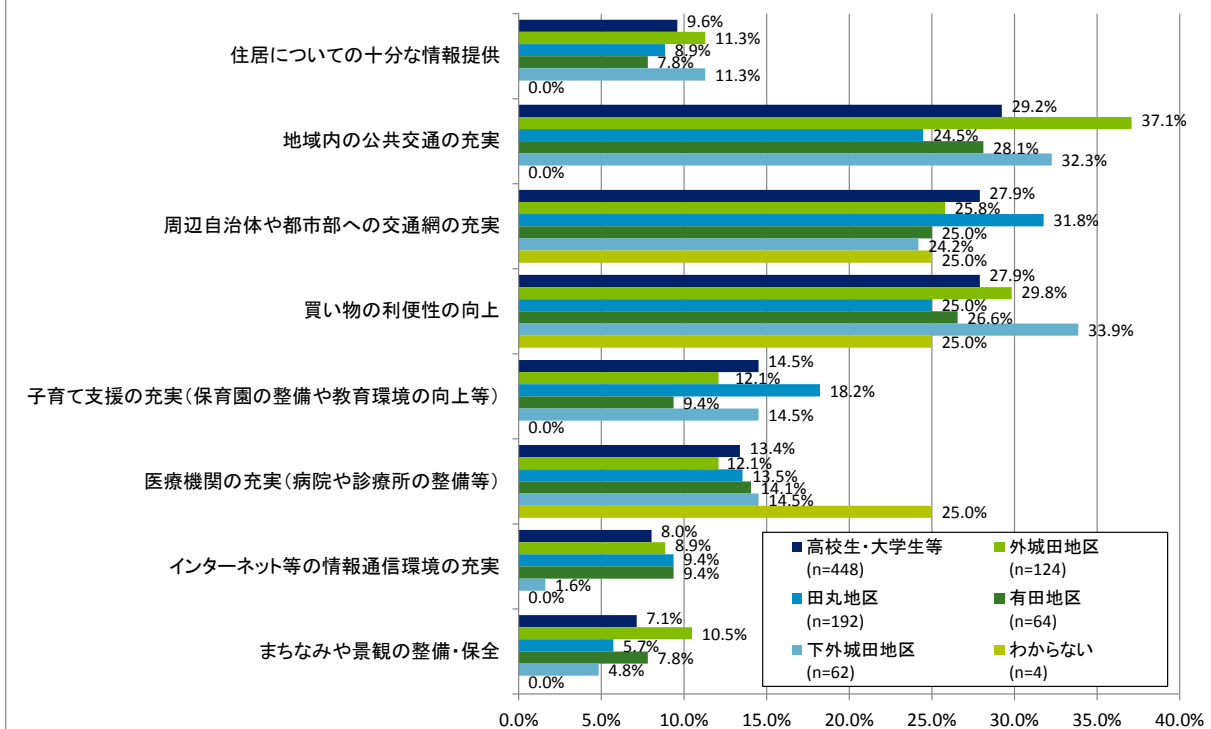
問27 玉城町の定住意向(男女別)



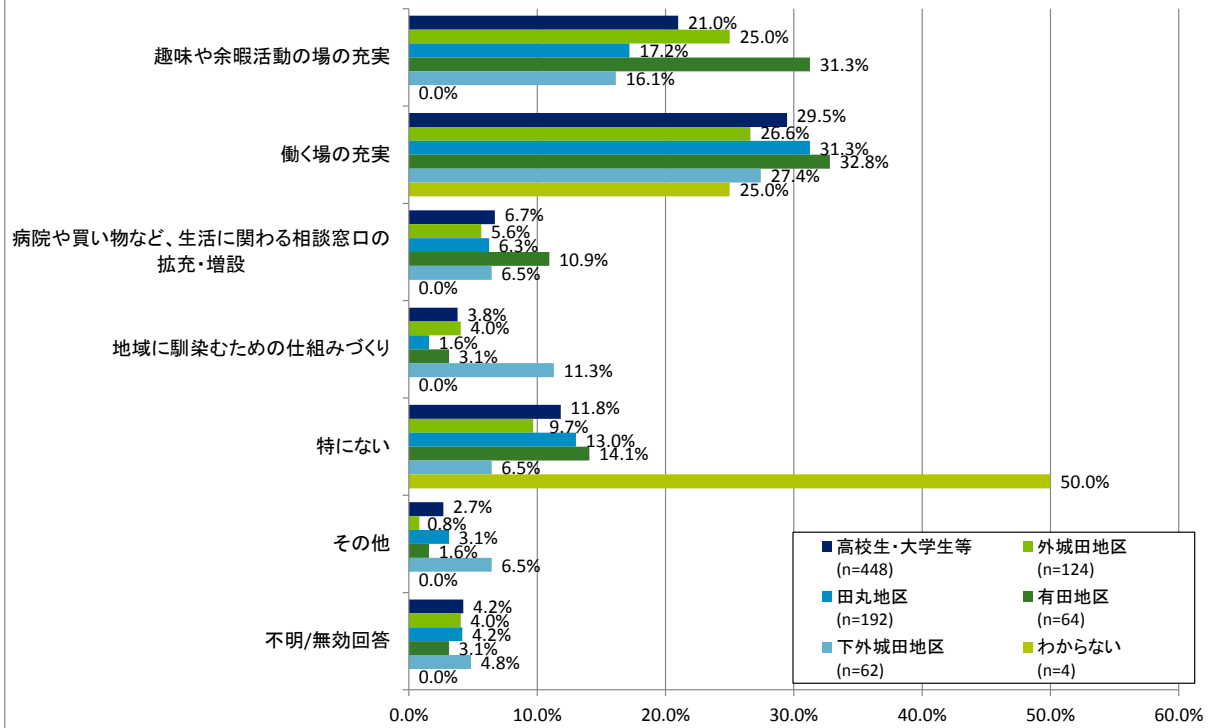
問27 玉城町の定住意向(所属別)



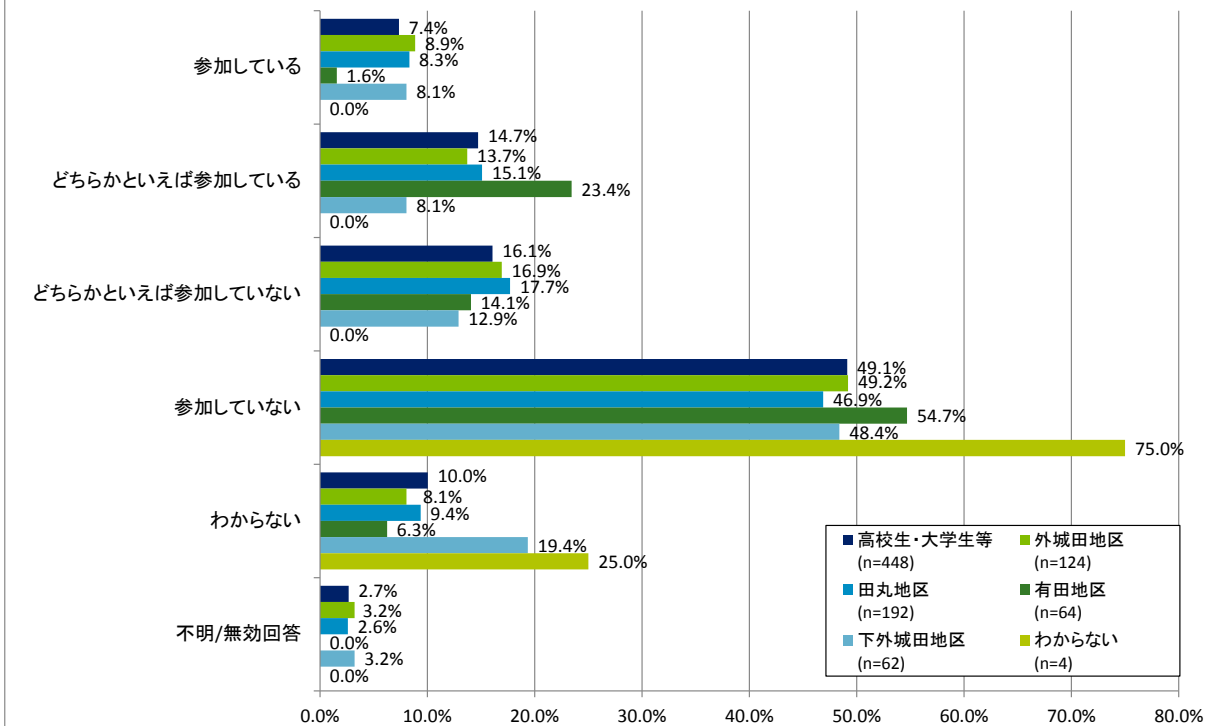
問28 玉城町に住み続けるために必要なこと(地域別)①



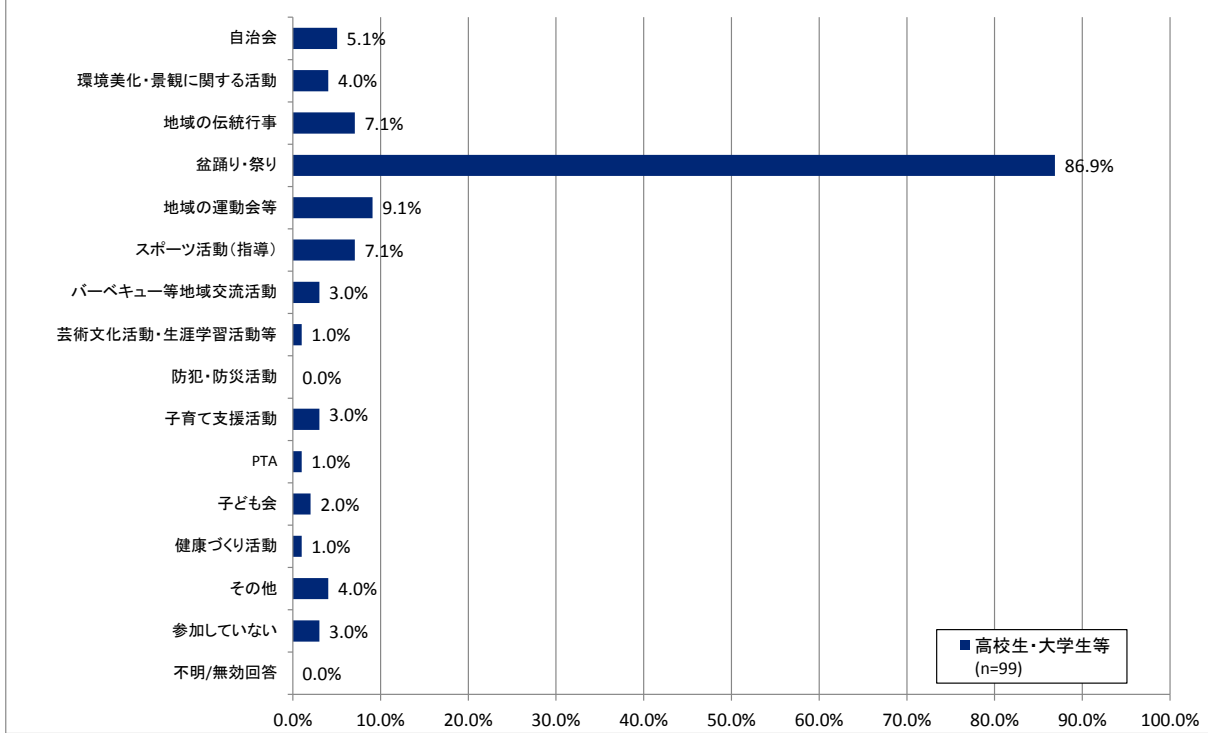
問28 玉城町に住み続けるために必要なこと(地域別)②



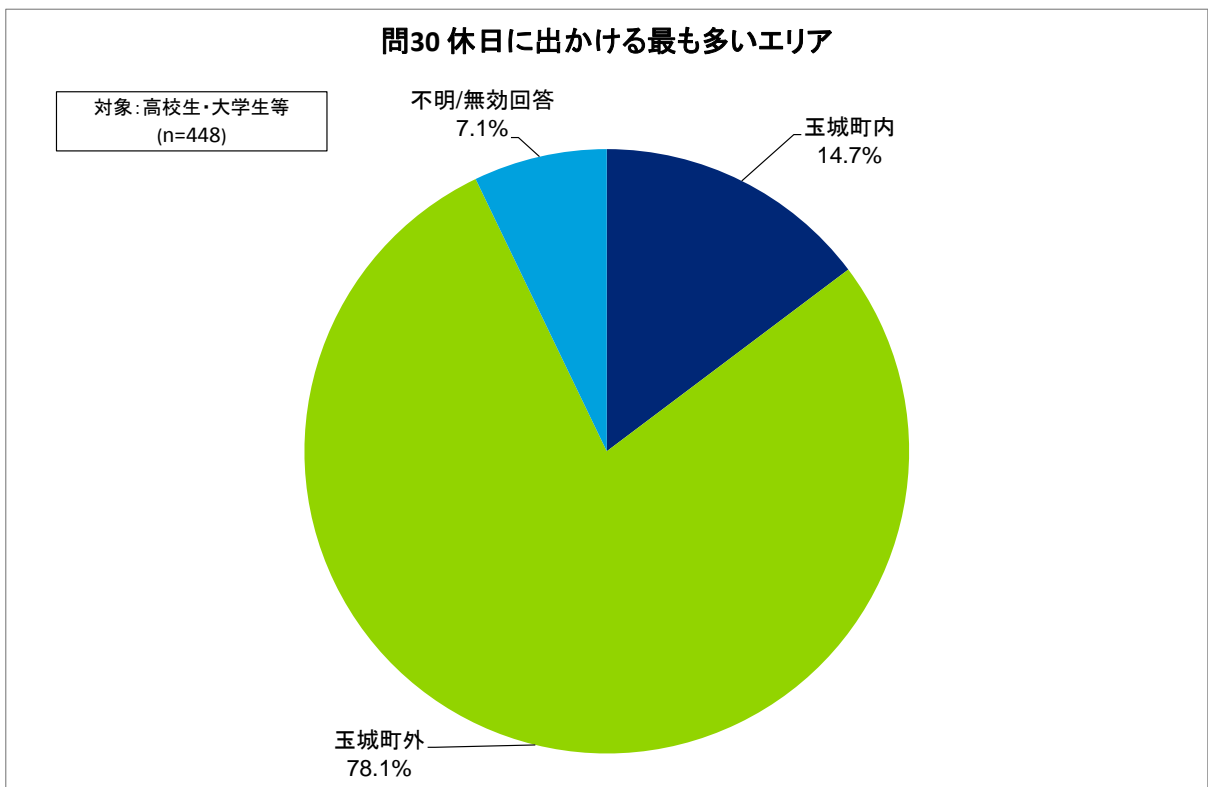
問29 地域コミュニティ活動の参加状況(地域別)



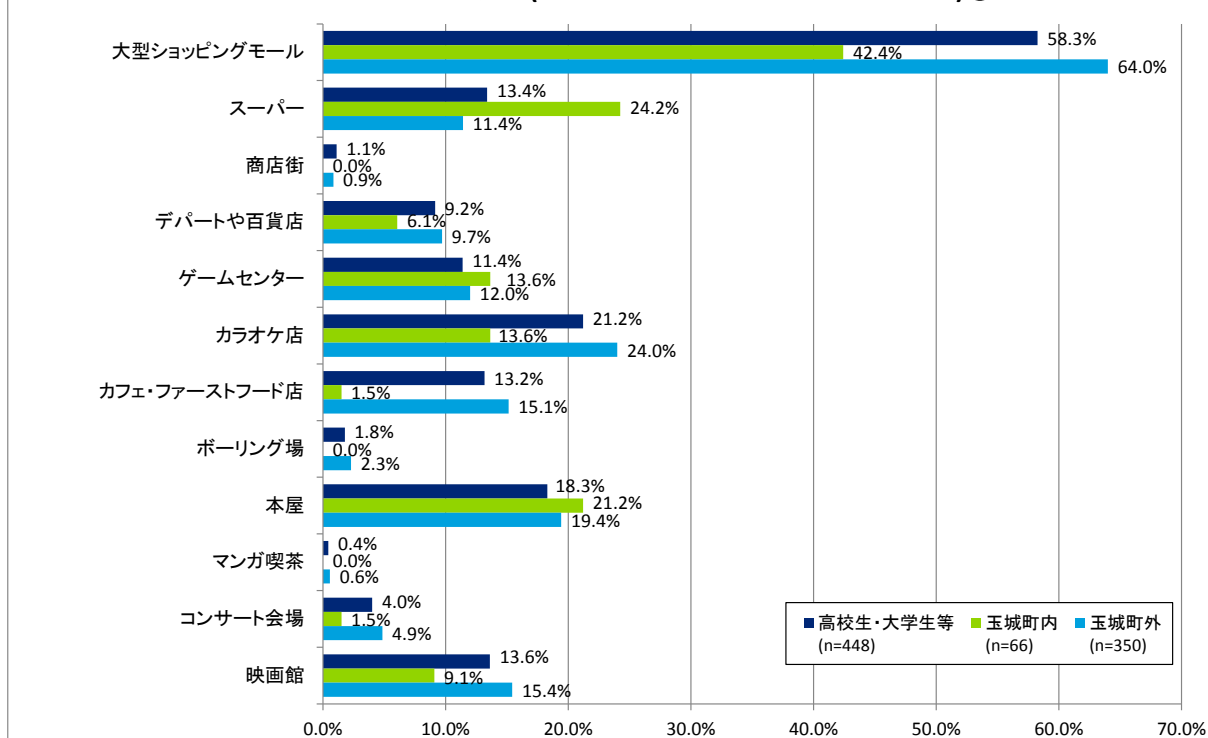
問29-1 参加している地域コミュニティ活動



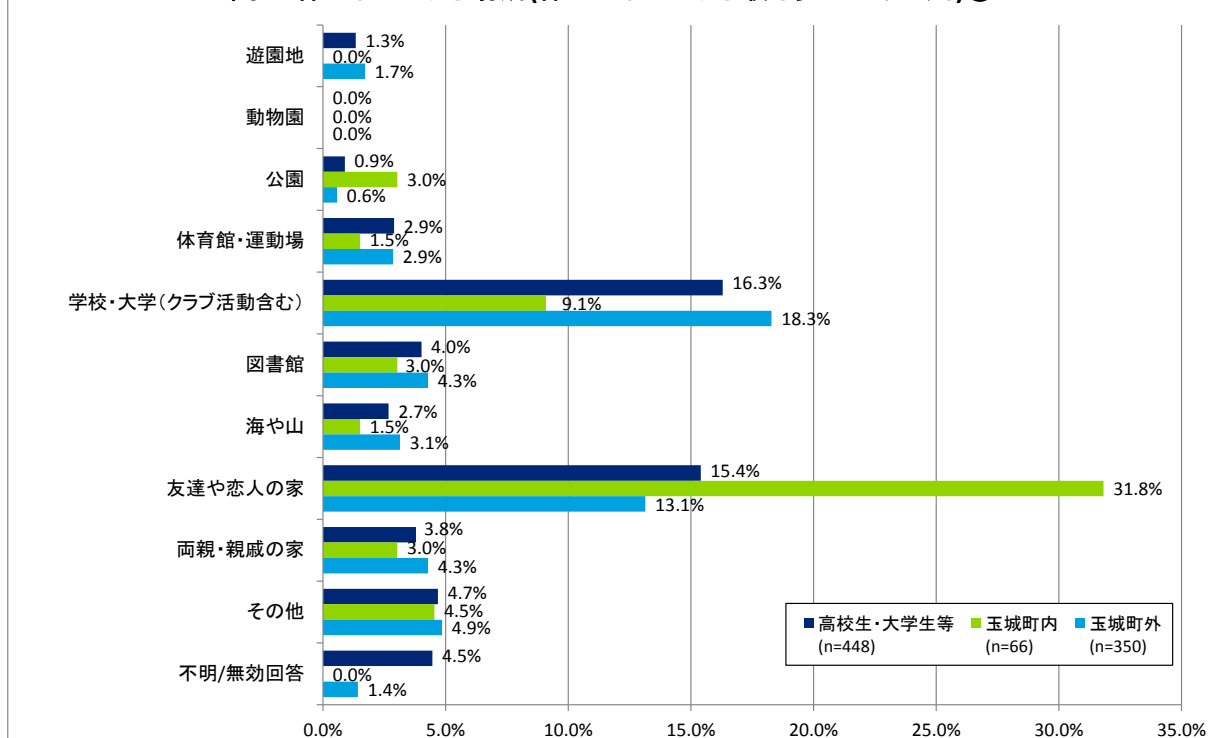
問30 休日に出かける最も多いエリア

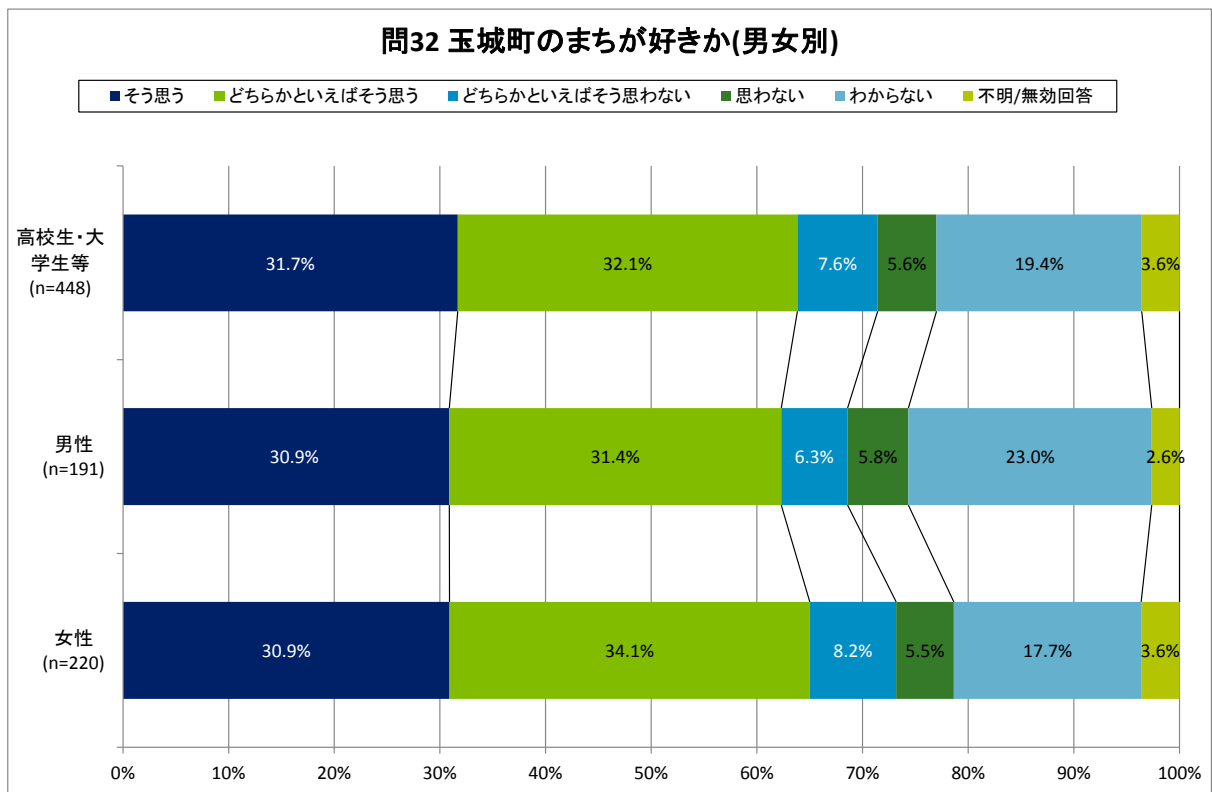


問31 休日出かける場所(休日に出かける最も多いエリア別)①



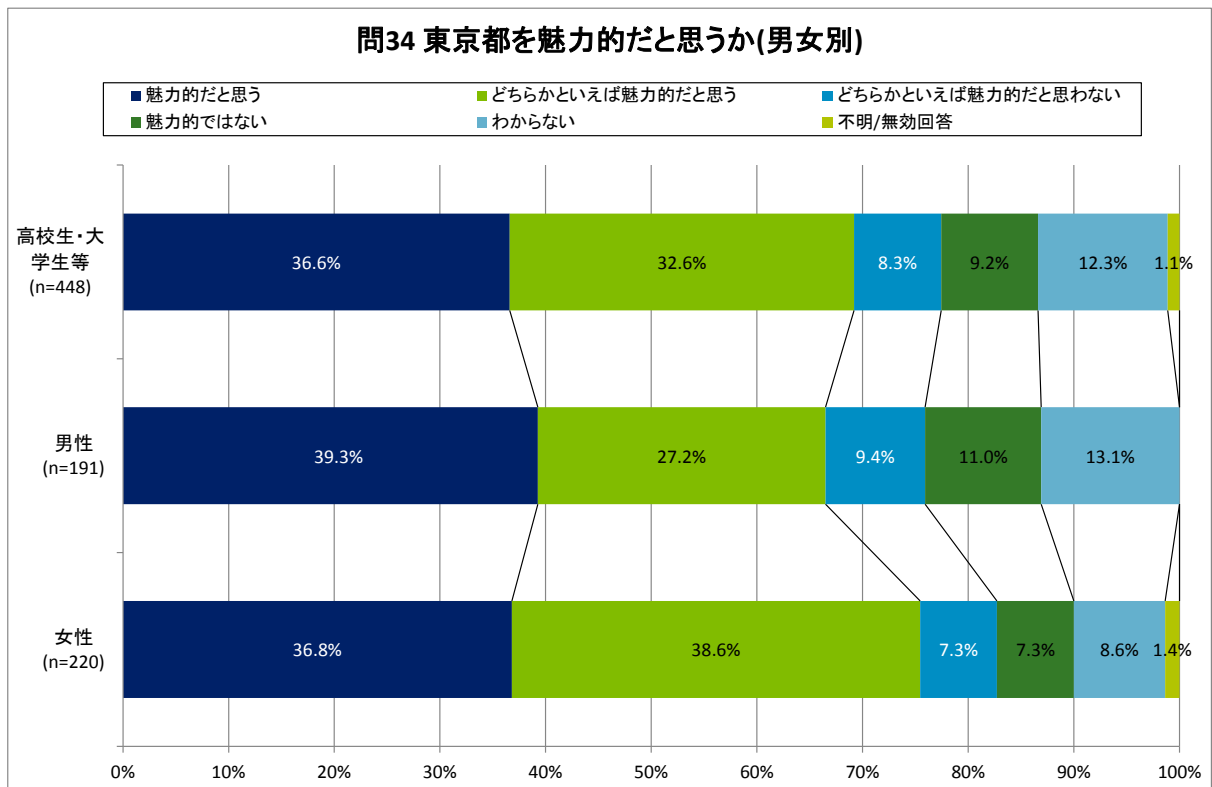
問31 休日出かける場所(休日に出かける最も多いエリア別)②



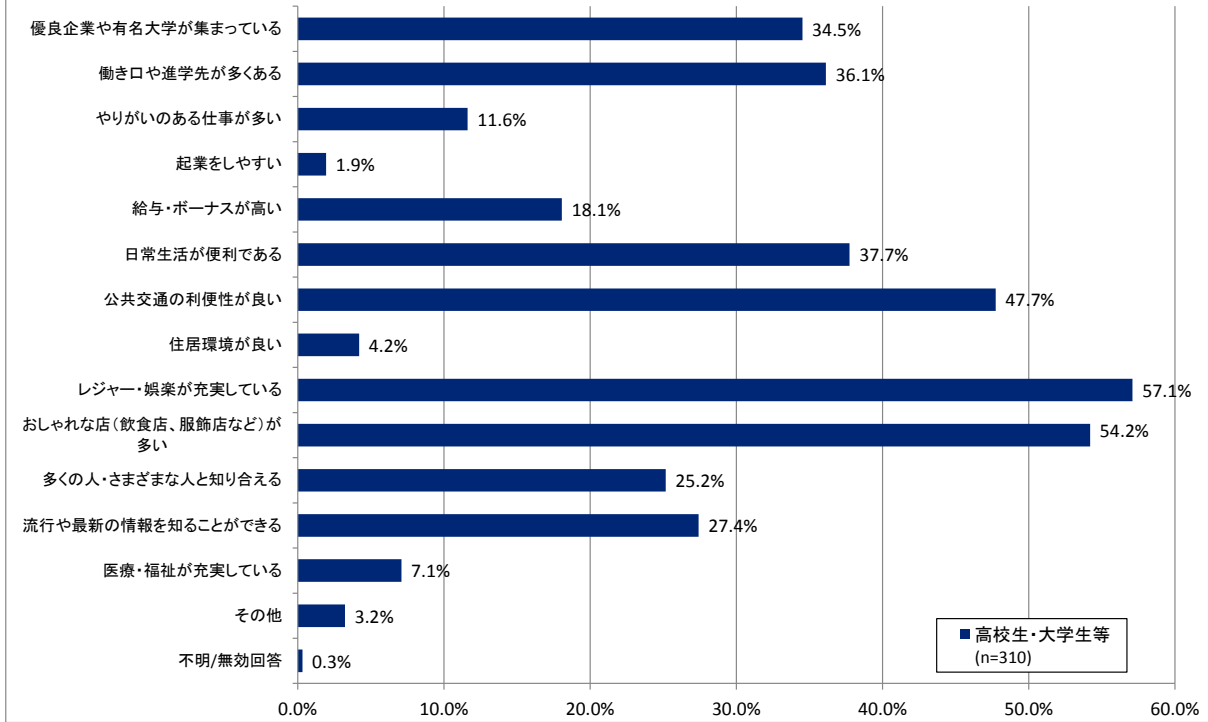


問 33 町外から来るひとに、玉城町内のどこを案内・紹介するか（自由回答）

解答の多くが、「玉城城跡」、「アスパシア玉城」となっている。理由として、「玉城城跡」については、歴史的情緒があること、「アスパシア玉城」については、玉城町で採れた農畜産物を知ったり、食べたりできることや温泉があることに意見が集まっている。



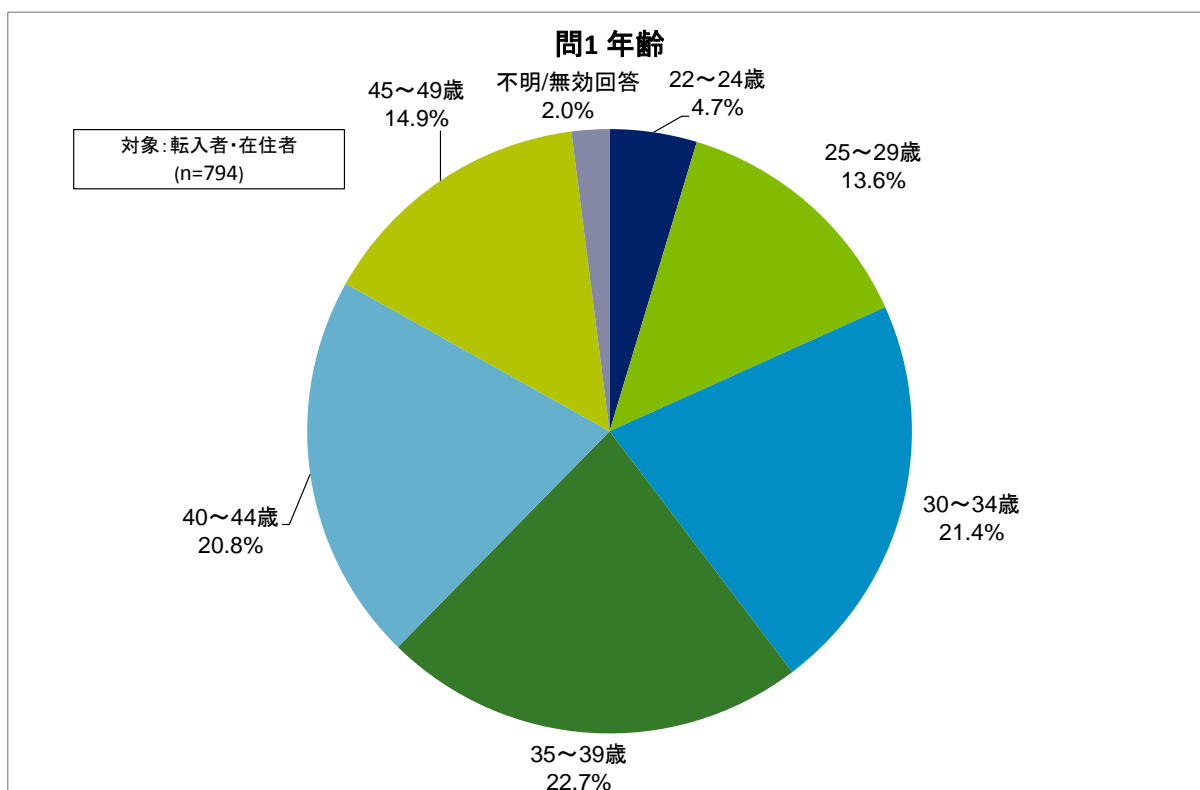
問34-1 東京都を魅力的だと思う理由



(3) 在住者・転入者調査

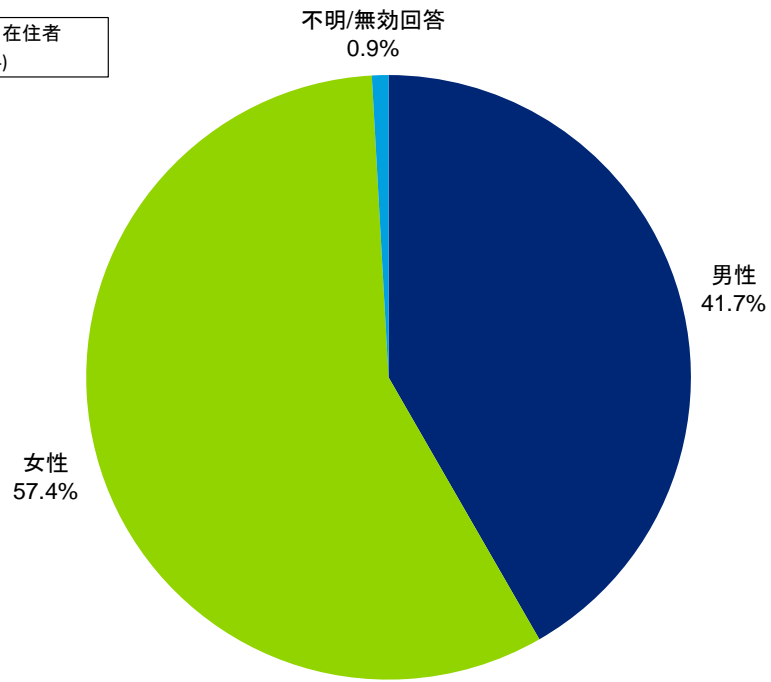
ア 属性について

- ・ 年齢は「22～24歳 (4.7%)」、「25～29歳 (13.6%)」、「30～34歳 (21.4%)」、「35～39歳 (22.7%)」、「40～44歳 (20.8%)」、「45～49歳 (14.9%)」となっている。
- ・ 性別は「男性 (41.7%)」、「女性 (57.4%)」となっている。
- ・ 続柄は「長男・長女 (61.7%)」、「次男・次女 (27.2%)」、「三男・三女以降 (6.0%)」となっている。
- ・ 職業は「正規の職員 (53.9%)」、「パート・アルバイト (19.5%)」、「家事専業 (10.5%)」の順で高い。
- ・ 居住区は「田丸地区 (37.7%)」、「外城田地区 (25.8%)」、「有田地区 (17.1%)」の順で高い。
- ・ 出身地は「出身者 (32.4%)」、「転入者 (66.8%)」となっている。
- ・ 居住年数は「15年以上 (51.4%)」が最も高い。
- ・ 家族形態は「夫婦と子供 (2世代) (52.1%)」が最も高い。
- ・ 世帯年収は「400万円代 (14.6%)」、「500万円代 (13.7%)」、「300万円代 (12.1%)」の順で高い。
- ・ 住宅の形態は「持ち家 (84.8%)」、「賃貸 (10.5%)」となっている。
- ・ 通勤・通学地は「隣接市町 (伊勢市、明和町、多気町、度会町) (40.8%)」、「玉城町内 (26.3%)」、「玉城町および隣接市町以外の県内市町 (17.4%)」の順で高い。



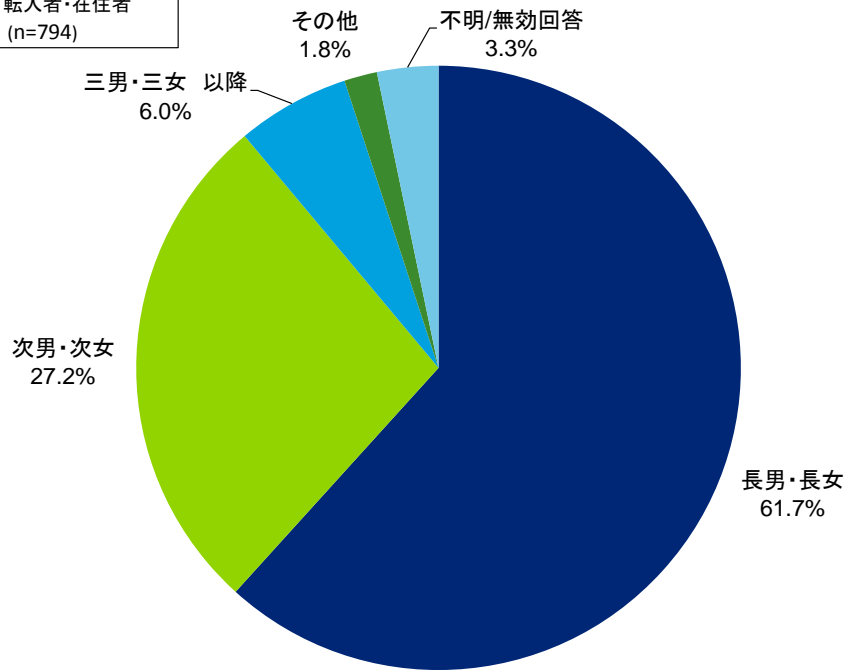
問1 性別

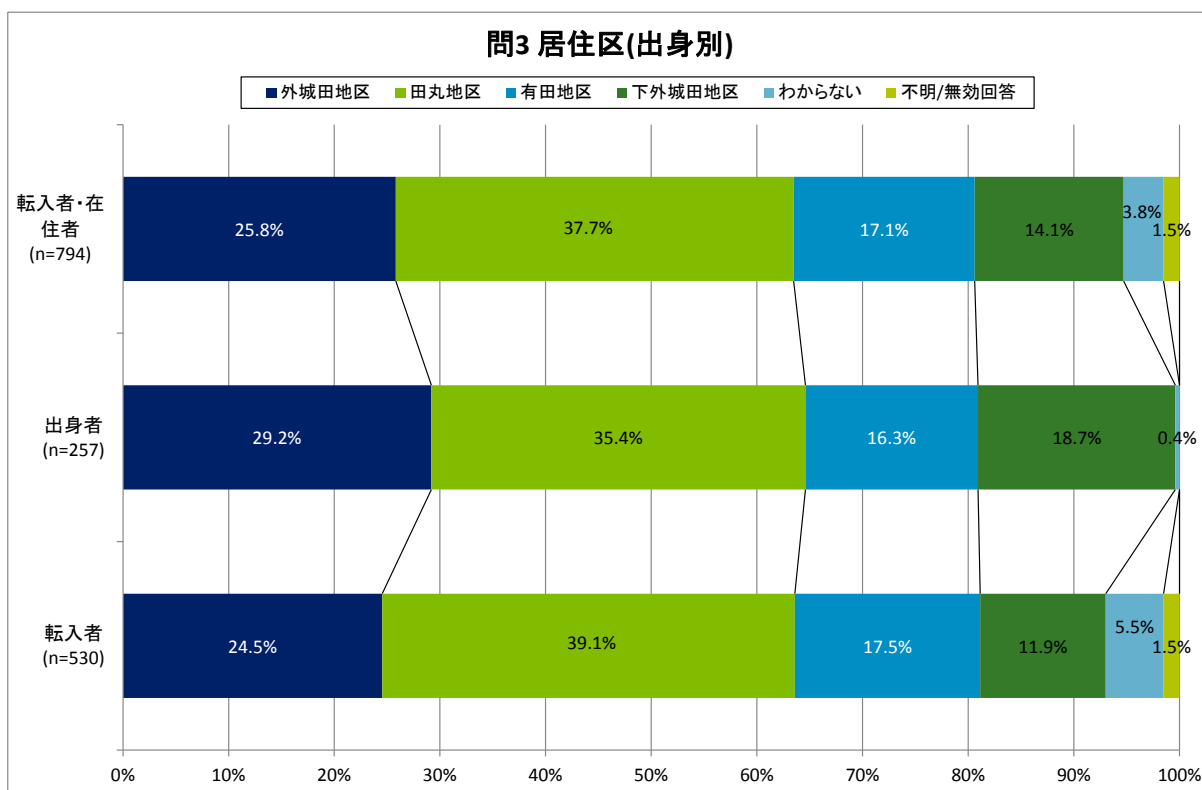
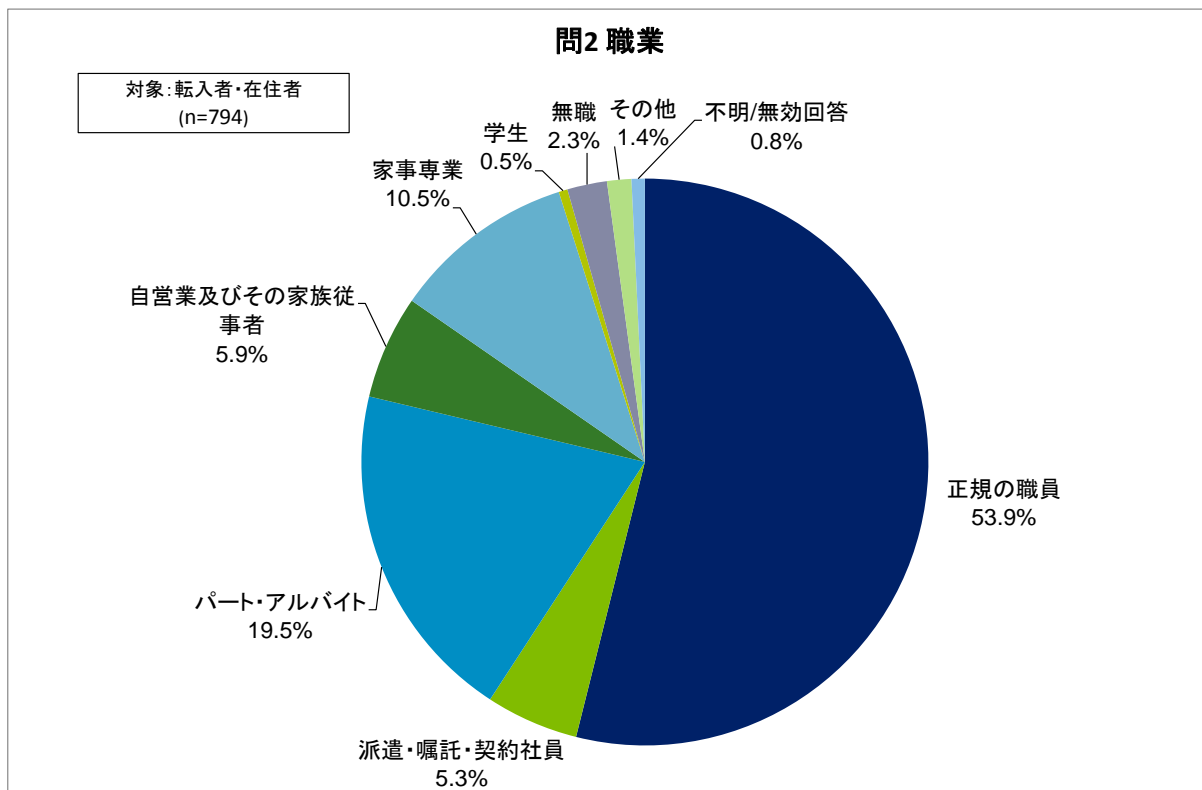
対象: 転入者・在住者
(n=794)



問1 続柄

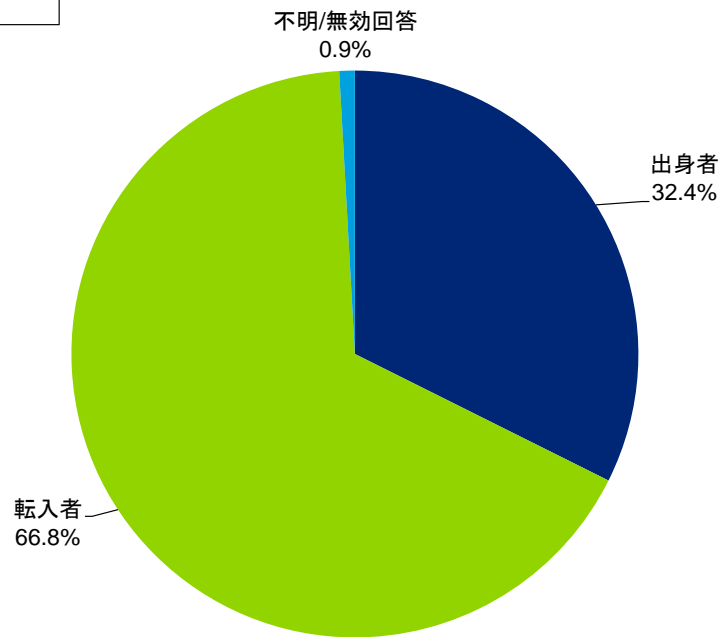
対象: 転入者・在住者
(n=794)





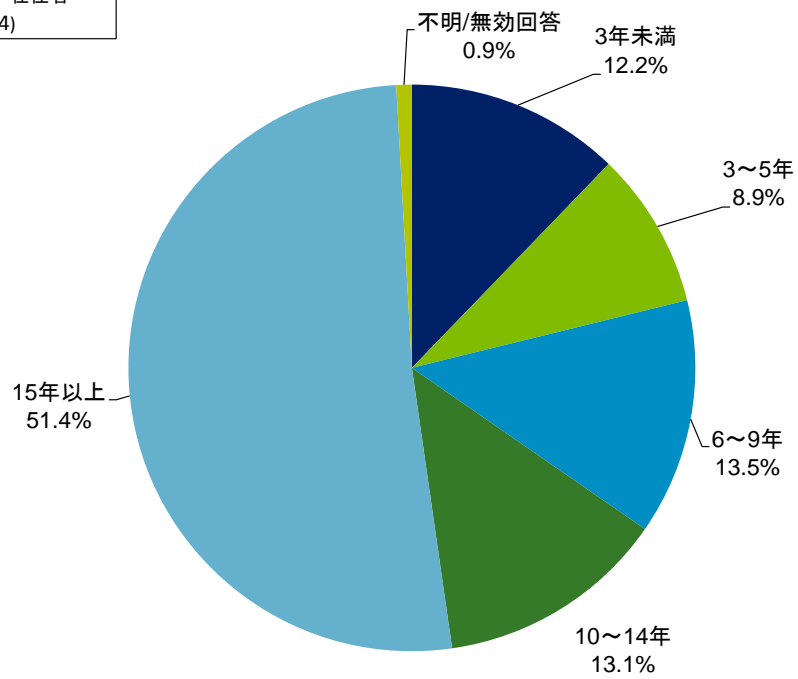
問4 出身

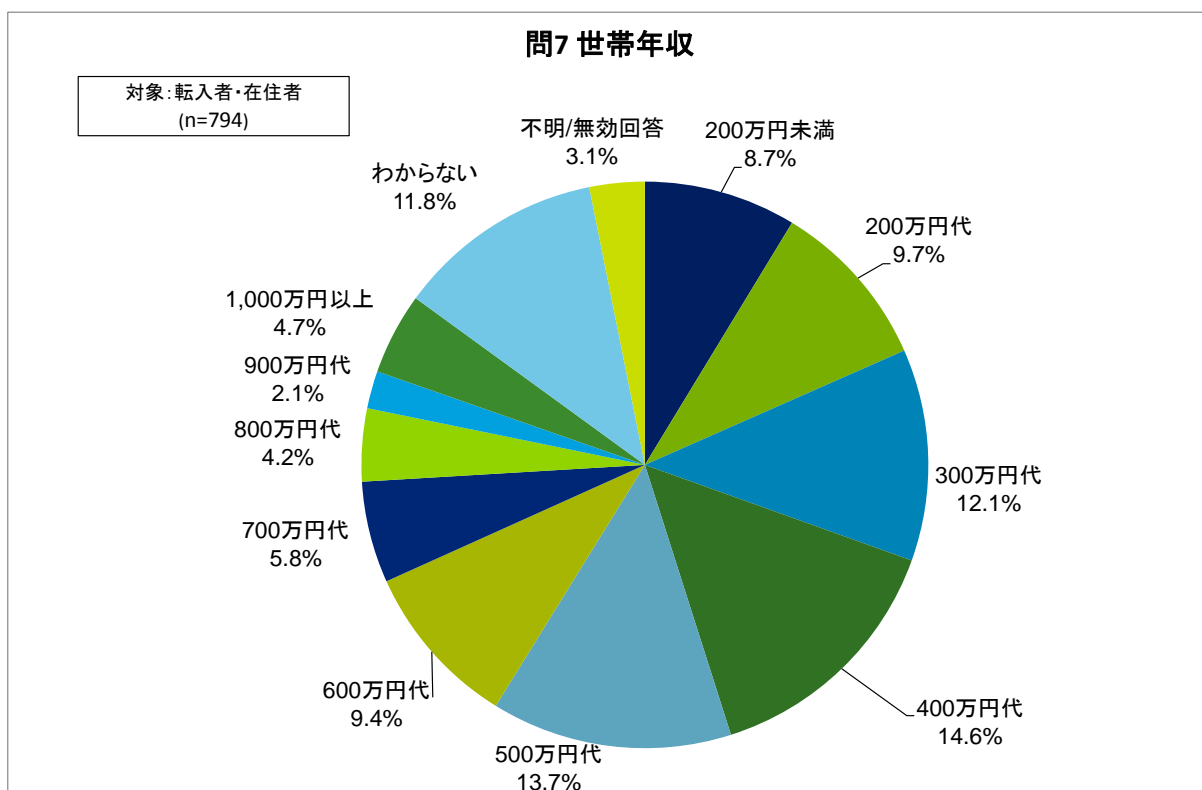
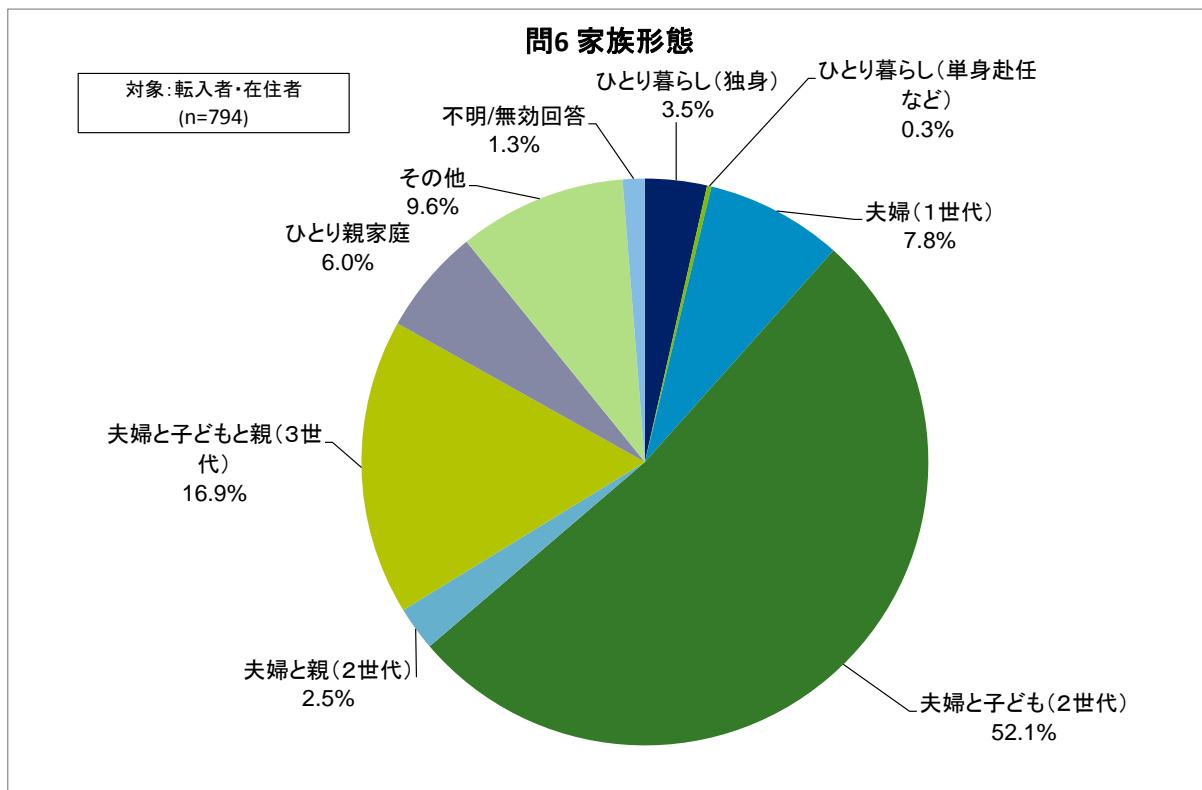
対象：転入者・在住者
(n=794)



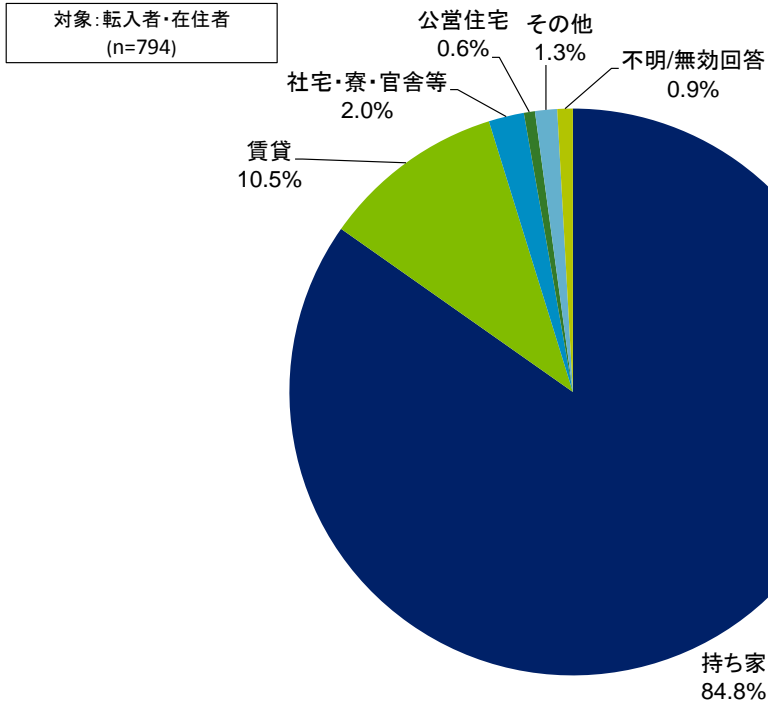
問5 居住年数

対象：転入者・在住者
(n=794)

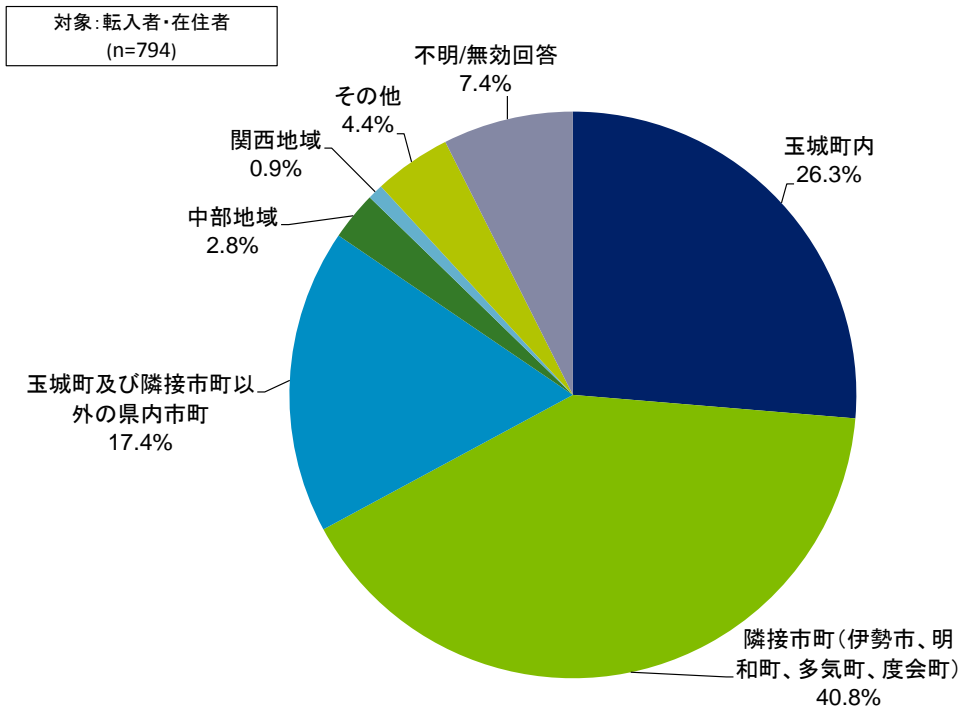




問8 住宅の形態

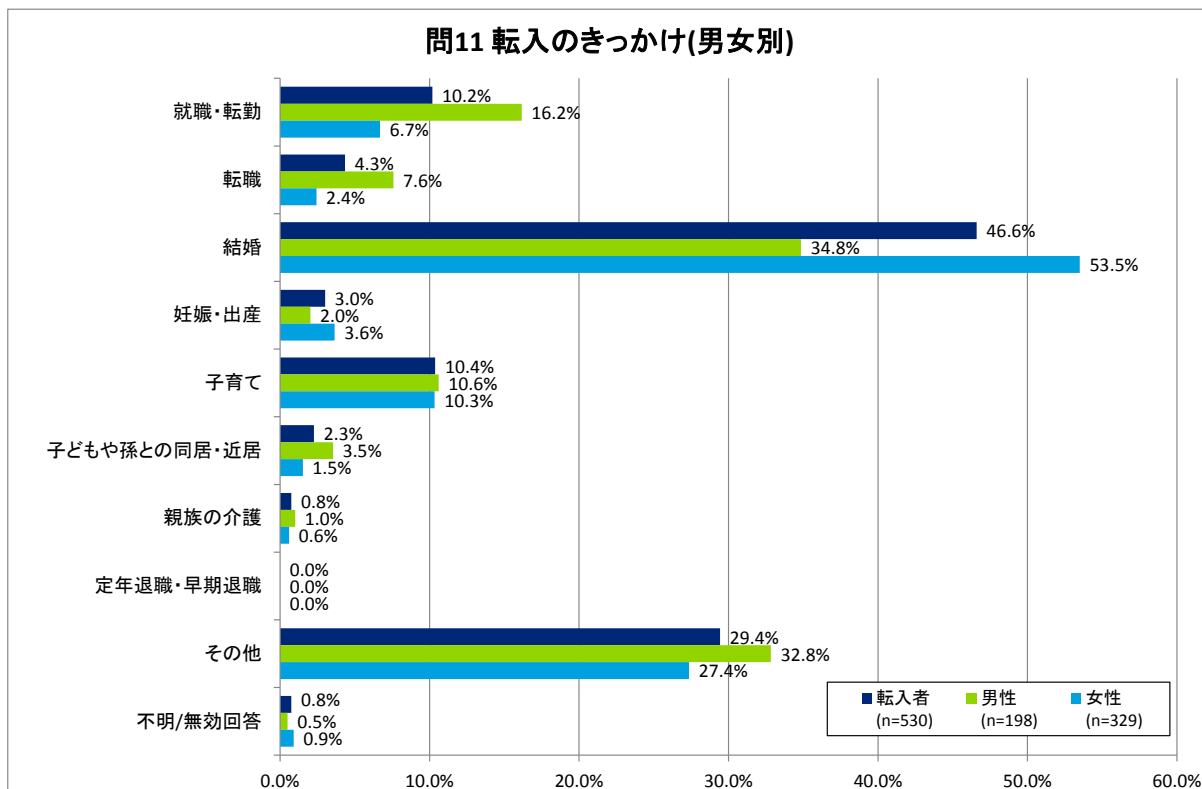
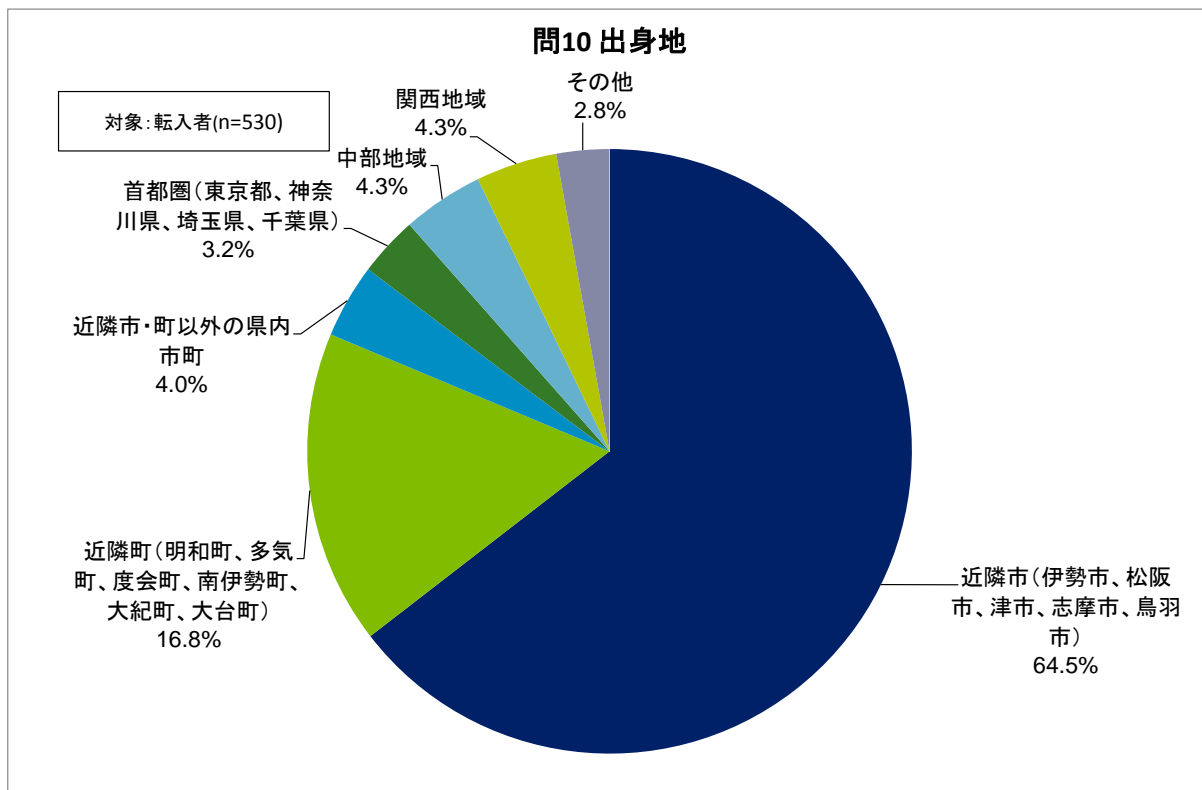


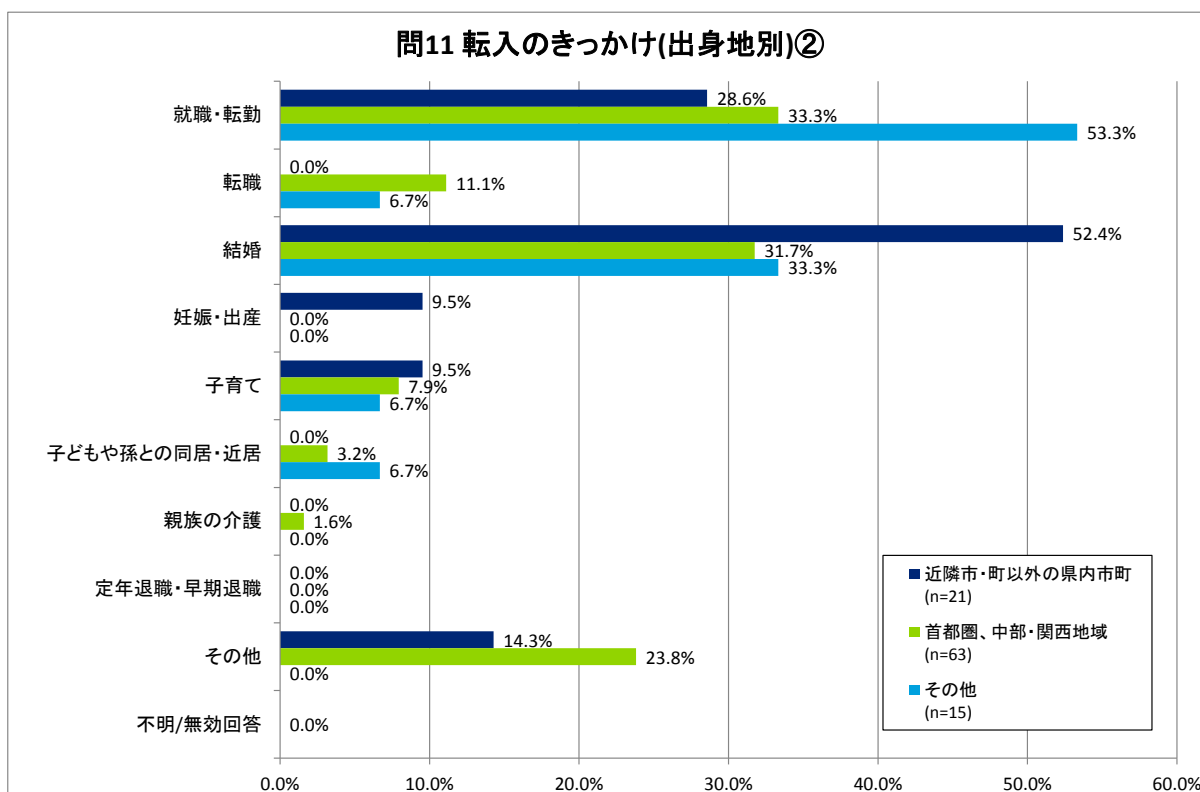
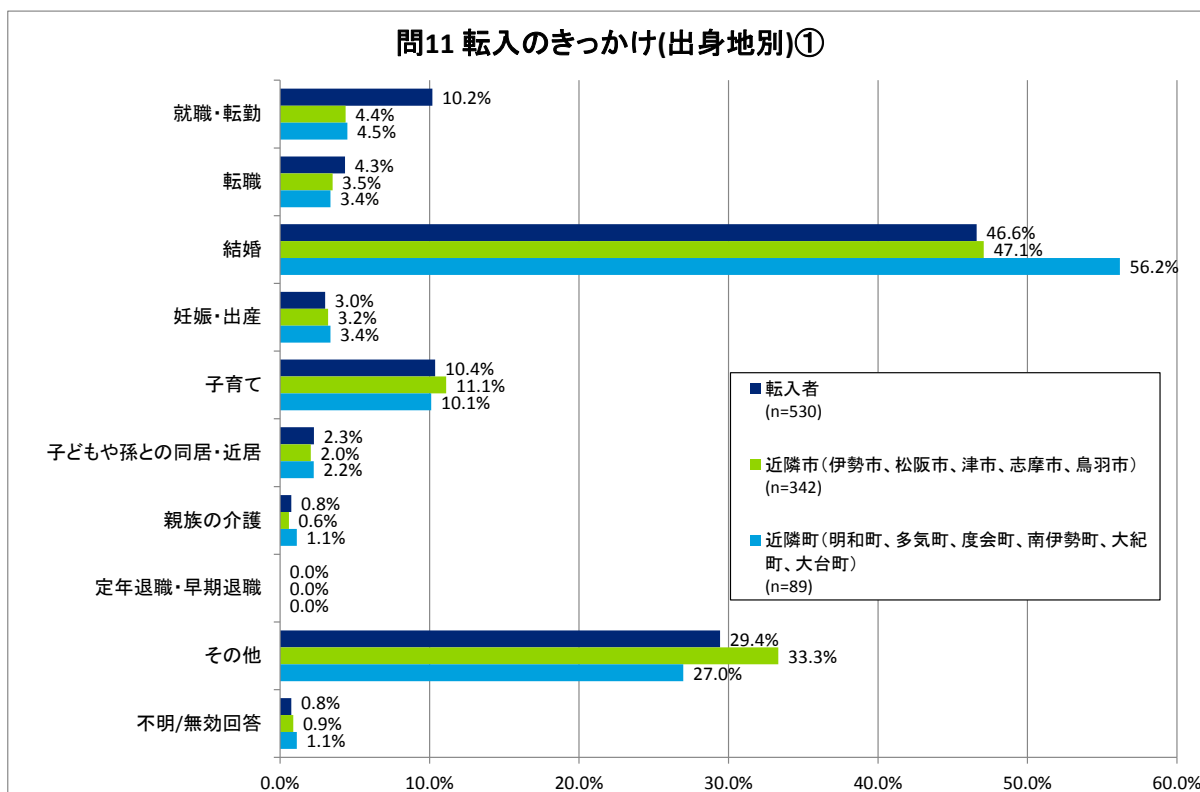
問9 通勤・通学地



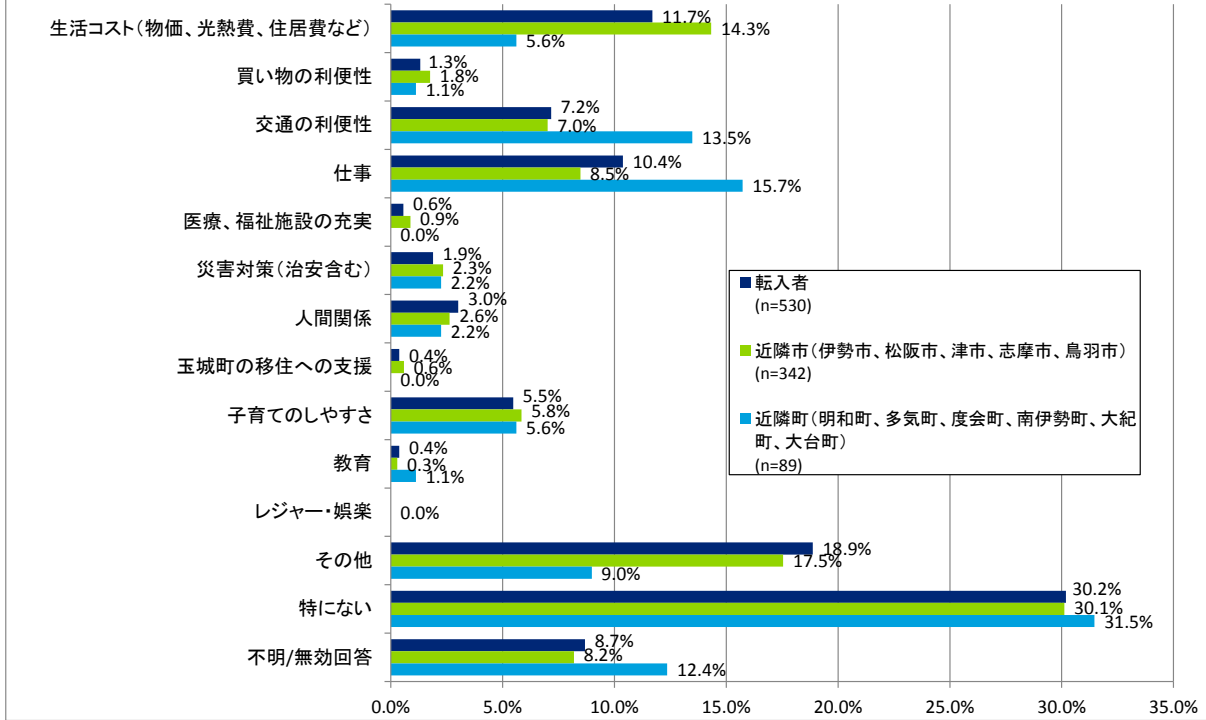
イ 転入について

- ・ 出身地は「近隣市（伊勢市、松坂市、津市、志摩市、鳥羽市）（64.5%）」、「近隣町（明和町、多気町、度会町、南伊勢町、大紀町、大台町）（16.8%）」、「中部地域（4.3%）」、「関西地域（4.3%）」、「近隣市・町以外の県内市町（4.0%）」、「首都圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）（3.2%）」となっている。
- ・ 転入のきっかけは「結婚（46.6%）」、「子育て（10.4%）」、「就職・転職（10.2%）」の順で高い。
- ・ 近隣市・町からの転入先として玉城町を選んだ理由は、「特になし（30.2%）」、「その他（18.9%）」を除くと、「生活コスト（11.7%）」、「仕事（10.4%）」、「交通の利便性（7.2%）」の順で高い。
- ・ 玉城町以外で転入先を検討した市町村は「玉城町以外を検討していない（53.6%）」、「三重県内（41.3%）」の順で高い。
- ・ 玉城町内で家を持ちたいかは「すでに持っている（74.5%）」、「持つ予定はない（12.1%）」、「今後、玉城町内で持ちたい（8.9%）」の順で高い。
- ・ 玉城町に家を持つ/持ちたい理由は「実家がある、実家に近いから（38.9%）」、「価格や広さなど住宅事情が良いから（32.1%）」、「通勤・通学先へのアクセスが良いから（24.2%）」の順で高い。
- ・ 今後の居住予定地をみると、「玉城町内（75.5%）」、「県内自治体（8.1%）」、「首都圏、中部・関西地域（2.1%）」となっている。
- ・ 男女別にみると、玉城町内に住み続ける予定の者の割合は「男性（76.3%）」、「女性（75.1%）」となっている。
- ・ 居住予定地に住みたい理由は「地元での生活に慣れており、精神的に楽であるから（24.7%）」、「（自分の意思で）両親や祖父母の近くで生活したいから（22.5%）」、「通学・通勤などの面で、経済的に楽であるから（19.0%）」の順で高い。
- ・ 将来の玉城町へのUターン意向については、Uターン意向のある者が13.7%（「思う（7.6%）」、「どちらかといえば思う（6.1%）」の合計）となっている。
- ・ 玉城町へいずれは戻りたい理由は「のんびりとした生活が送れるから（77.8%）」、「人が多すぎないから（77.8%）」、「健康的な生活が送れるから（55.6%）」の順で高い。
- ・ 玉城町に戻る時期は「わからない（55.6%）」、「就職するとき（11.1%）」、「子どもができた、増えたとき（11.1%）」、「親の介護をするとき（11.1%）」、「定年退職したとき（11.1%）」の順で高い。
- ・ 男女別にみると、「戻る時期がわからない」と回答した者は「男性（50.0%）」、「女性（60.0%）」と女性の方が高い。

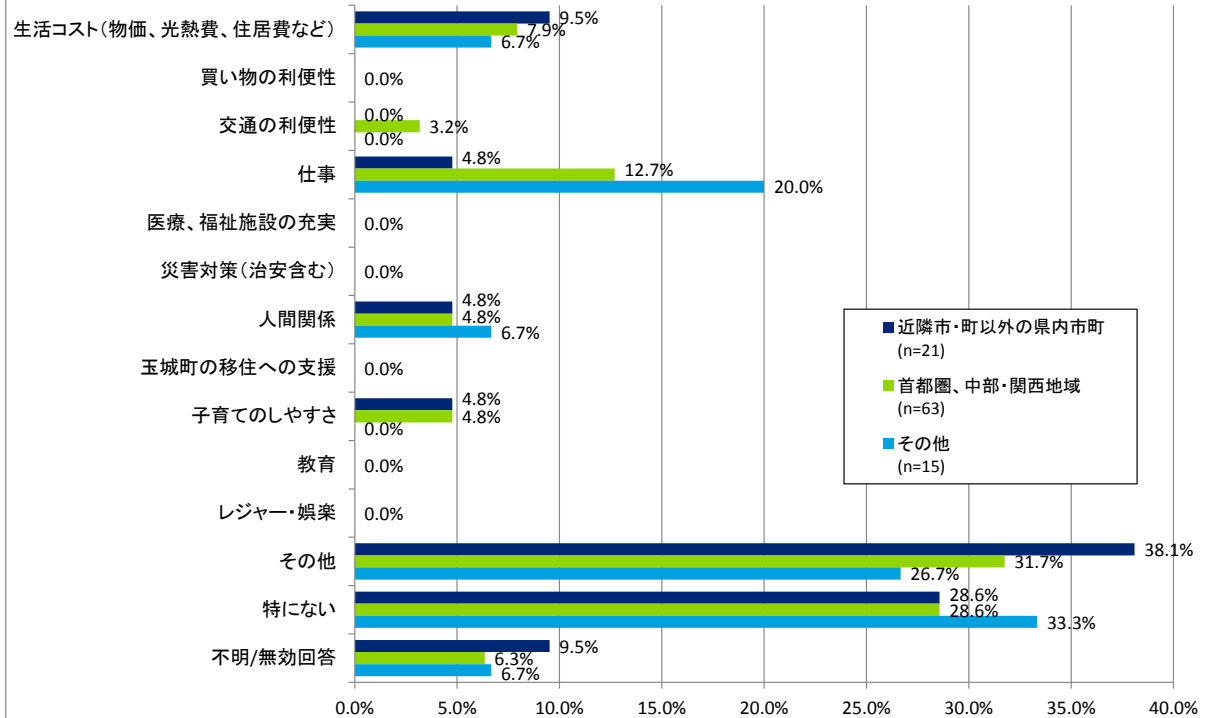




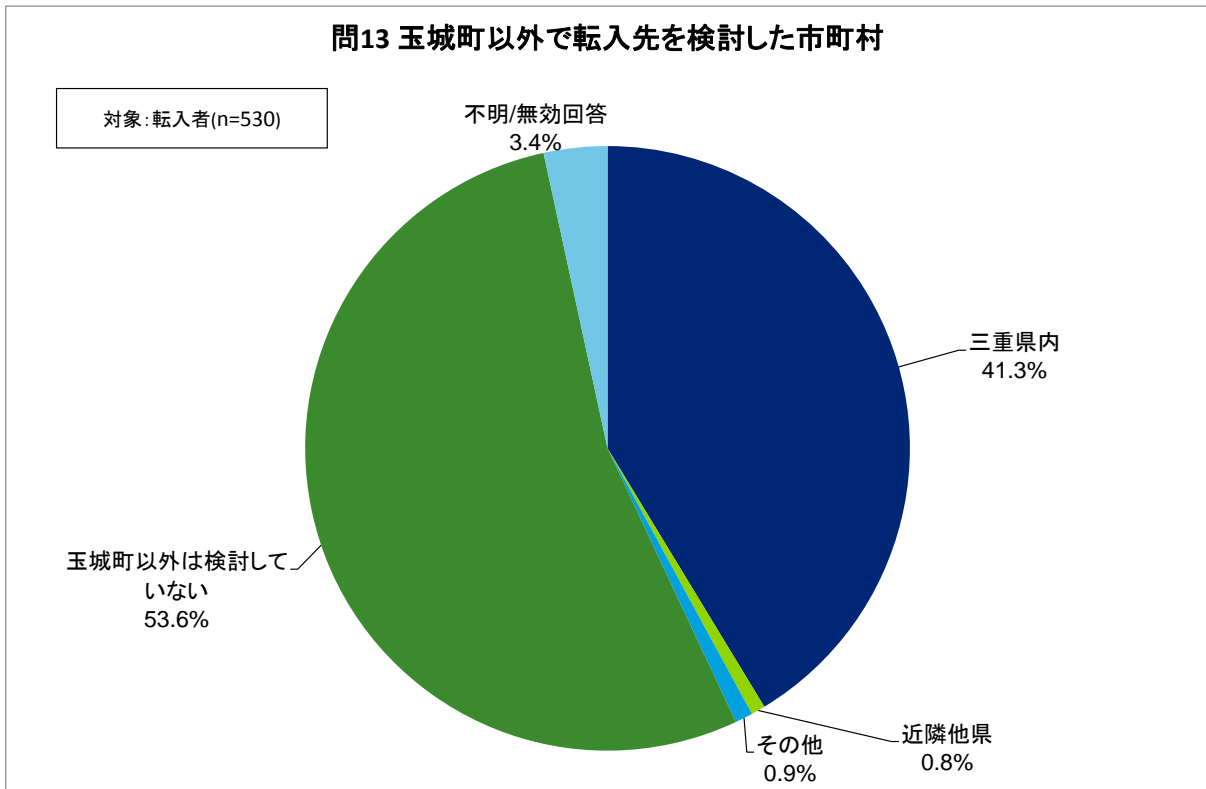
問12 転入先として玉城町を選んだ理由(重視した条件)(出身地別)①



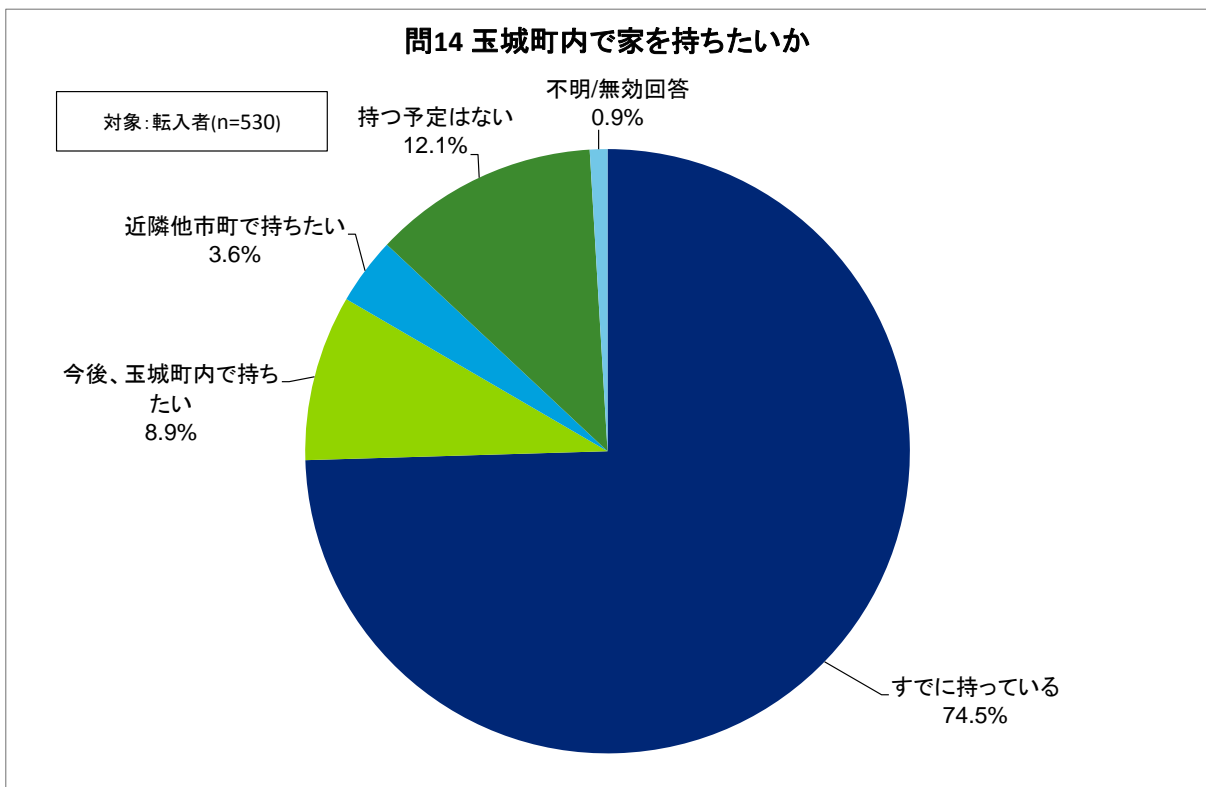
問12 転入先として玉城町を選んだ理由(重視した条件)(出身地別)②

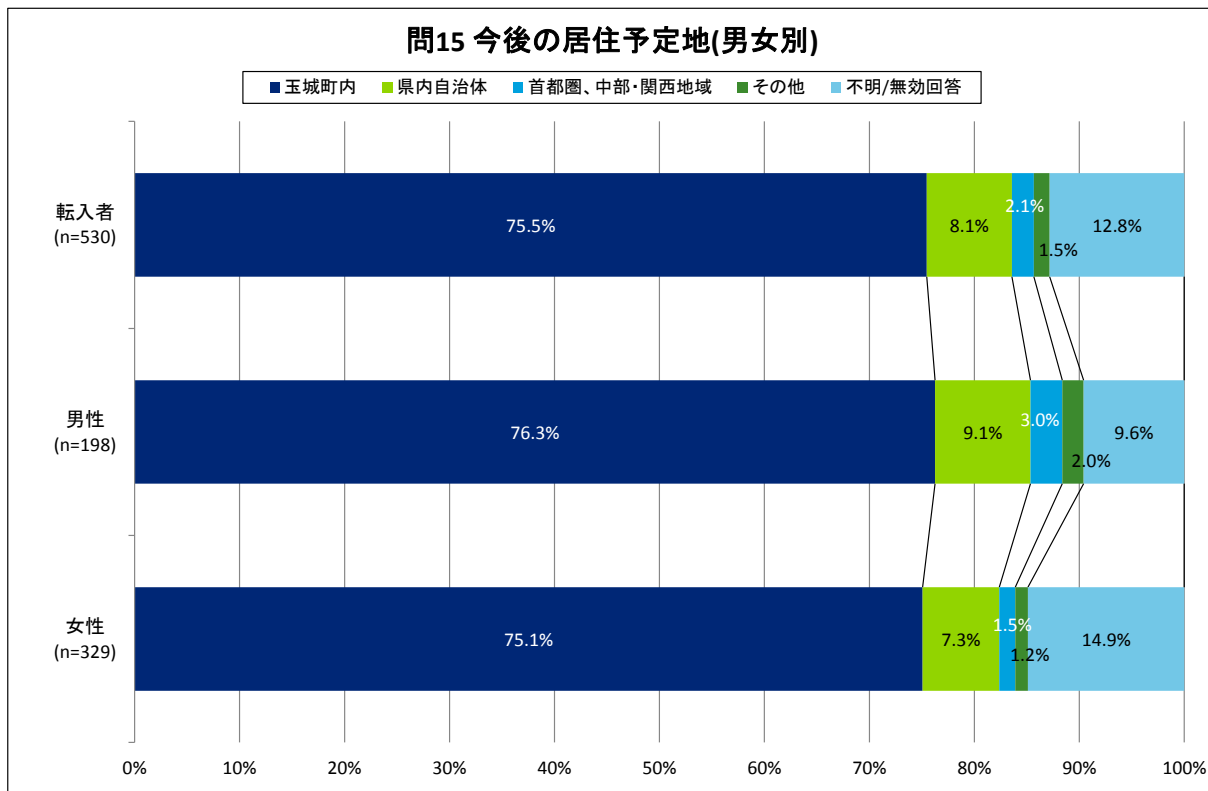
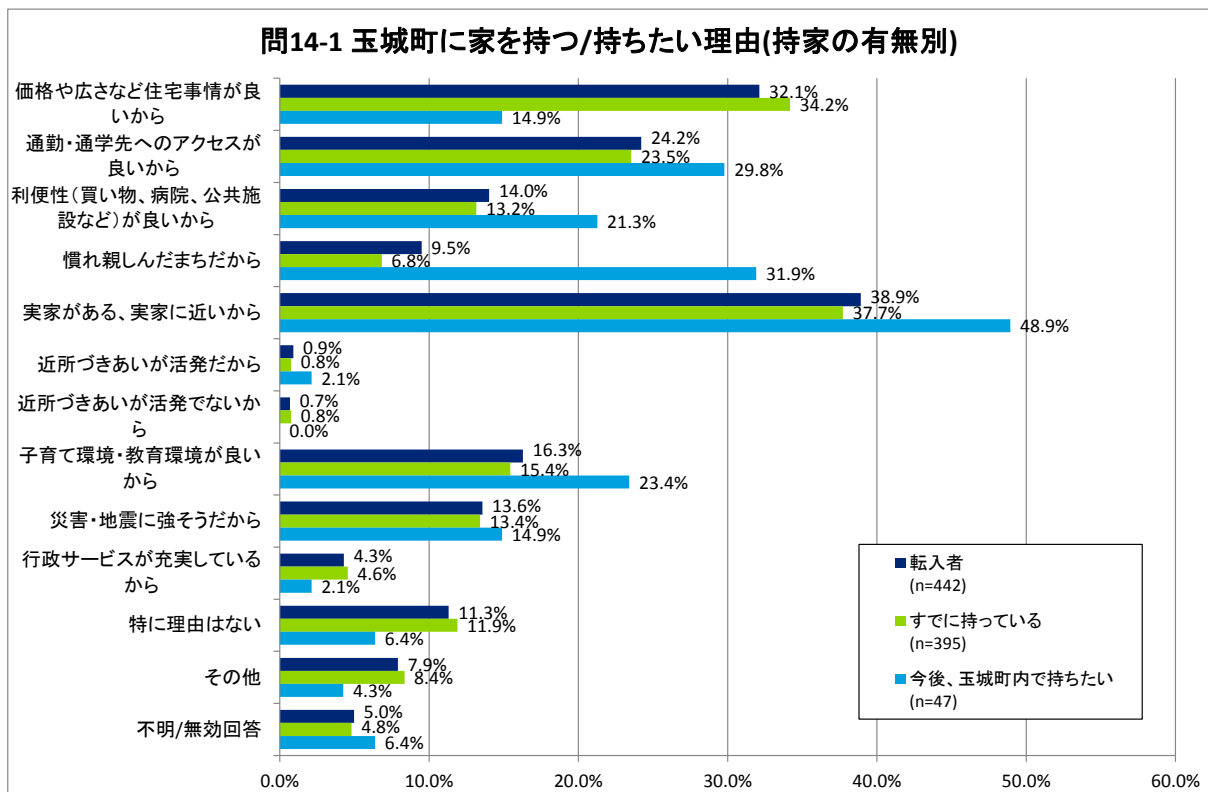


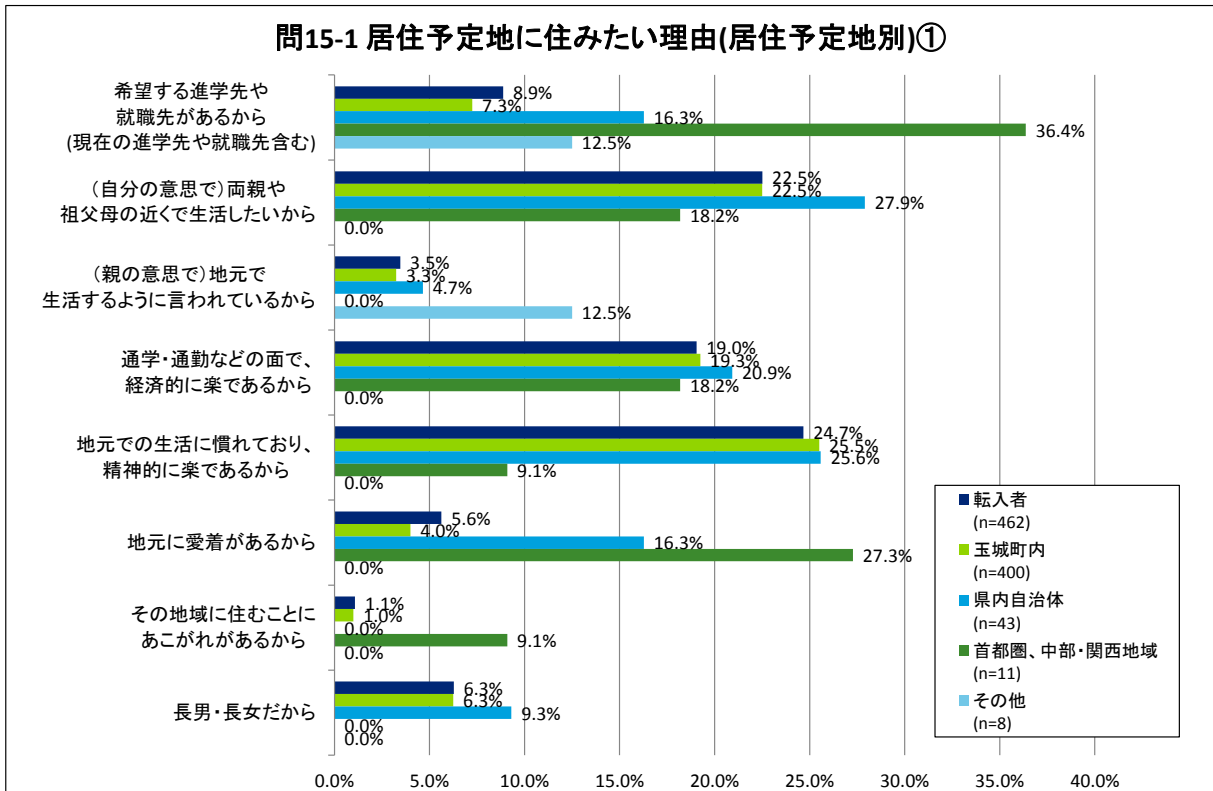
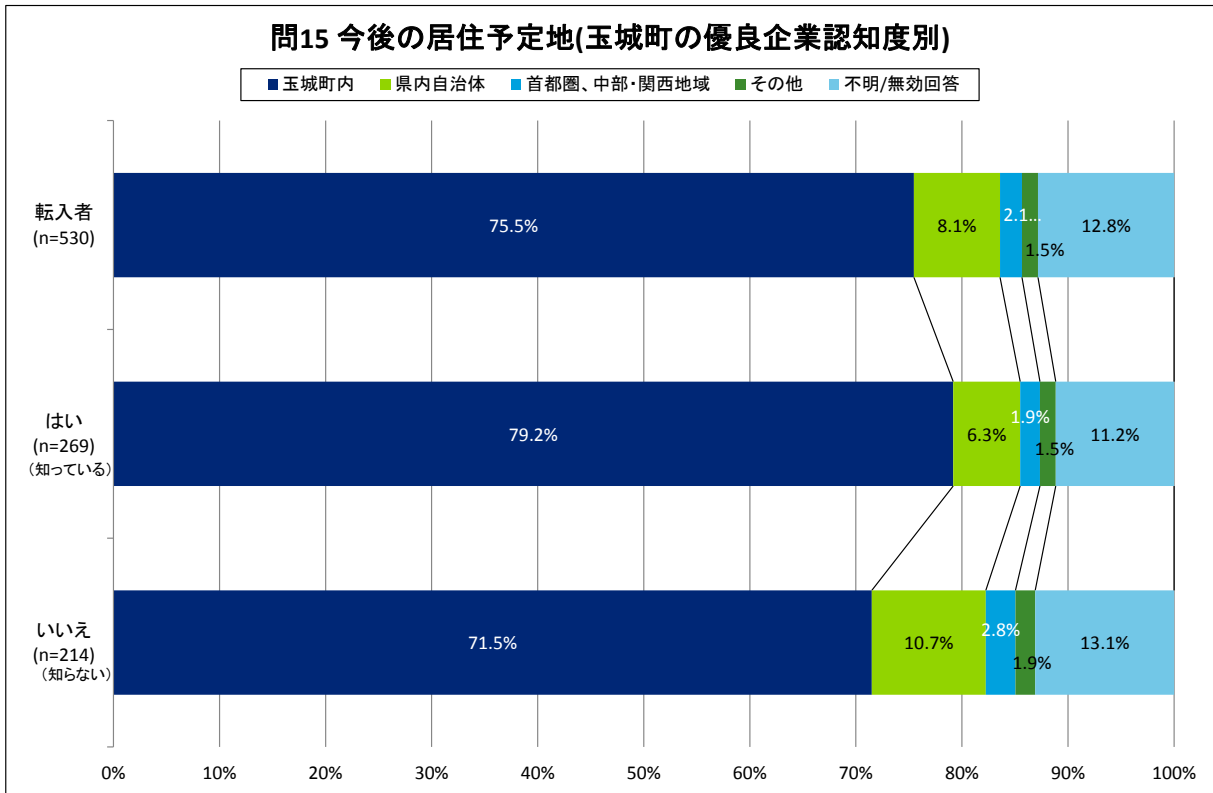
問13 玉城町以外で転入先を検討した市町村

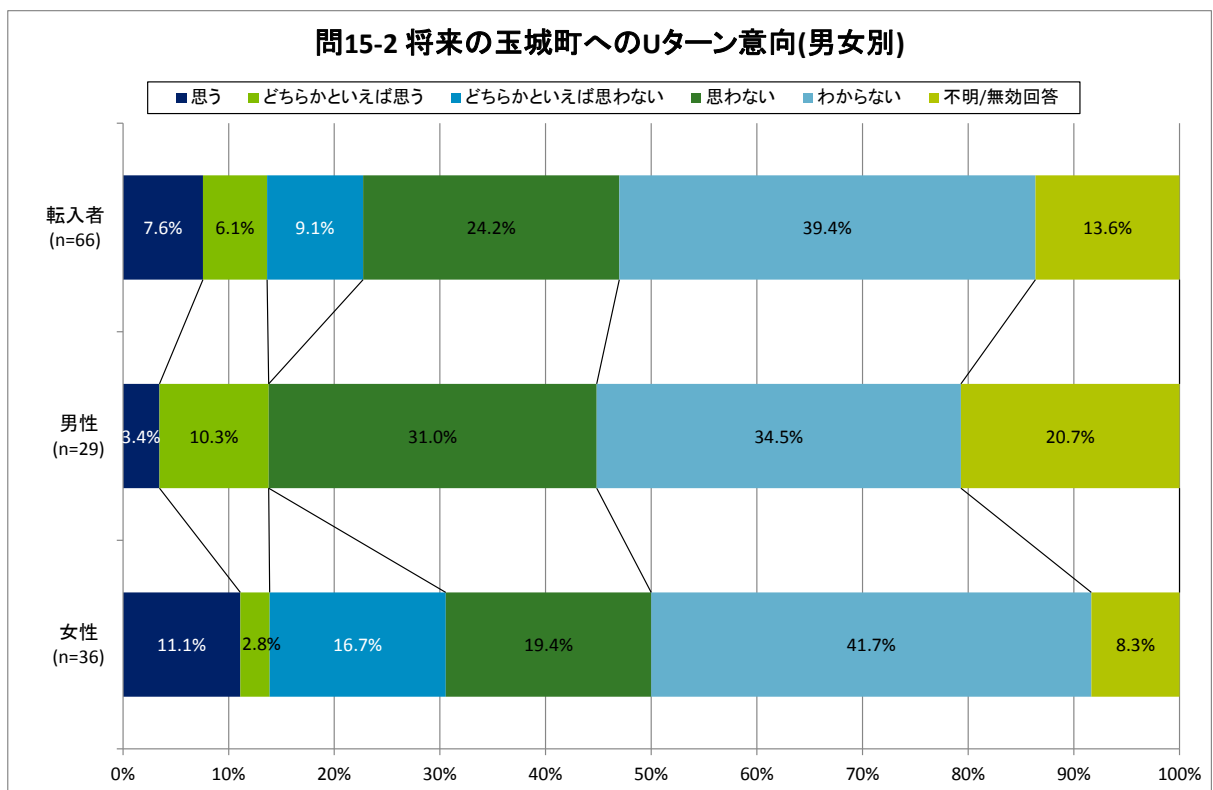
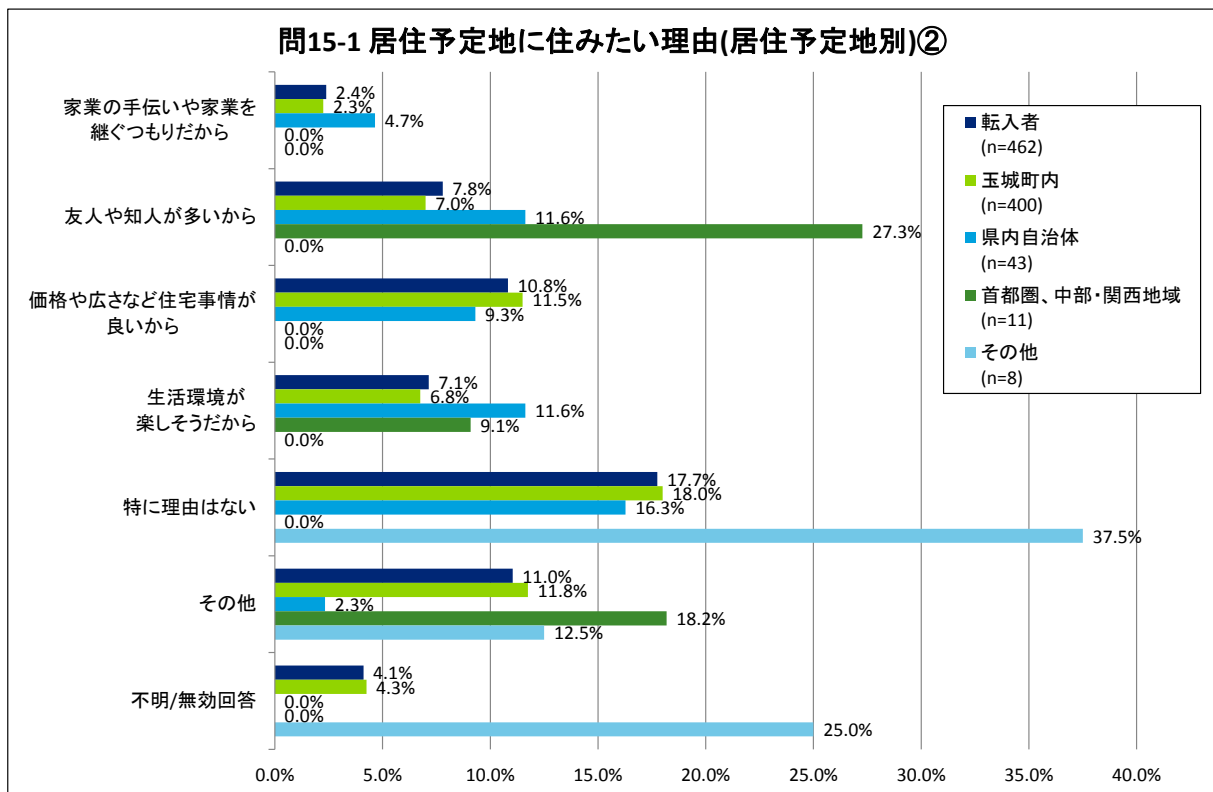


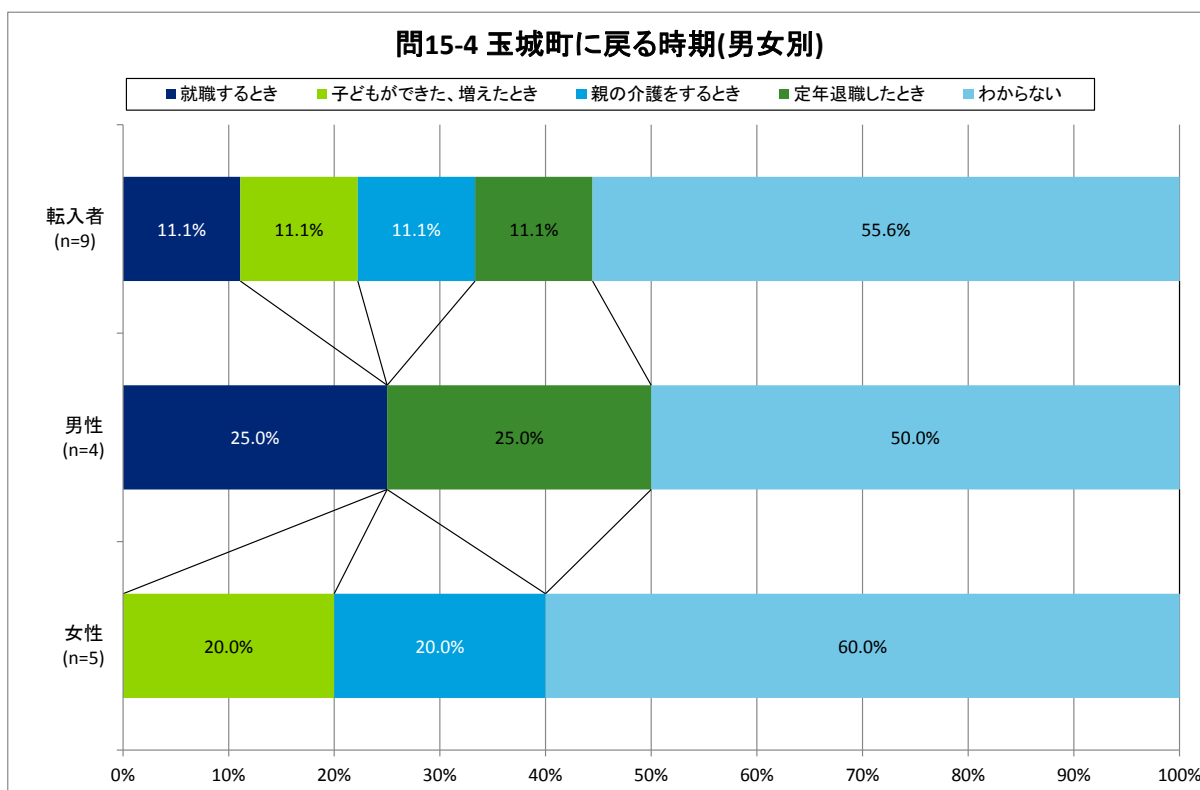
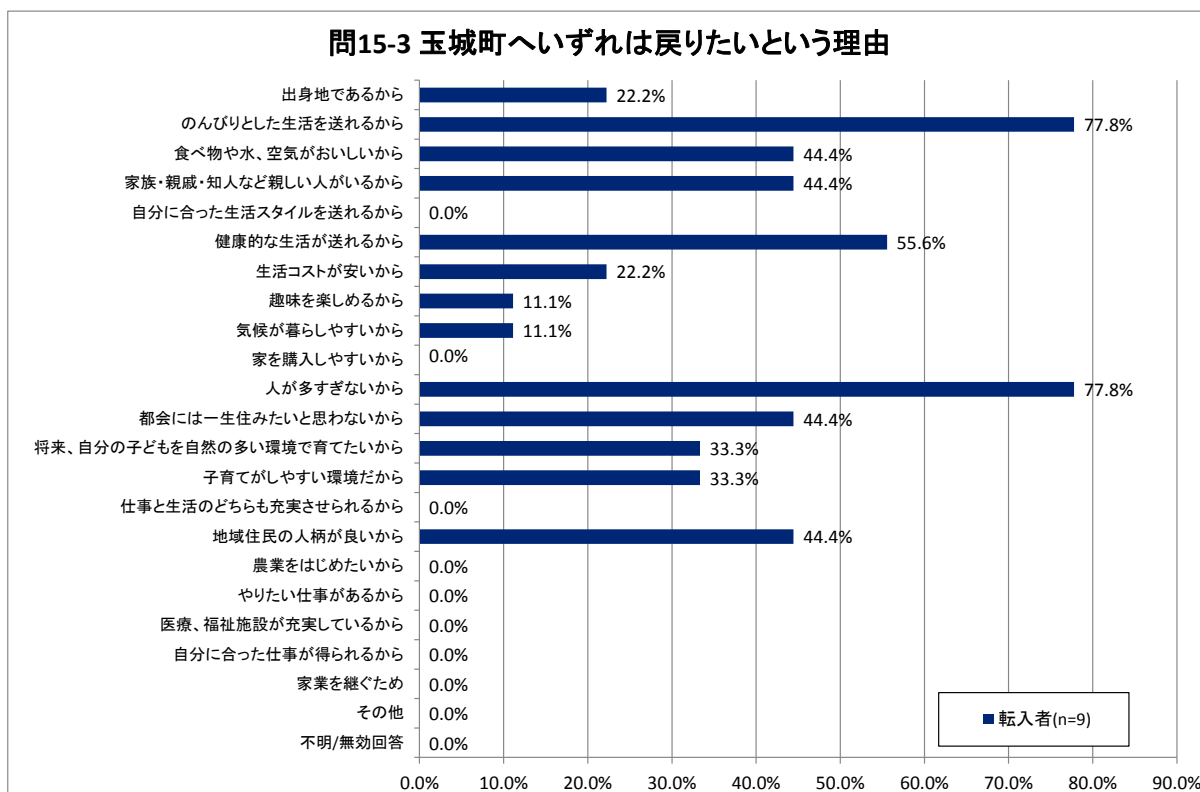
問14 玉城町内で家を持ちたいか







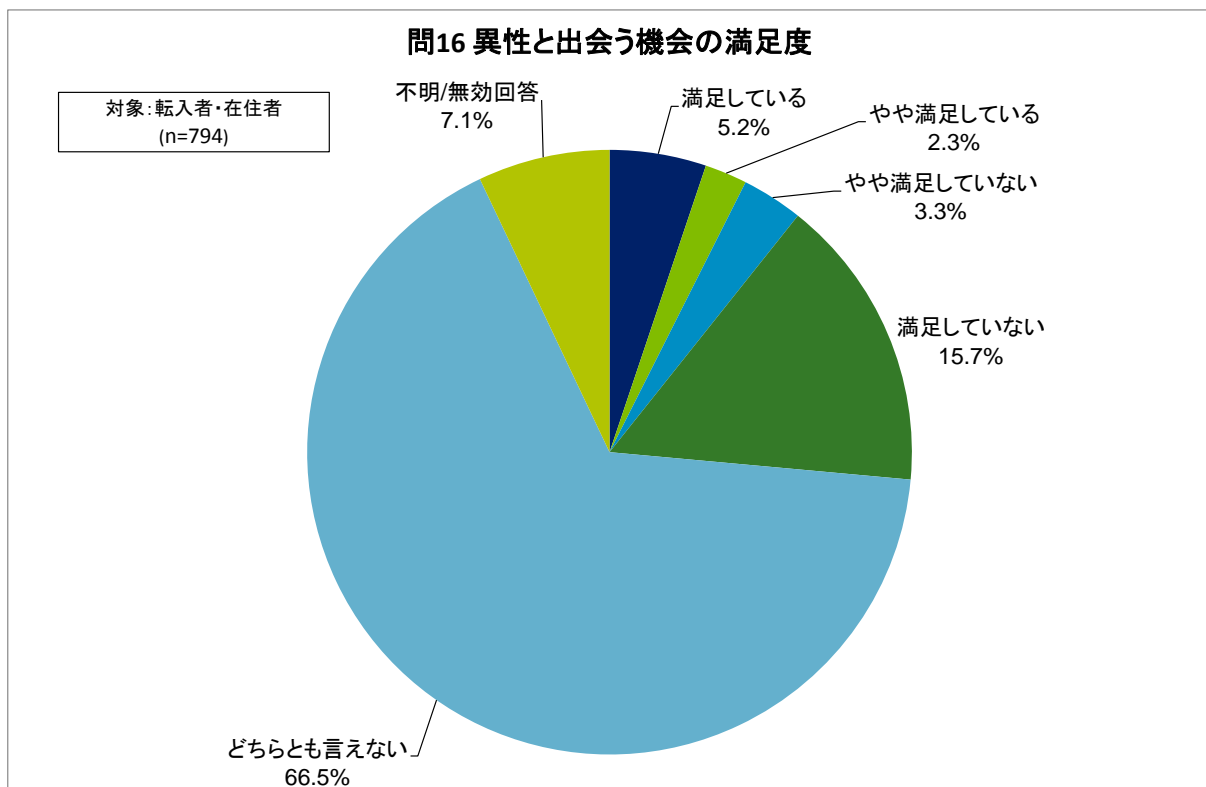




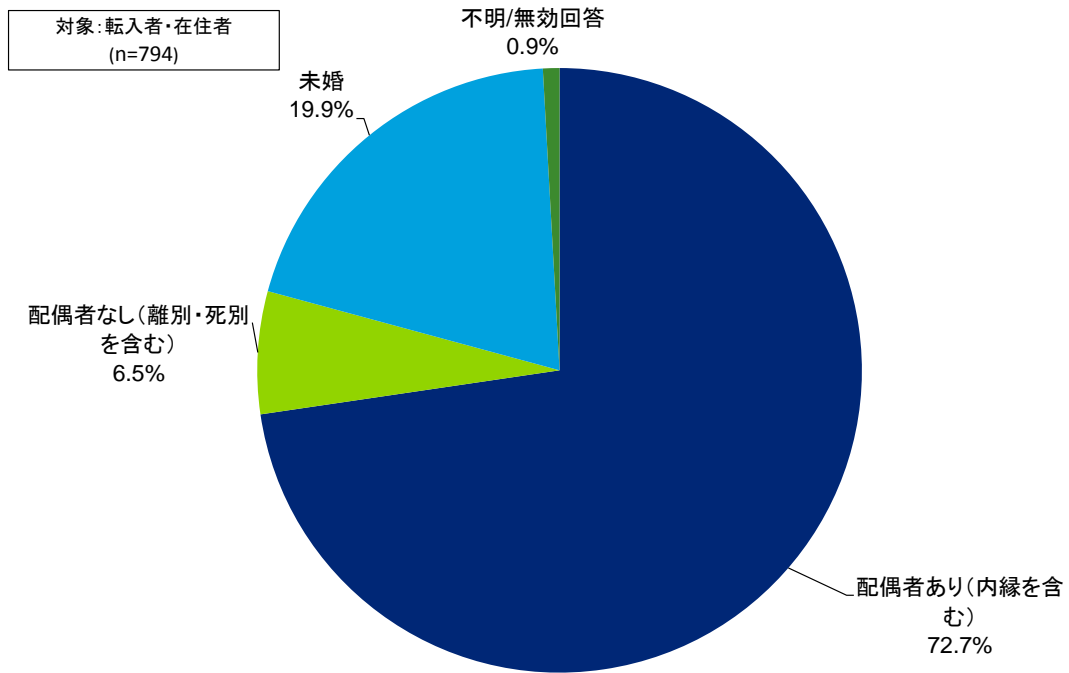
注) 「結婚する時」、「子どもが独立するとき」は回答者がいなかった。

ウ 結婚のしやすさについて

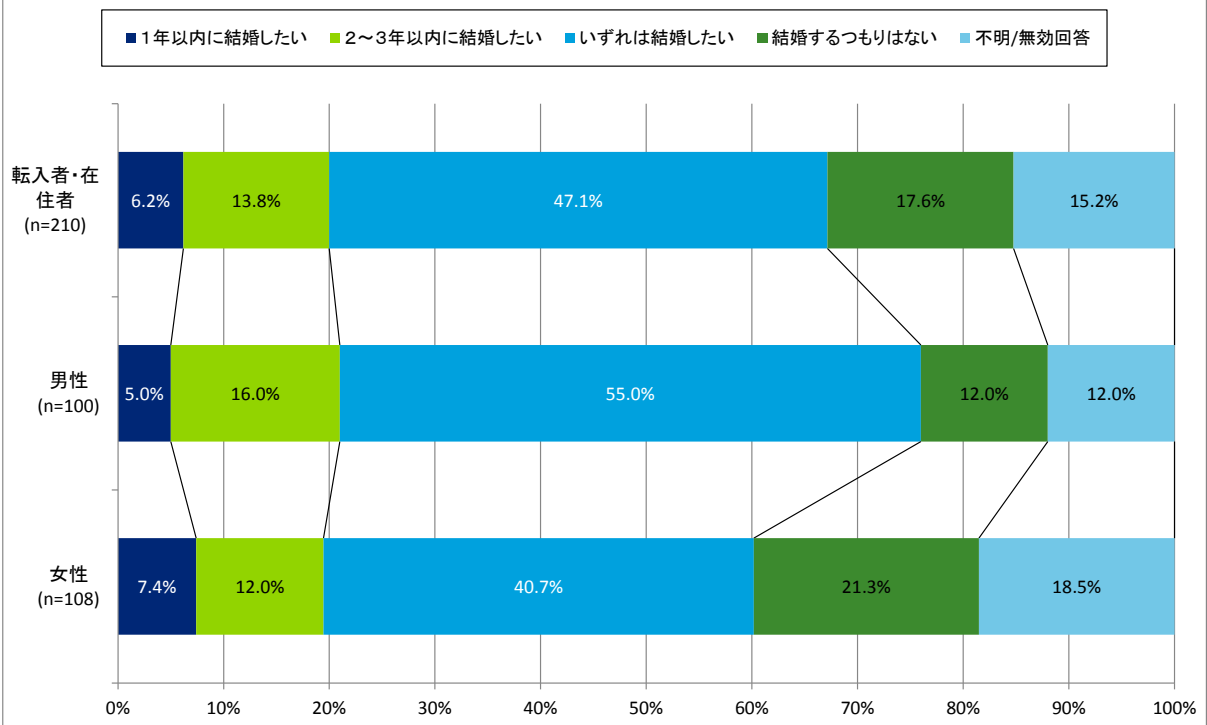
- ・ 異性と出会う機会の満足度は、満足している者が7.5%（「満足している（5.2%）」、「やや満足している（2.3%）」の合計）、「どちらとも言えない（66.5%）」となっている。
- ・ 結婚しているかどうかは「配偶者あり（内縁を含む）（72.7%）」、「配偶者なし（離別・死別を含む）（6.5%）」、「未婚（19.9%）」となっている。
- ・ 独身者の婚姻意向は「いずれは結婚したい（47.1%）」、「結婚するつもりはない（17.6%）」、「2～3年以内に結婚したい（13.8%）」の順で高い。
- ・ 男女別にみると、「いずれは結婚したい」と回答した者は「男性（55.0%）」、「女性（40.7%）」と男性の方が高い。
- ・ 結婚をするつもりがない理由は「適切な相手がいない（29.7%）」、「経済的な制約が増える（27.0%）」、「自分の時間を失いたくない（27.0%）」、「異性とうまく付き合えない・恋愛がめんどろ（18.9%）」の順で高い。
- ・ 結婚支援のために行政が取り組むべきことは「安定した雇用の確保（70.8%）」、「結婚祝金などの経済的支援（41.3%）」、「婚活イベントなどによる出会いの場の提供（35.0%）」の順で高い。
- ・ 企業が取り組むべきことは、男女別にみると、男性は「給与・ボーナスを増やす（51.1%）」、「正規社員登録の増加（37.8%）」、「雇用機会の拡充（33.2%）」の順で高く、女性は「出産後に復帰しやすい職場環境づくり（49.8%）」、「給与・ボーナスを増やす（43.6%）」、「育児休業制度の導入・充実（38.2%）」の順で高い。

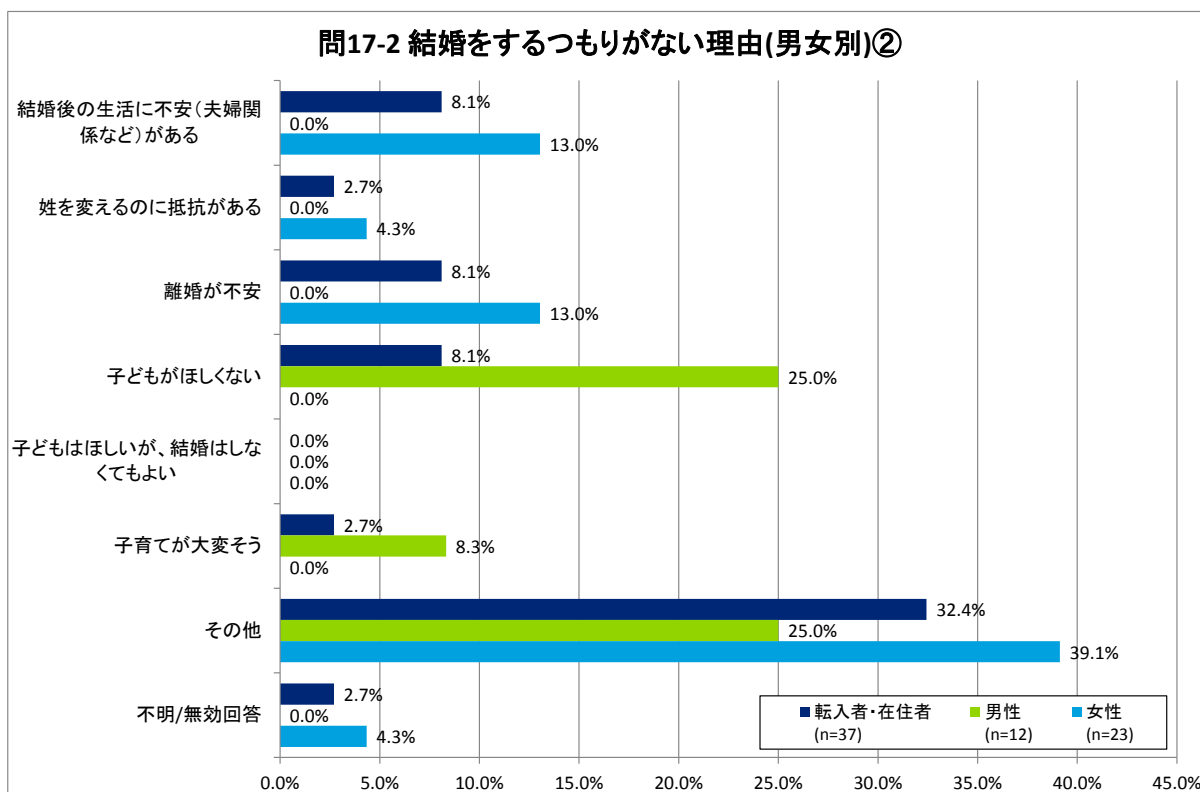
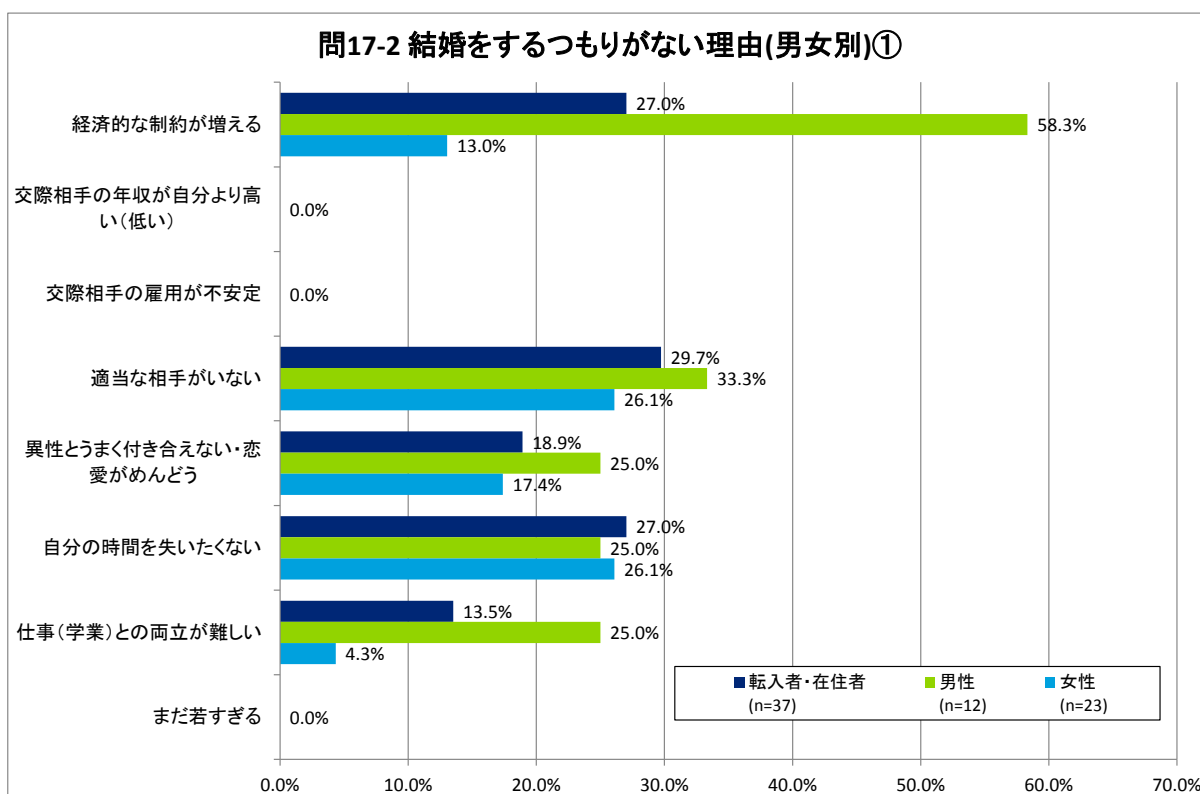


問17 結婚しているかどうか

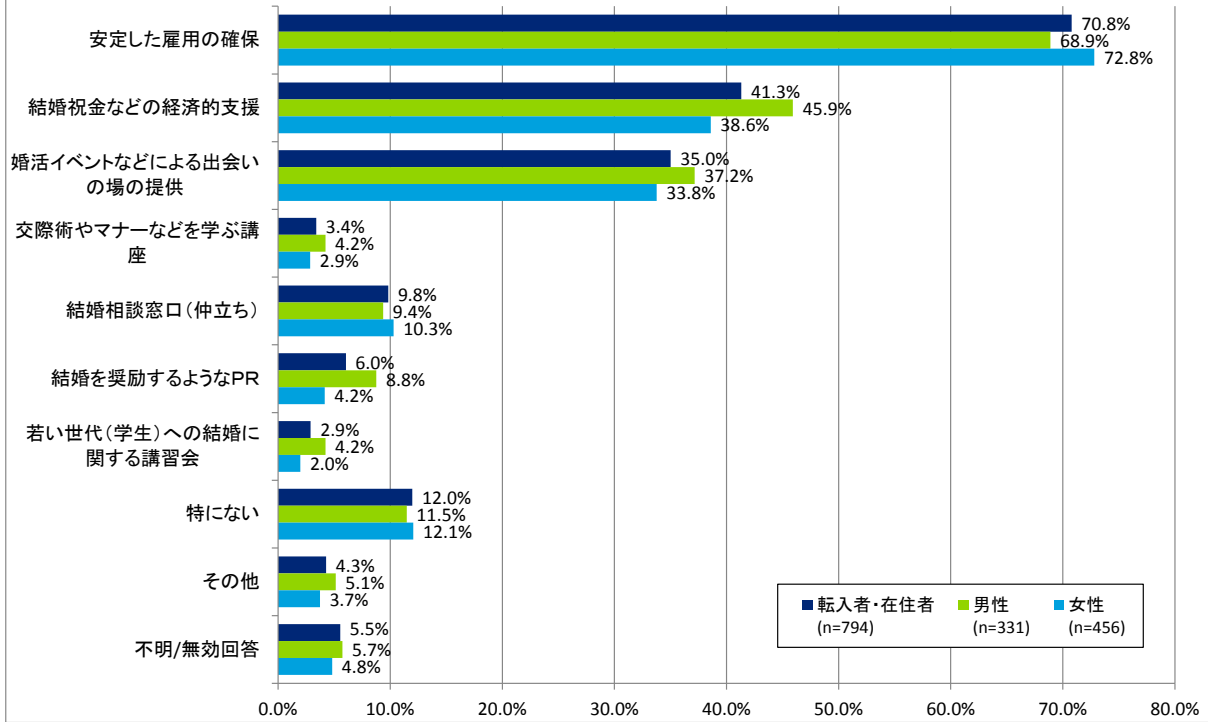


問17-1 独身者の婚姻意向(男女別)

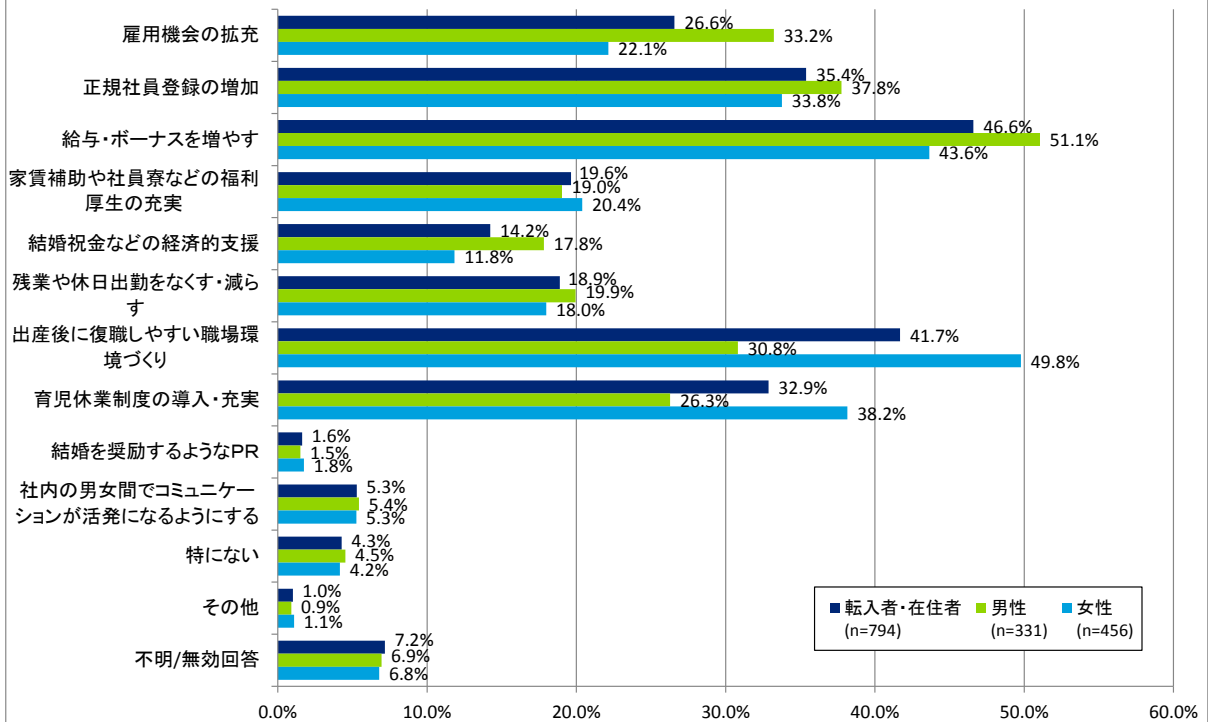




問18 結婚支援のために行政が取り組むべきこと(男女別)

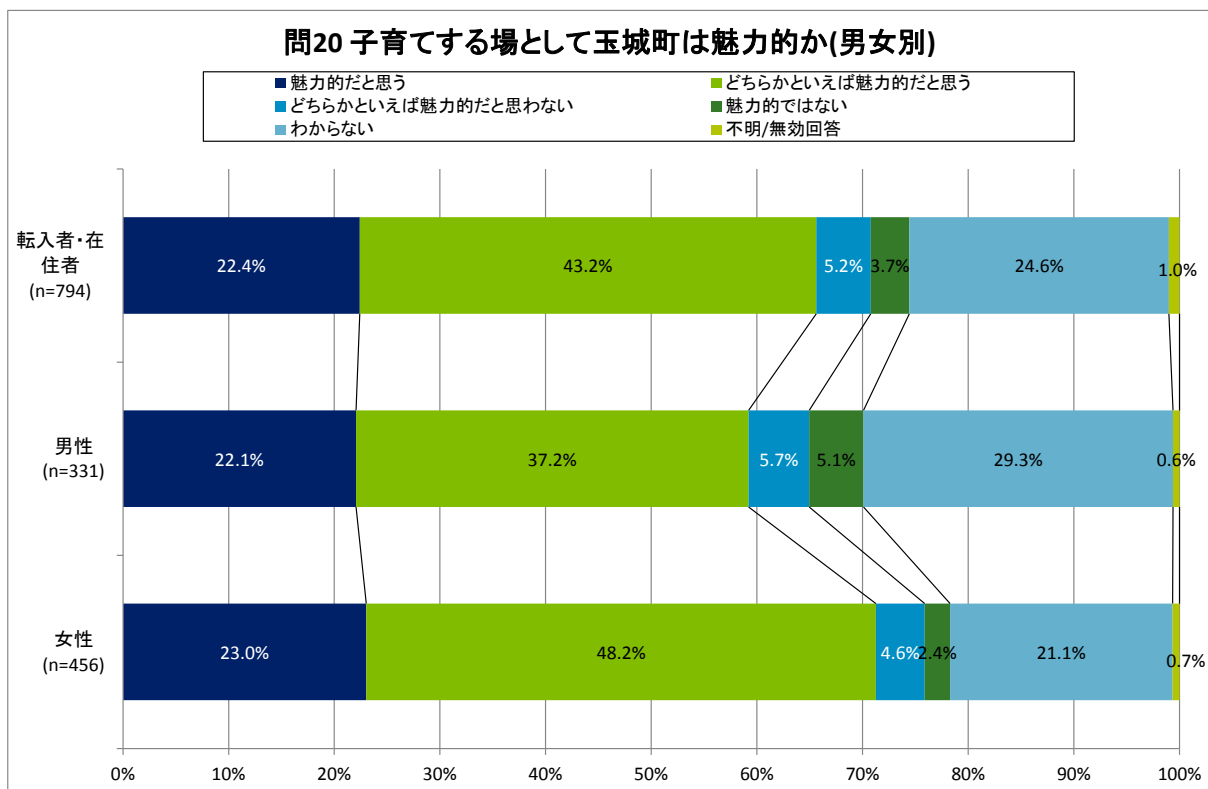


問19 結婚支援のために企業が取り組むべきこと(男女別)

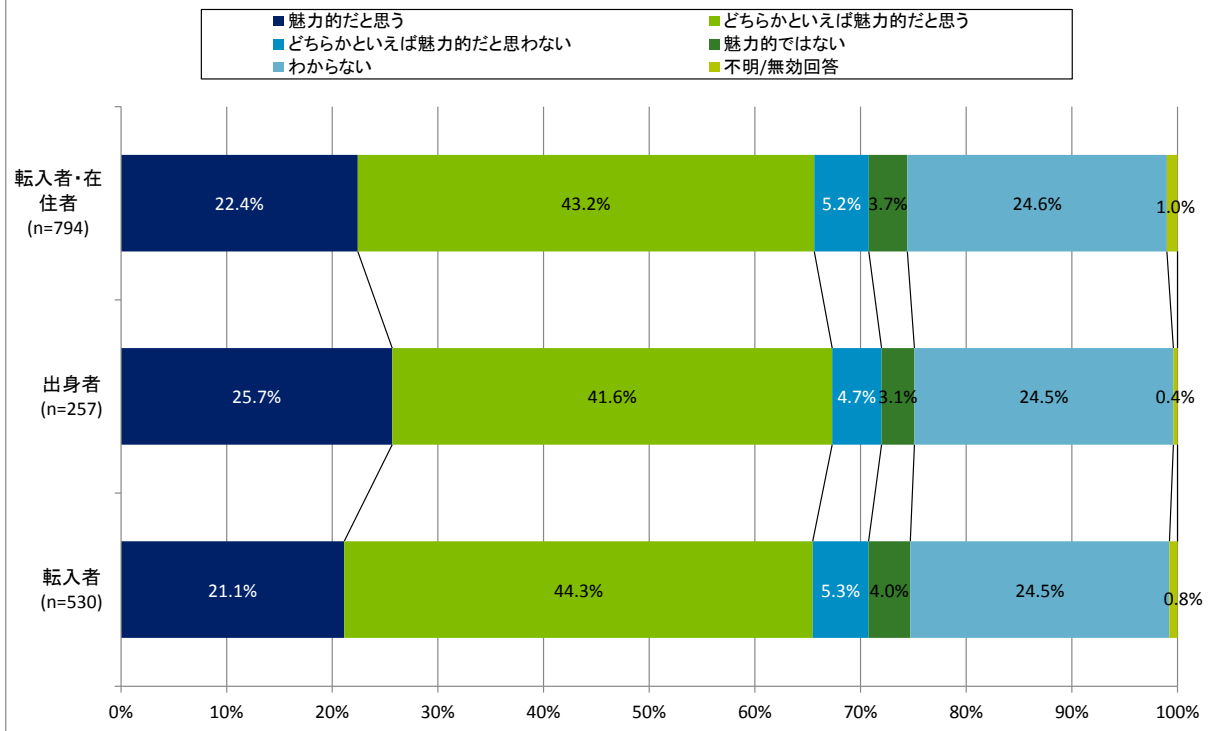


エ 子育てのしやすさについて

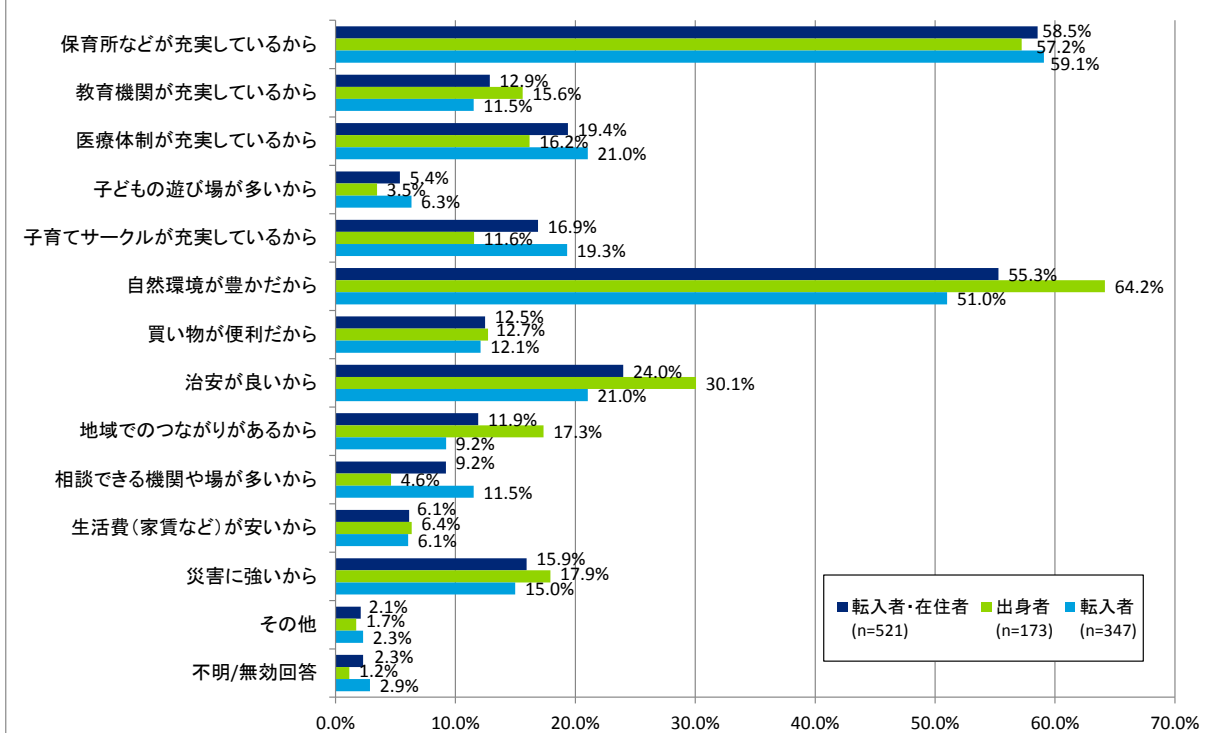
- ・ 子育てする場として玉城町は魅力的かについては、魅力的だと思う者が65.6%（「魅力的だと思う（22.4%）」、「どちらかといえば魅力的だと思う（43.2%）」の合計）となっている。
- ・ 魅力的だと思う理由は「保育所などが充実しているから（58.5%）」、「自然環境が豊かだから（55.3%）」、「治安がいいから（24.0%）」の順で高い。
- ・ 魅力的だと思わない理由は「教育機関が充実していないから（42.9%）」、「子どもの遊び場が少ないから（37.1%）」、「買い物不便だから（34.3%）」の順で高い。
- ・ 現在の子どもの数については「2人（36.5%）」、「0人（24.2%）」、「1人（18.9%）」、「3人（11.0%）」の順で高い。
- ・ 今後の子どもの予定数については「0人（47.9%）」、「2人（19.1%）」、「1人（10.2%）」、「3人（5.2%）」の順で高い。
- ・ 理想的な子どもの数については「2人（48.1%）」、「3人（34.4%）」、「1人（4.3%）」、「0人（2.0%）」の順で高い。
- ・ 子どもが増えるための支援・対策は「安定した雇用の確保（50.9%）」、「子育てに伴う経済的負担の軽減（45.0%）」、「子育てしやすい職場環境の整備（26.4%）」の順で高い。



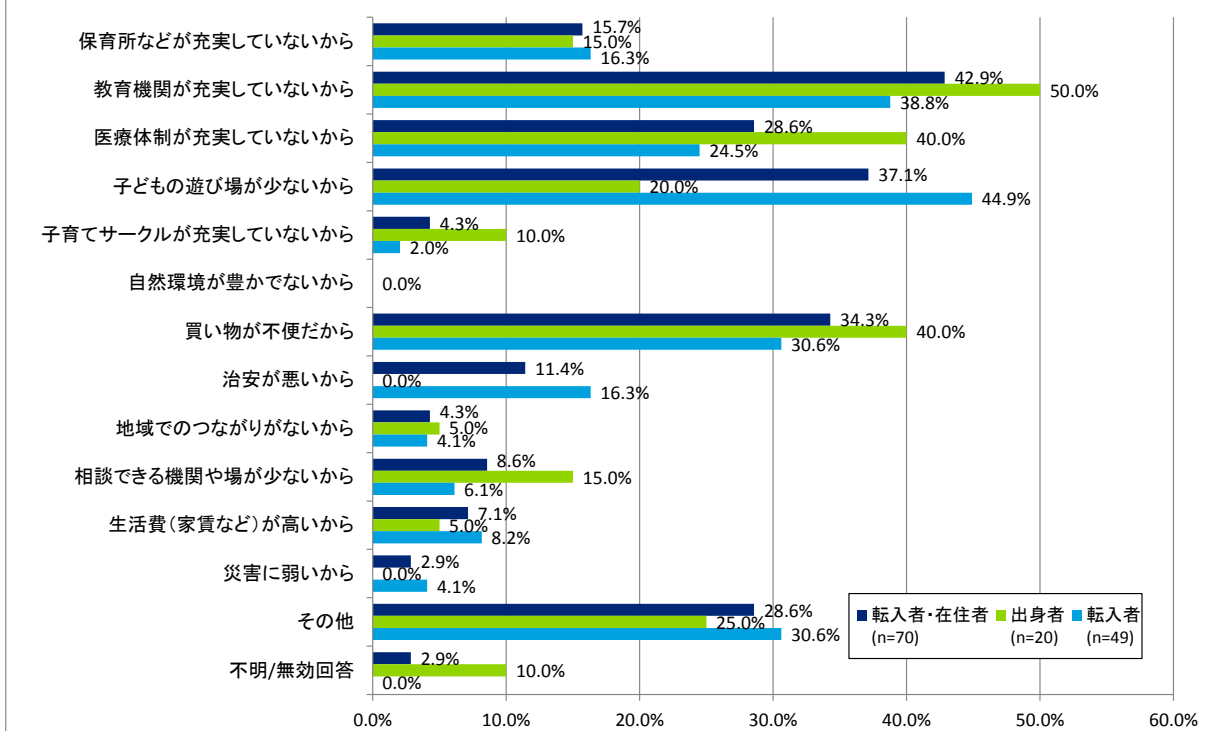
問20 子育てする場として玉城町は魅力的か(出身別)



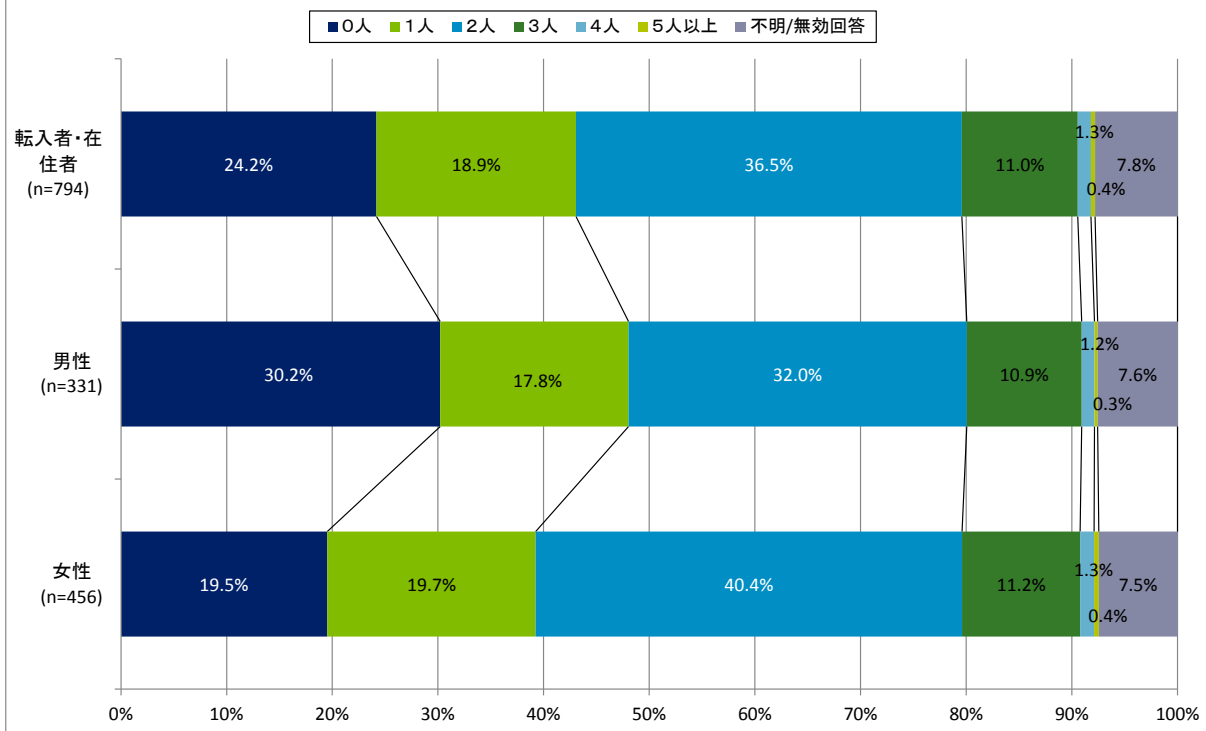
問20-1「玉城町が子育てする場として魅力的だと思う」理由(出身別)

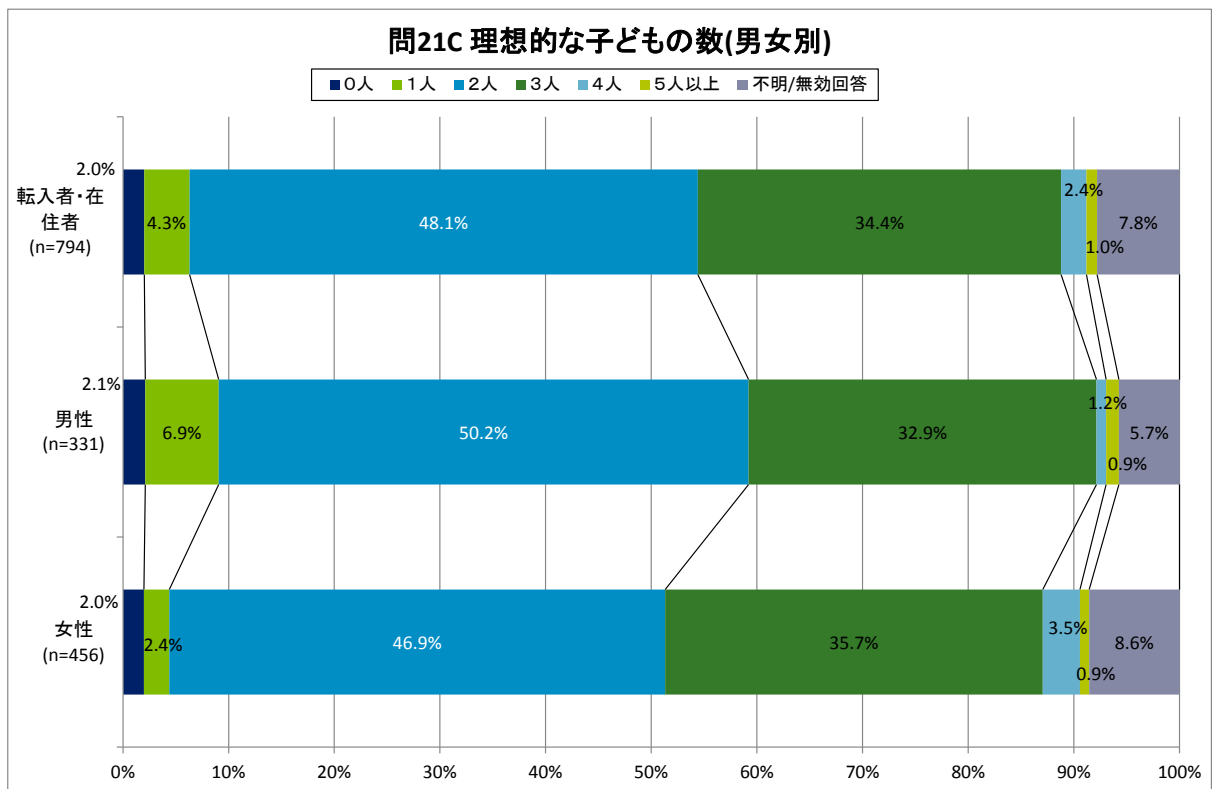
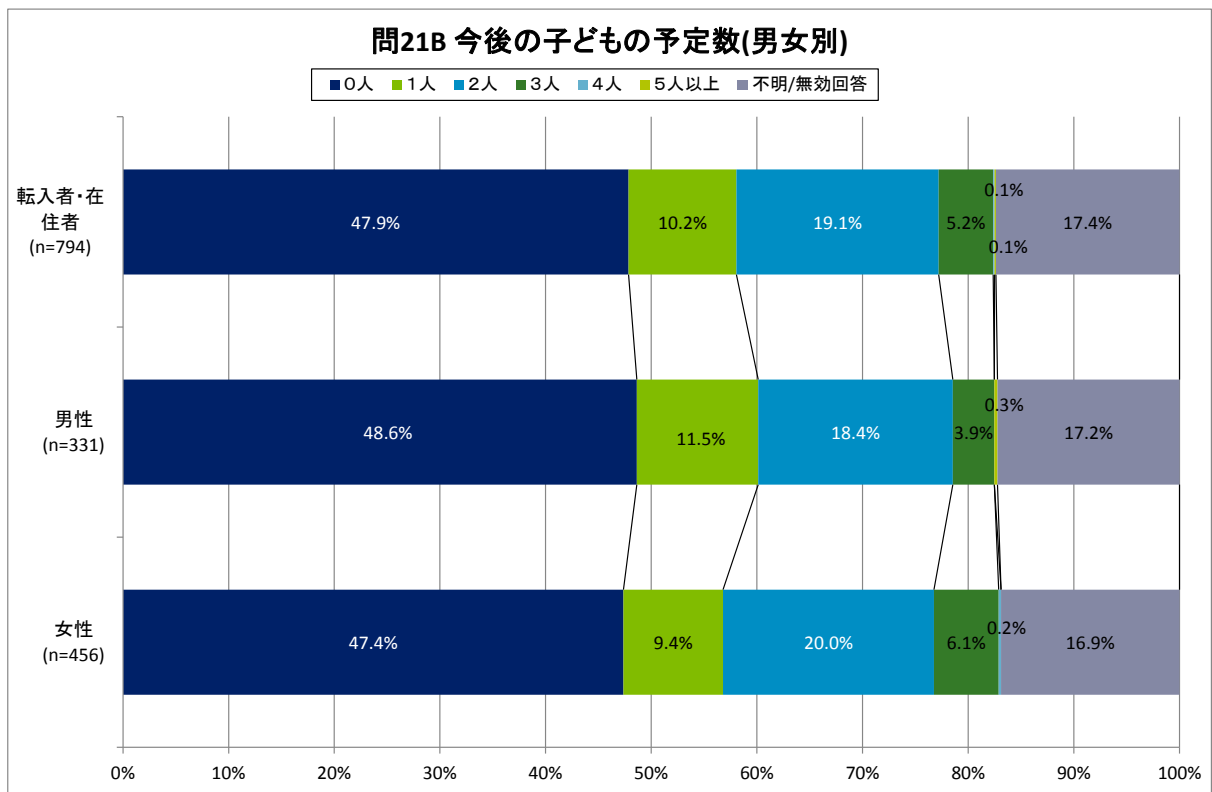


問20-2 「玉城町が子育てする場として魅力的だと思わない」理由(出身別)

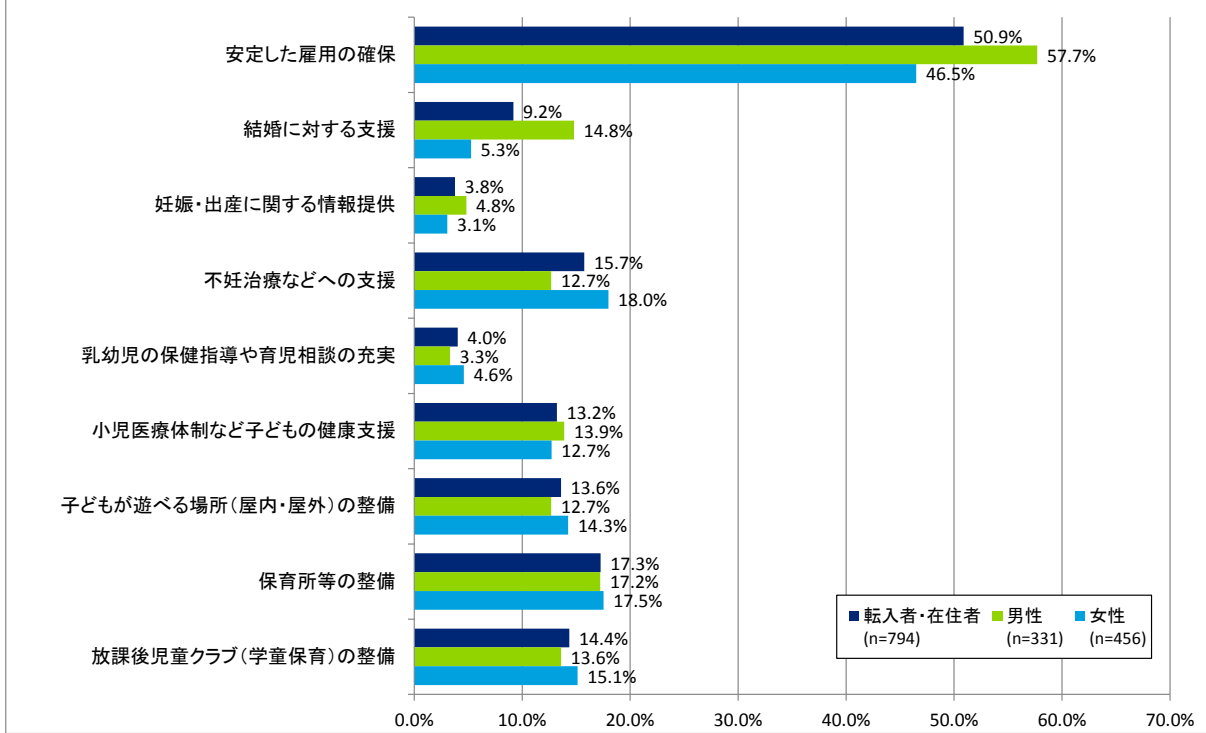


問21A 現在の子どもの数(男女別)

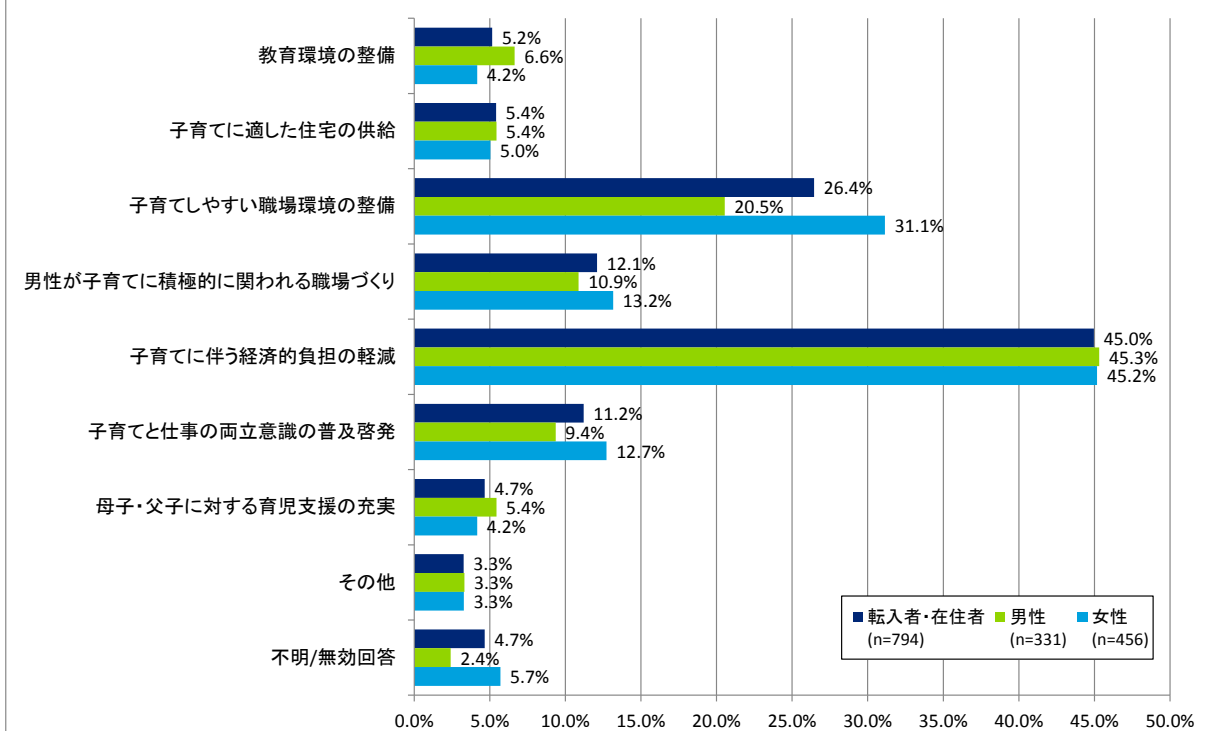




問22 子どもの数が増えるための支援・対策(男女別)①

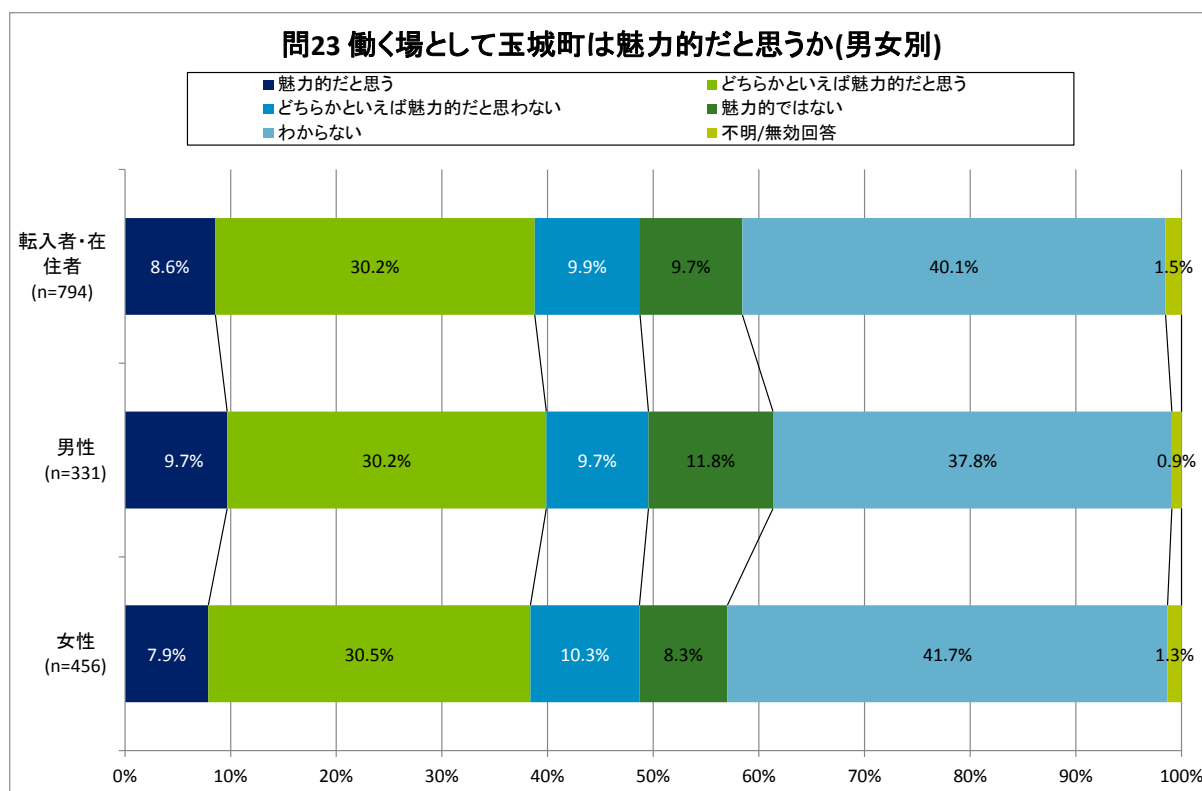


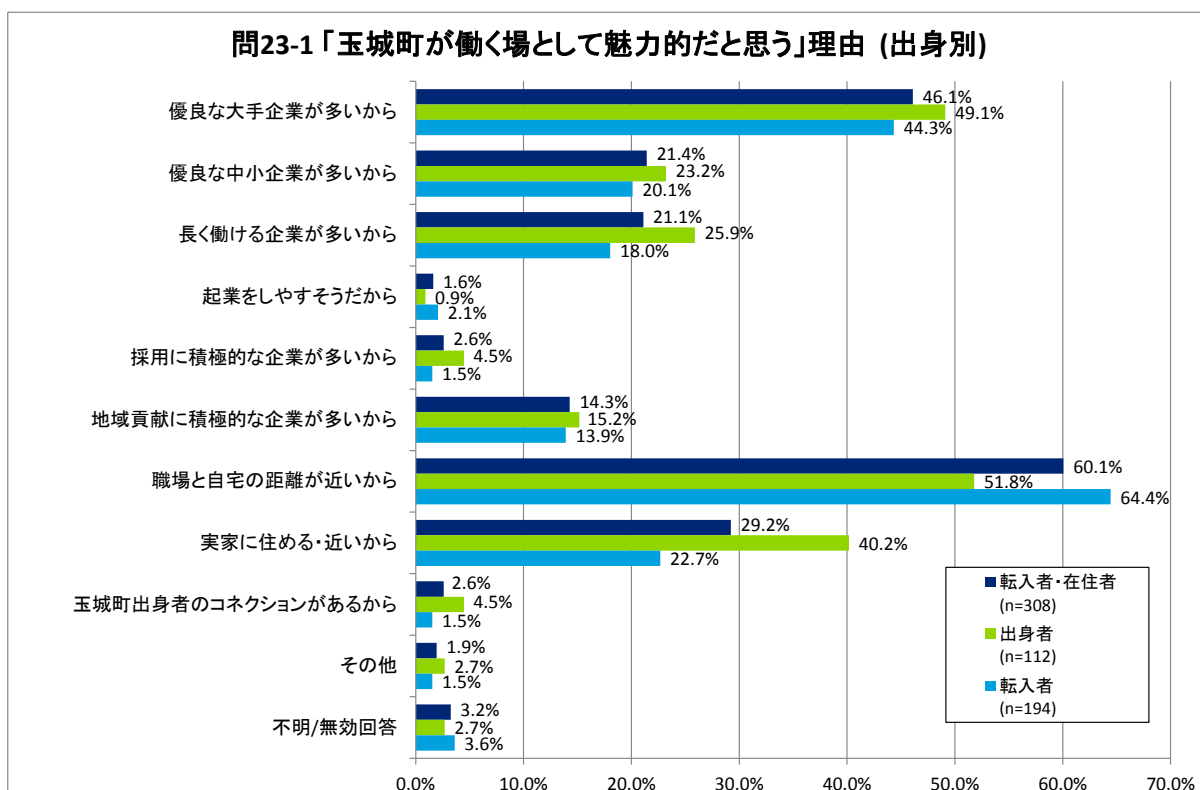
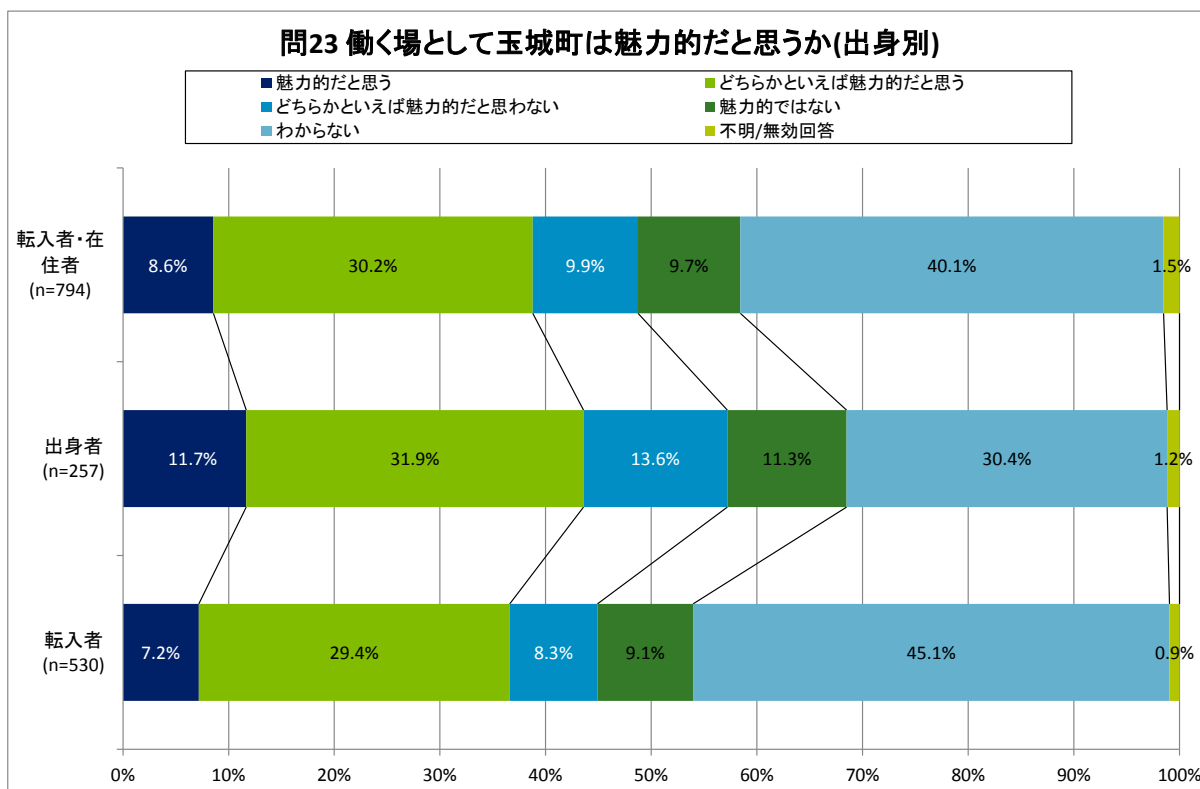
問22 子どもの数が増えるための支援・対策(男女別)②



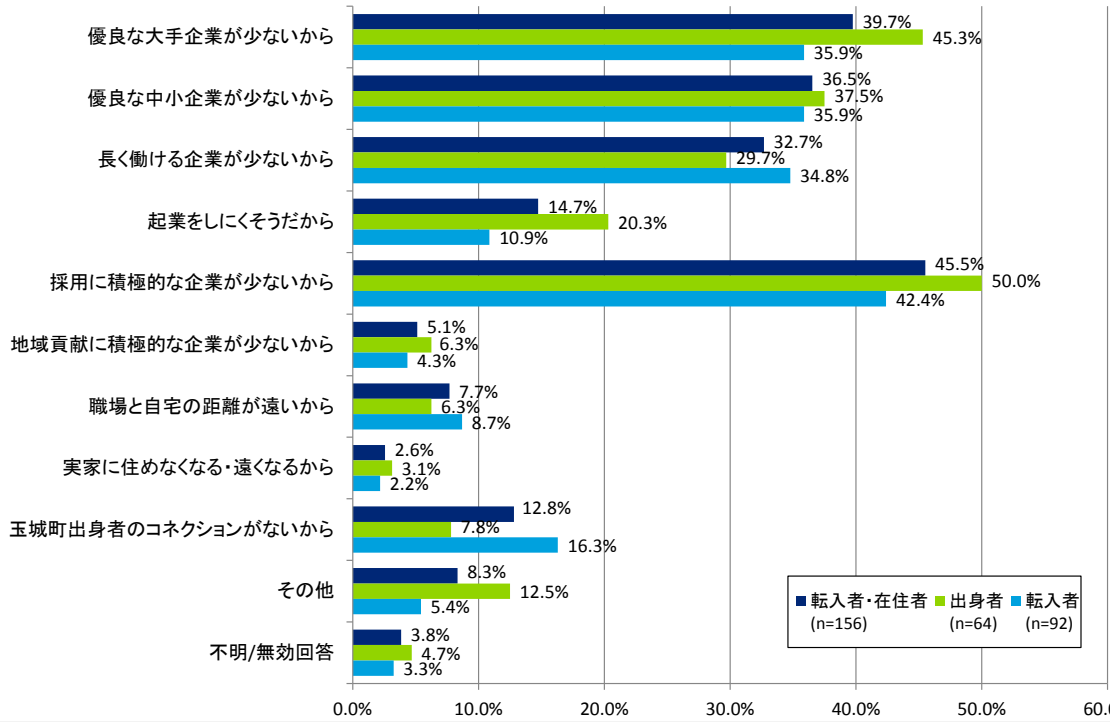
オ 働きやすさについて

- 働く場として玉城町は魅力的かについては、魅力的だと思う者が38.8%（「魅力的だと思う（8.6%）」「どちらかといえば魅力的だと思う（30.2%）」の合計）となっている。
- 今後の居住予定地別にみると、魅力的ではないと思う者（「どちらかといえば魅力的だと思わない」「魅力的ではない」の合計）は、玉城町への転入者は17.4%であったのに対し、玉城町出身者は24.9%になっている。
- 魅力的だと思う理由は「職場と自宅の距離が近いから（60.1%）」、「優良な大手企業が多いから（46.1%）」、「実家に住める・近いから（29.2%）」の順で高い。
- 魅力的だと思わない理由は「採用に積極的な企業が少ないから（45.5%）」、「優良な大手企業が少ないから（39.7%）」、「優良な中小企業が少ないから（36.5%）」の順で高い。
- 玉城町の優良企業として思いつく企業があるかは「はい（51.6%）」、「いいえ（38.9%）」となっている。
- 働きやすさのために行政が取り組むべき事業は「企業誘致による雇用拡大（53.1%）」、「育児・介護休業制度の啓発（35.5%）」、「資格取得に向けた支援（講座、費用助成等）（25.3%）」の順で高い。（ただし、「育児・介護休業制度の啓発」は男女差が大きく、男性24.8%に対し、女性は43.9%であった。）
- 企業が取り組むべき事業は「給与・ボーナスを増やす（53.7%）」、「雇用機会の拡充（42.1%）」、「正規職員登録の増加（41.7%）」の順で高い。
- 男女差が大きい項目として、「出産後に復職しやすい職場環境づくり（男性：22.7%、女性：41.4%）」、「育児・介護休業制度の導入・拡充（男性：19.3%、女性：37.3%）」は男性に比べ女性の割合が高い。

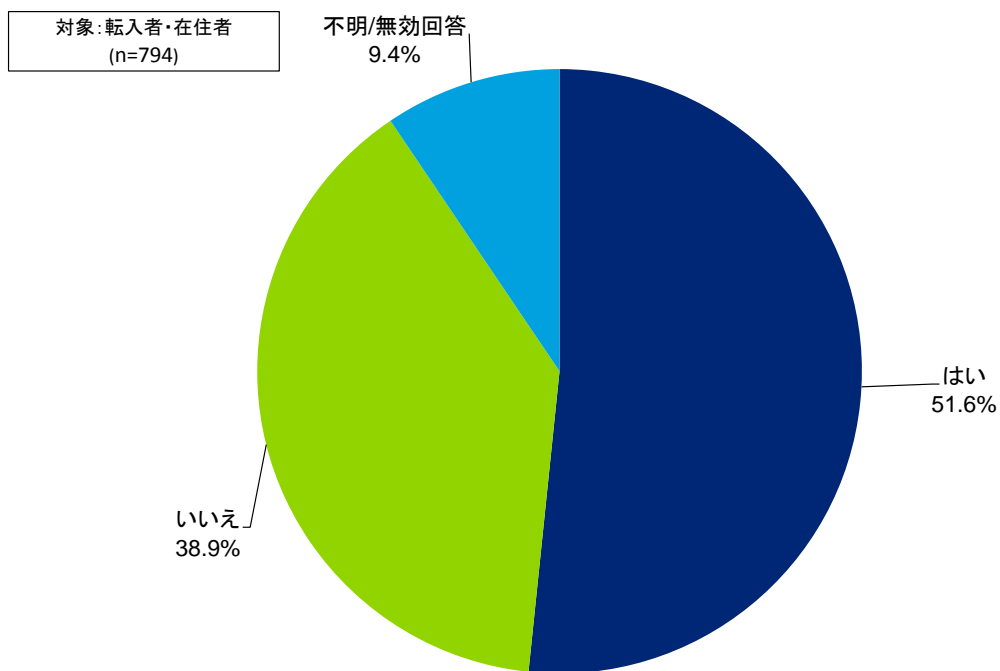




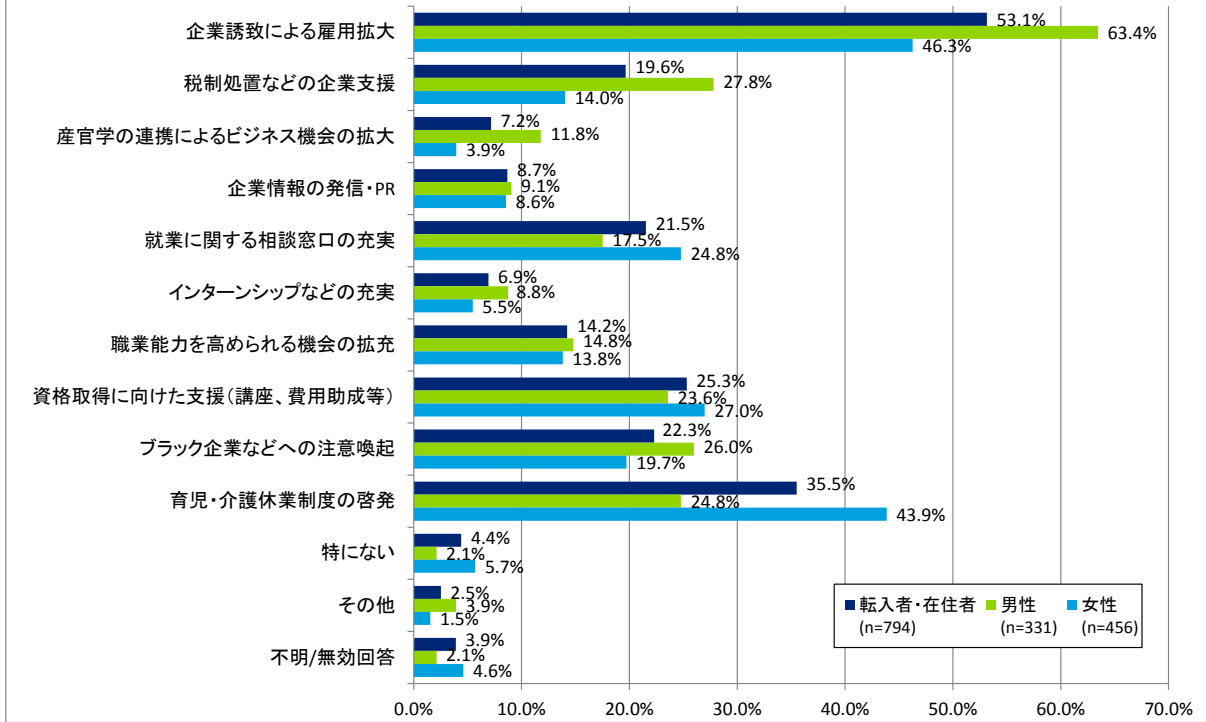
問23-2「玉城町が働く場として魅力的だと思わない」理由 (出身別)



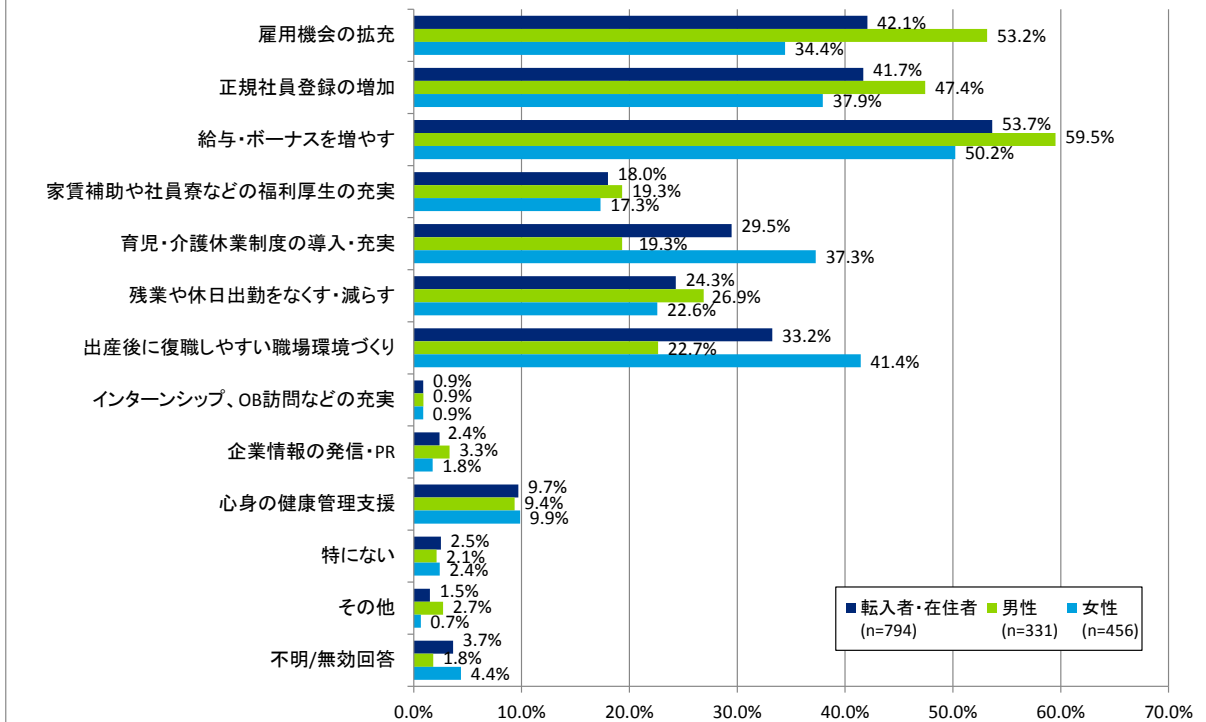
問24 玉城町の優良企業として思いつく企業はあるか



問25 働きやすさのために行政が取り組むべき事業(男女別)

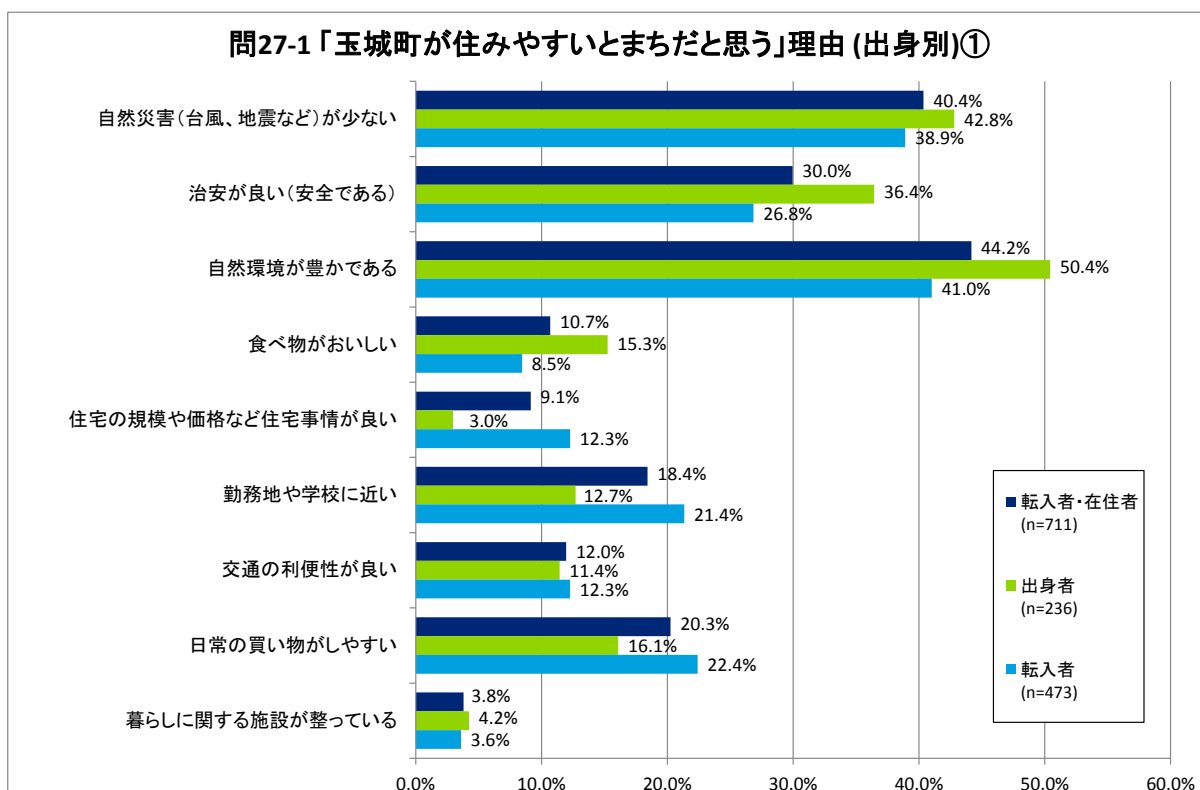
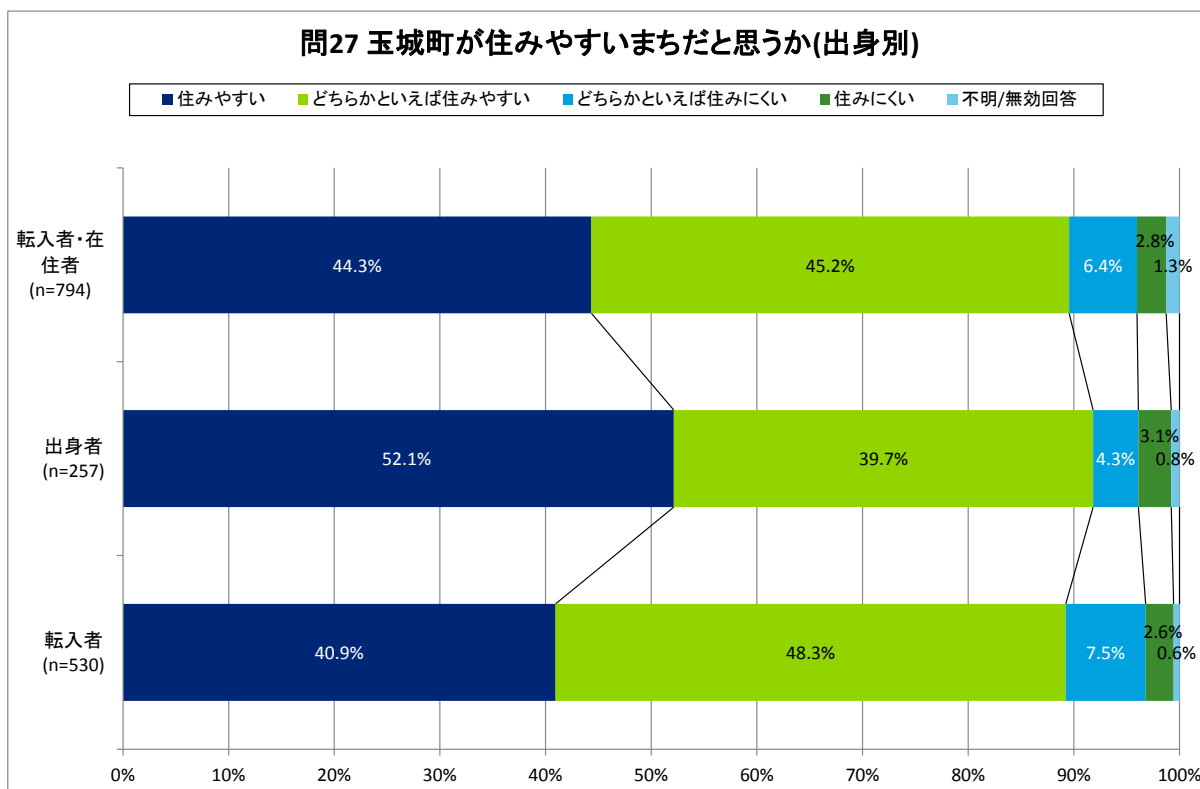


問26 働きやすさのために企業が取り組むべき事業(男女別)

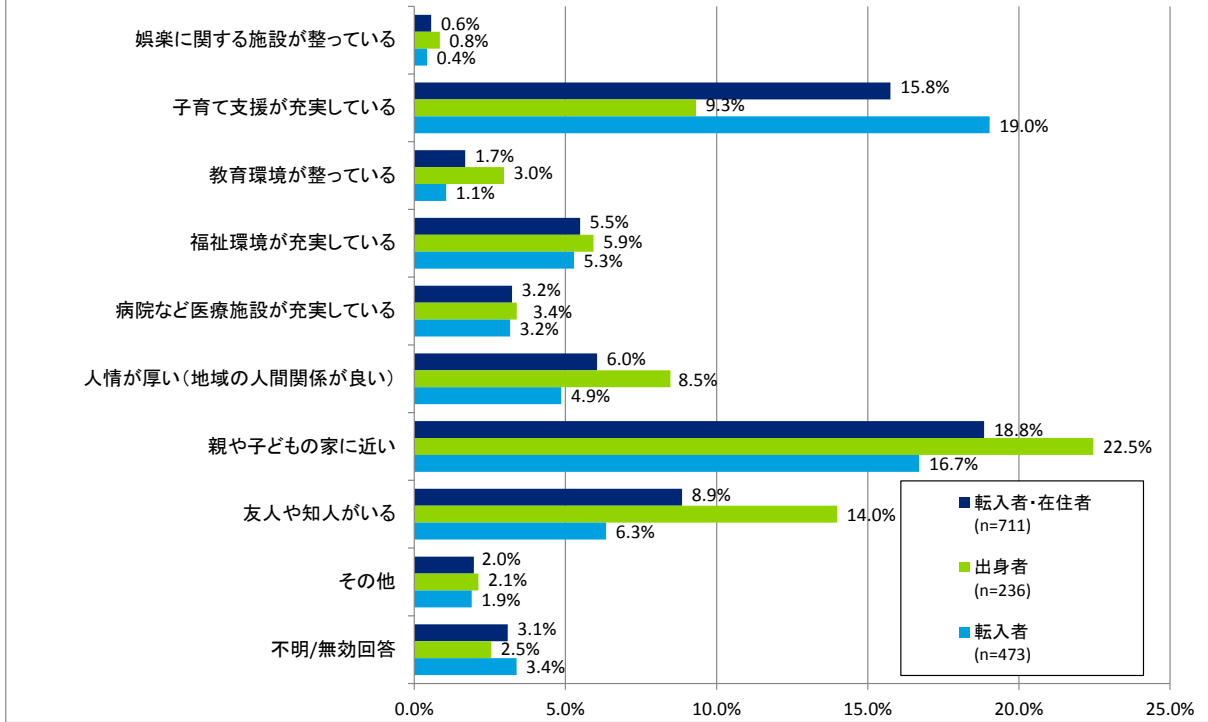


カ 住みやすさについて

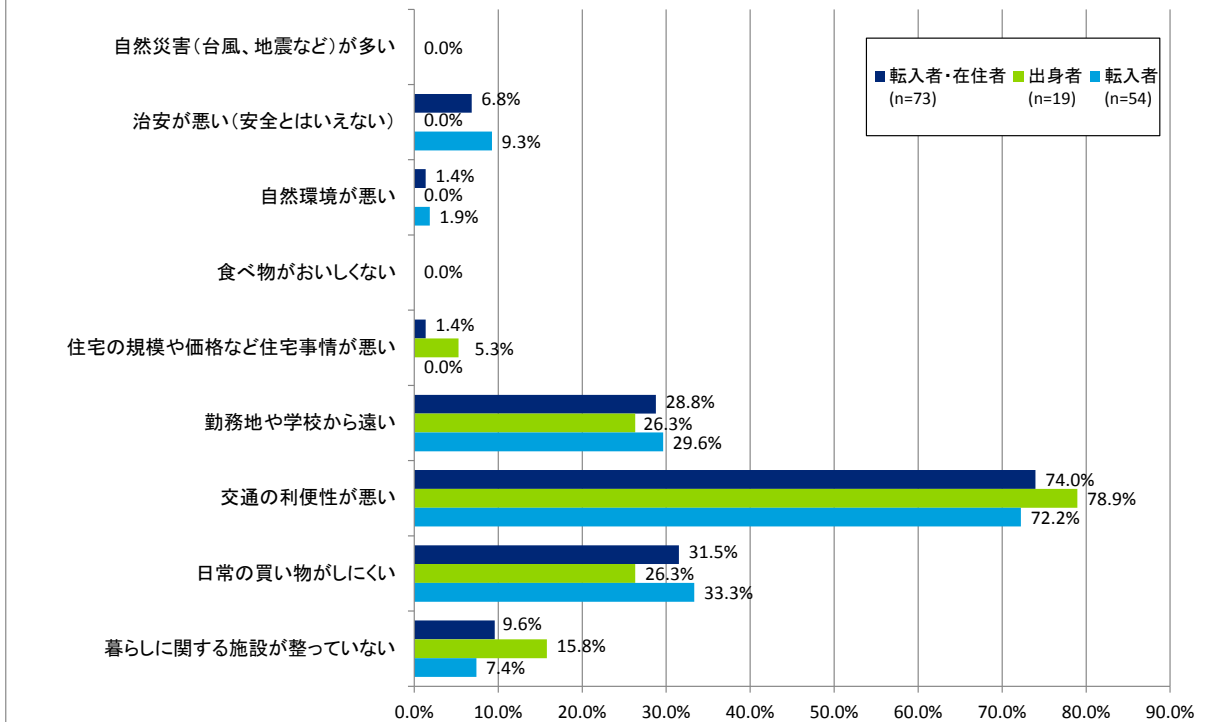
- ・ 玉城町が住みやすいまちだと思うかについては、住みやすいと思う者が 89.5%（「住みやすい（44.3%）」「どちらかといえば住みやすい（45.2%）」の合計）となっている。
- ・ 住みやすい理由は「自然環境が豊かである（44.2%）」、「自然災害（台風、地震など）が少ない（40.4%）」、「治安が良い（安全である）（30.0%）」の順で高い。
- ・ 住みにくい理由は「交通の利便性が悪い（74.0%）」、「日常の買い物がしにくい（31.5%）」、「勤務地や学校から遠い（28.8%）」の順で高い。
- ・ 玉城町の定住意向は「住み続けたい（64.0%）」、「住み続けたくない（4.4%）」、「どちらともいえない（29.5%）」となっている。
- ・ 玉城町に住み続けるために必要なことは「子育て支援の充実（保育園の整備や教育環境の向上等）（33.9%）」、「働く場の充実（31.7%）」、「医療機関の充実（病院や診療所の整備等）（31.6%）」の順で高い。
- ・ 地域コミュニティ活動への参加状況は、参加していないものが 48.4%（「どちらかといえば参加していない（18.5%）」、「参加していない（29.1%）」の合計）となっている。
- ・ 参加している地域コミュニティ活動は「盆踊り・祭り（68.8%）」、「自治会（42.2%）」、「PTA（27.4%）」の順で高い。
- ・ 休日に出かけるエリアは「玉城町内（14.7%）」、「玉城町外（80.0%）」となっている。
- ・ 休日でかける場所は「大型ショッピングモール（73.4%）」、「スーパー（44.0%）」、「両親・親戚の家（18.4%）」の順で高い。
- ・ 玉城町のまちが好きかは、好きだと思う者が 73.5%（「そう思う（24.8%）」「どちらかといえばそう思う（48.7%）」の合計）となっている。
- ・ 東京都を魅力的だと思うかについては、魅力的だと思う者が 57.4%（「魅力的だと思う（25.7%）」「どちらかといえば魅力的だと思う（31.7%）」の合計）となっている。
- ・ 東京都を魅力的だと思う理由は「おしゃれな店（飲食店、服飾店など）が多い（66.0%）」、「レジャー・娯楽が充実している（62.3%）」、「公共交通の利便性が良い（55.3%）」の順で高い。



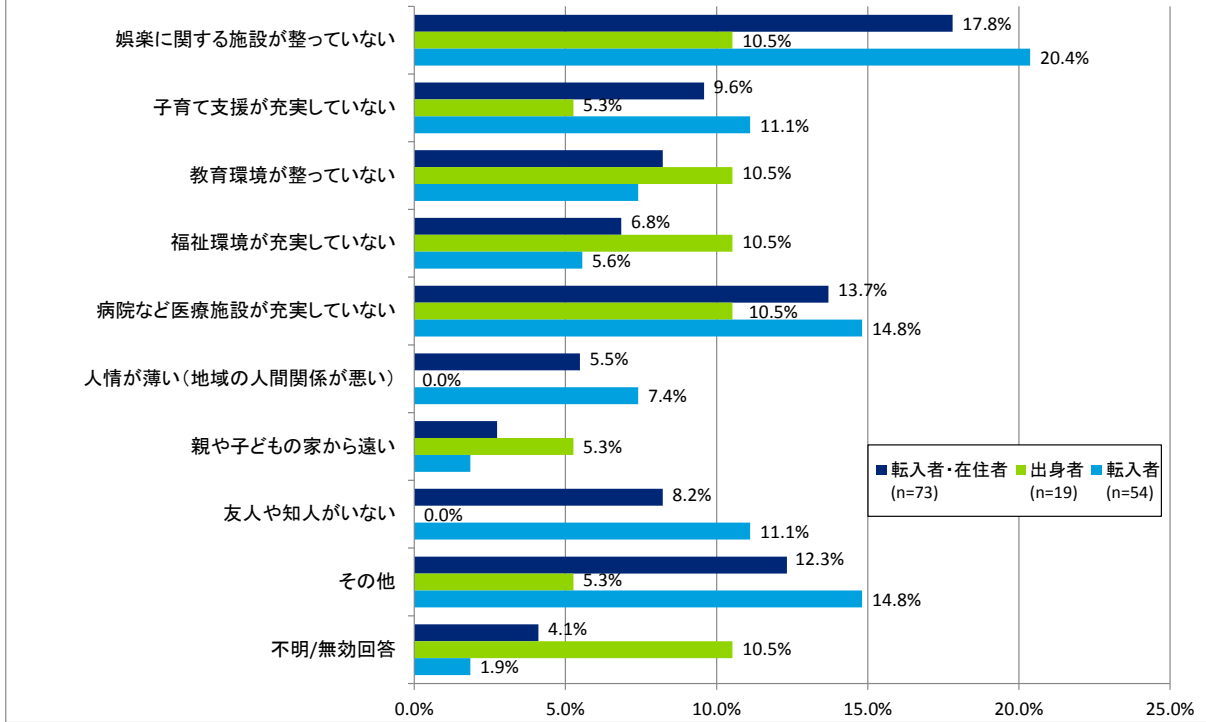
問27-1「玉城町が住みやすいとまちだと思う」理由(出身別)②



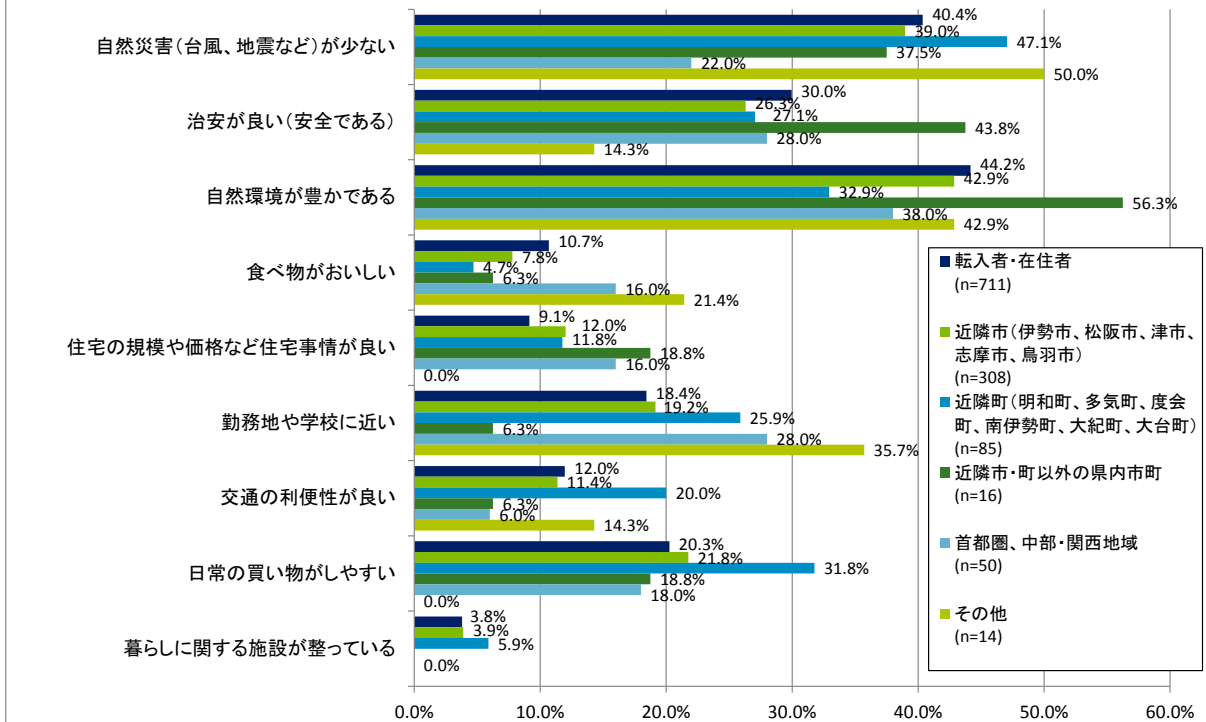
問27-2「玉城町が住みにくいとまちだと思う」理由(出身別)①



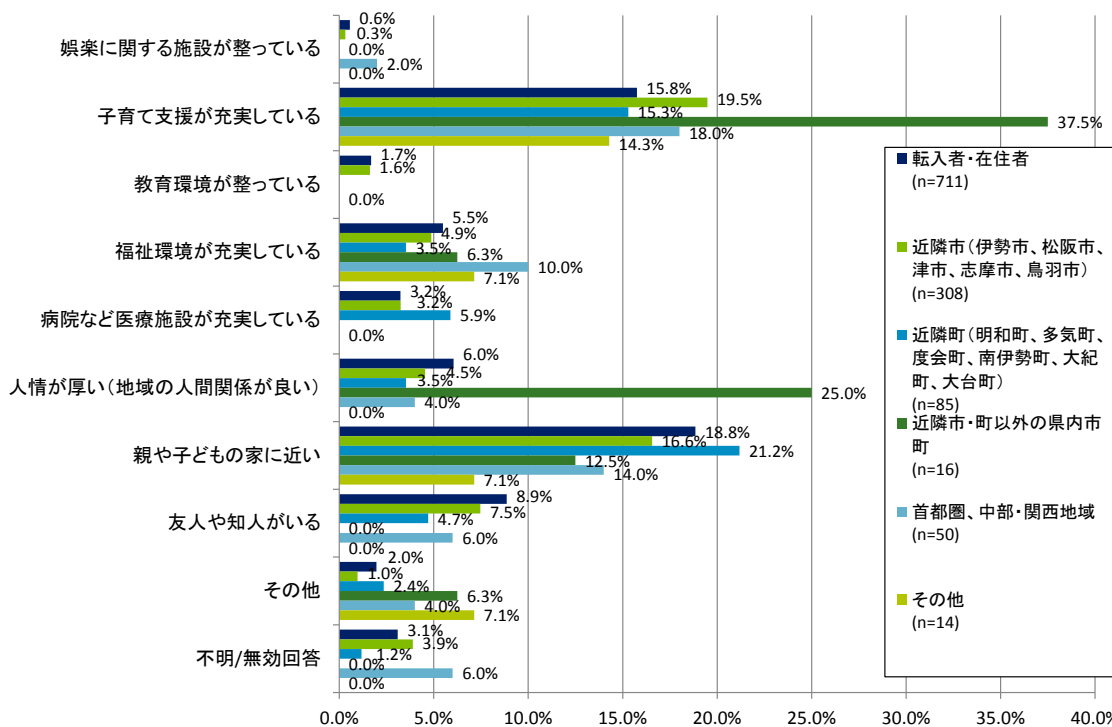
問27-2「玉城町が住みにくいとまちだと思う」理由(出身別)②



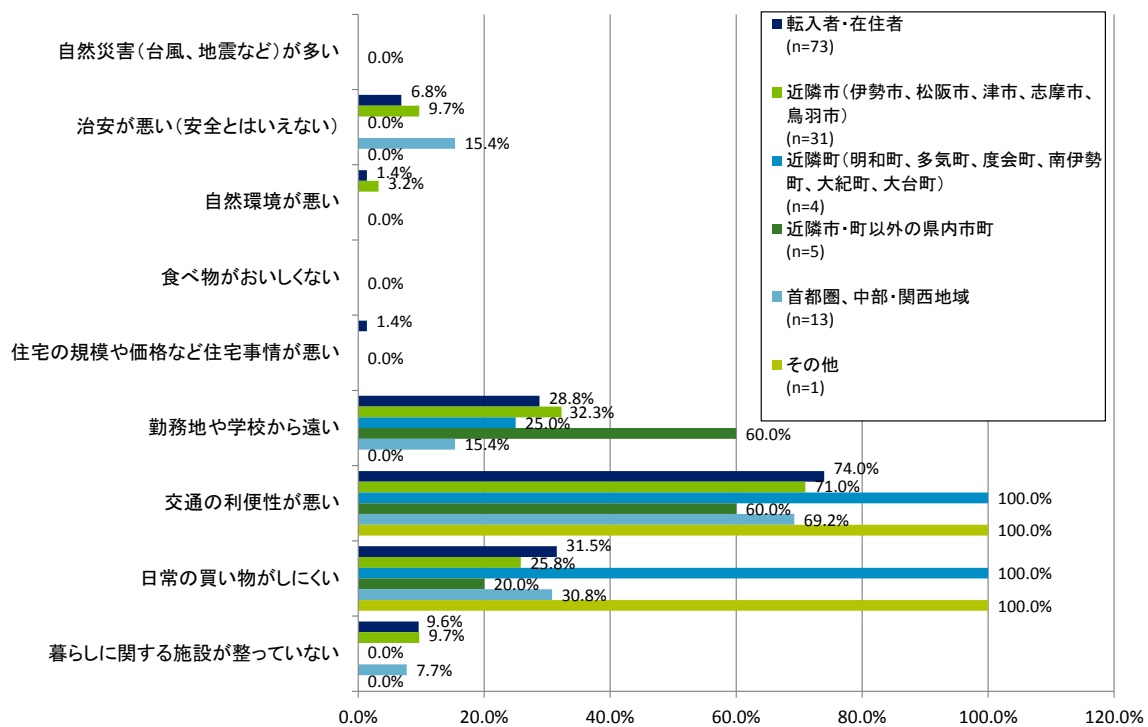
問27-1「玉城町が住みやすいとまちだと思う」理由(出身地別)①



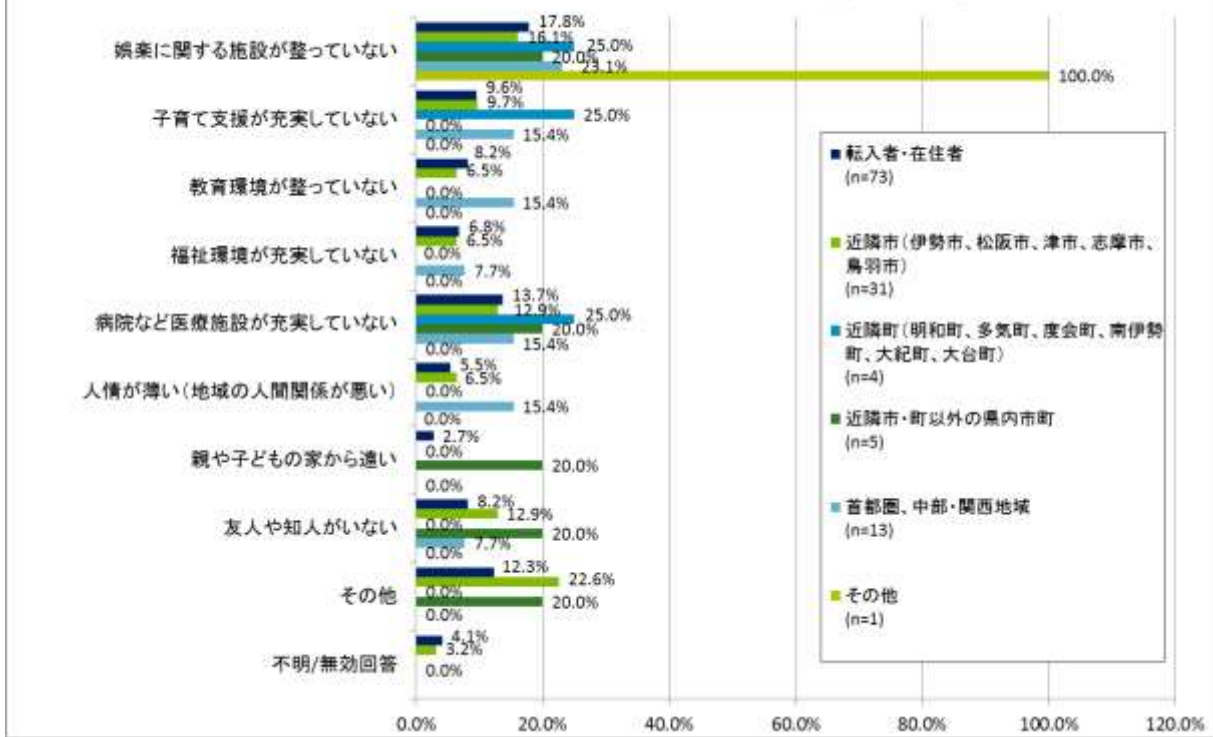
問27-1「玉城町が住みやすいとまちだと思う」理由(出身地別)②



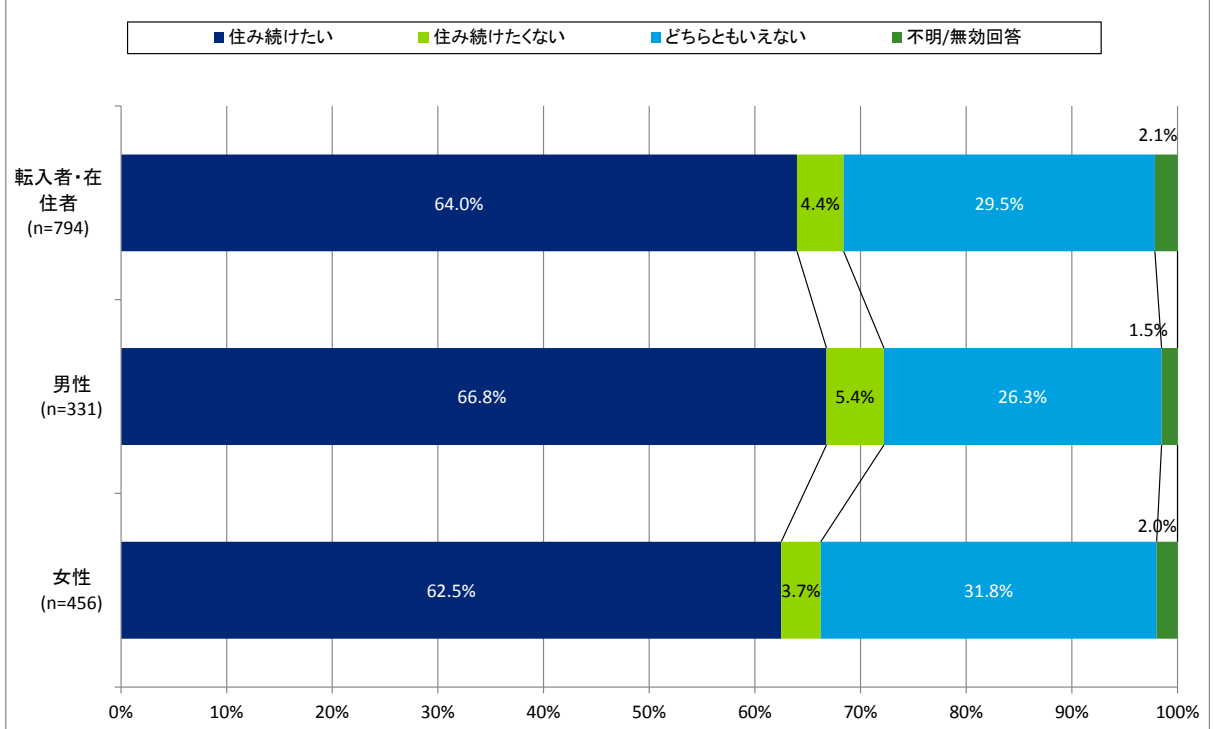
問27-2「玉城町が住みにくいとまちだと思う」理由(出身地別)①



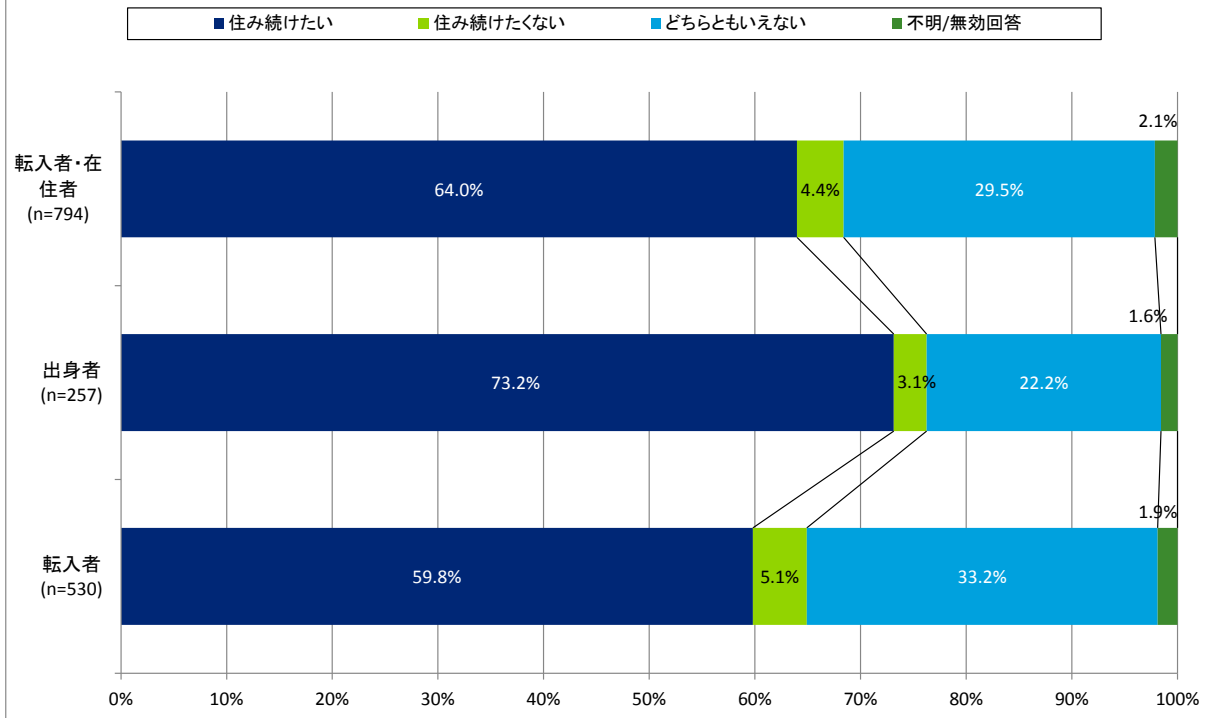
問27-2「玉城町が住みにくいとまちだと思ふ」理由(出身地別)②



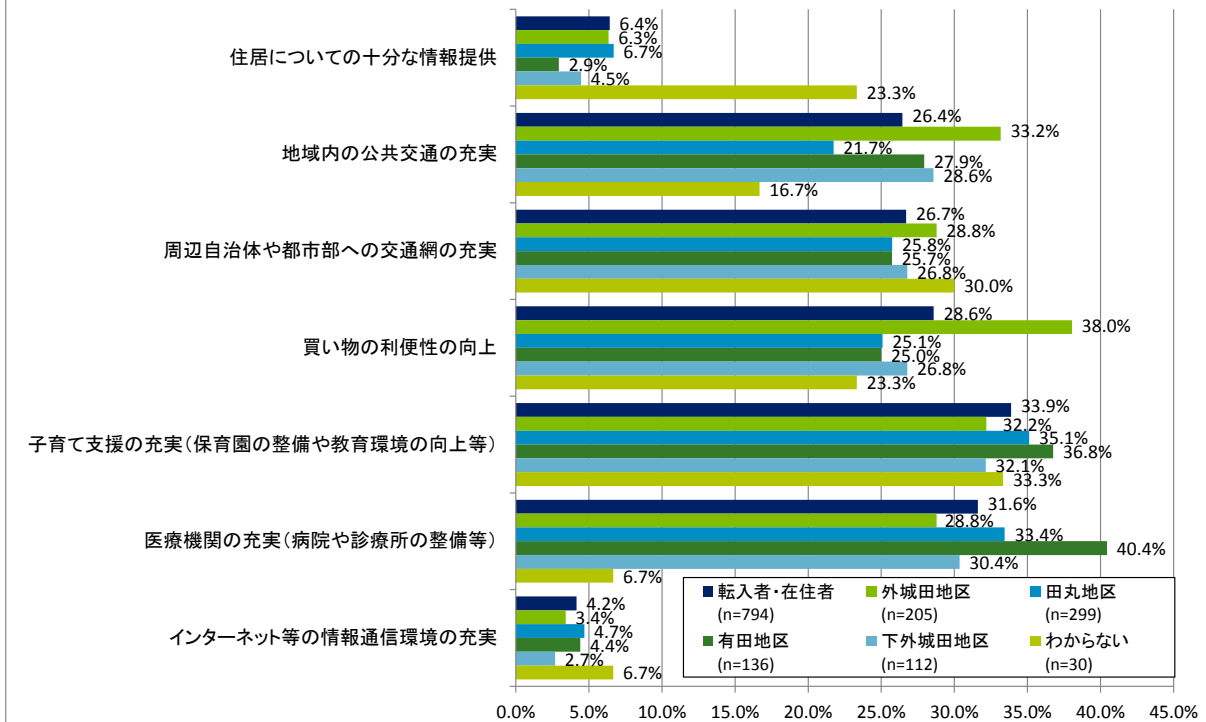
問28 玉城町の定住意向(男女別)



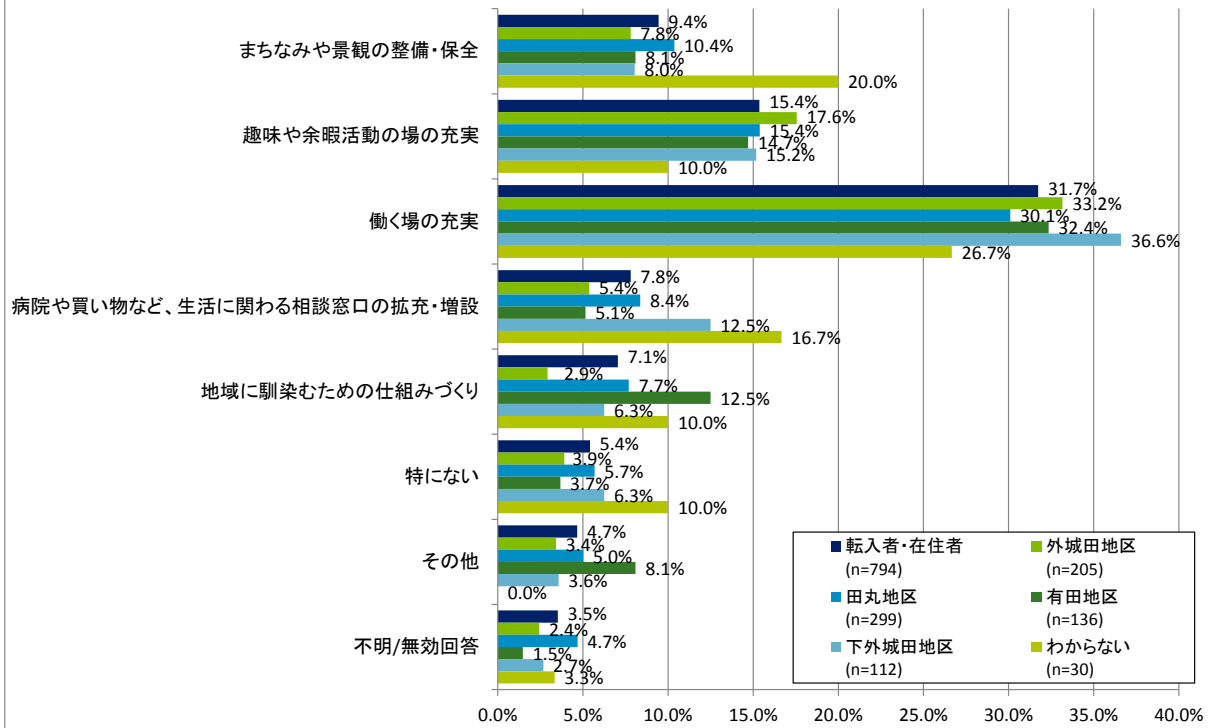
問28 玉城町の定住意向(出身別)



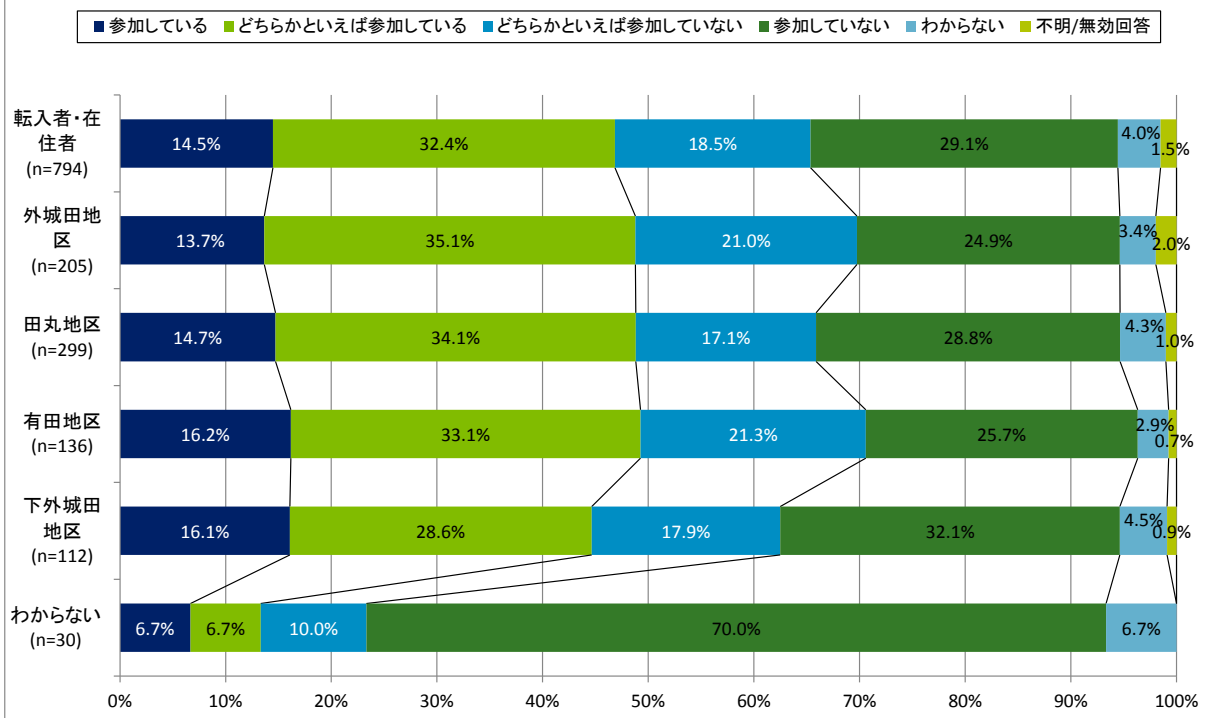
問29 玉城町に住み続けるために必要なこと(地域別)①



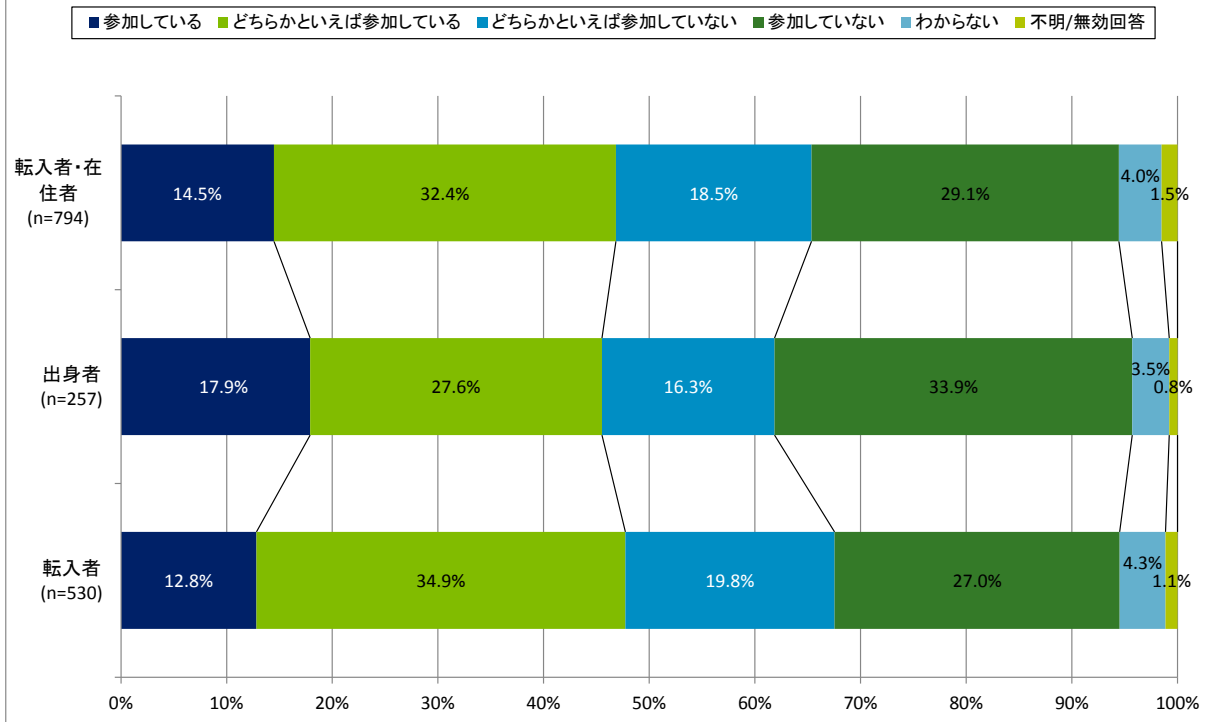
問29 玉城町に住み続けるために必要なこと(地域別)②



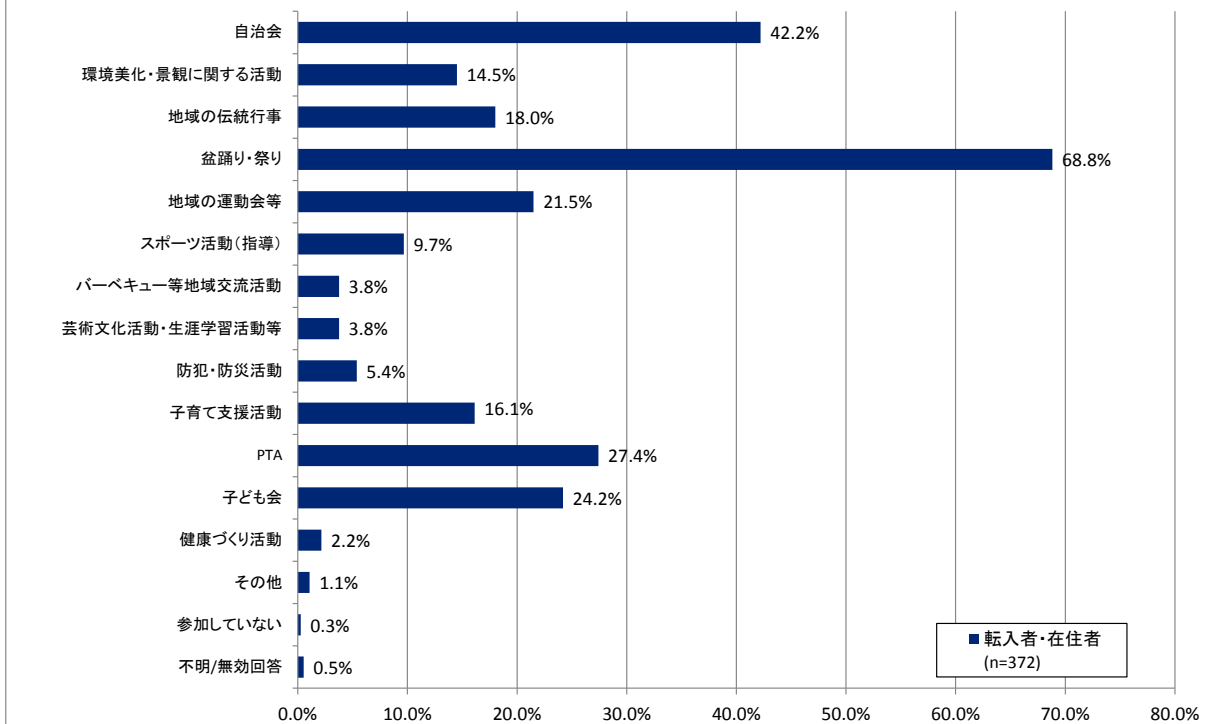
問30 地域コミュニティ活動の参加状況(地域別)



問30 地域コミュニティ活動の参加状況(出身別)

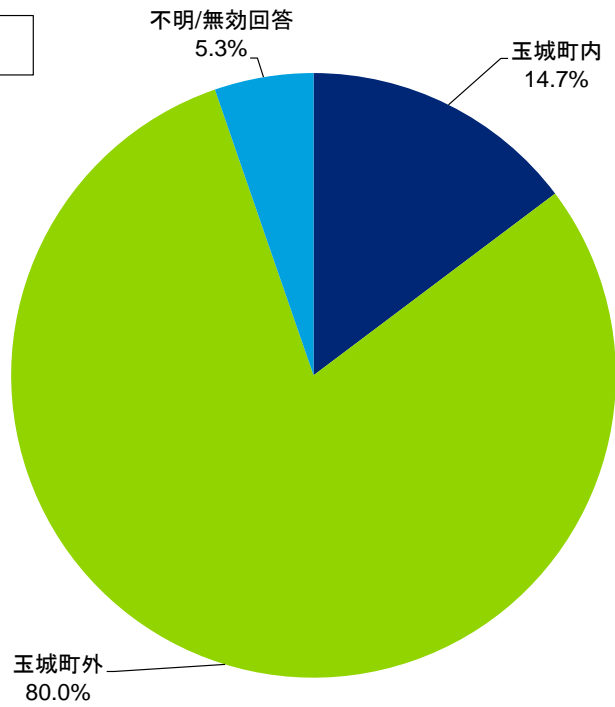


問30-1 参加している地域コミュニティ活動

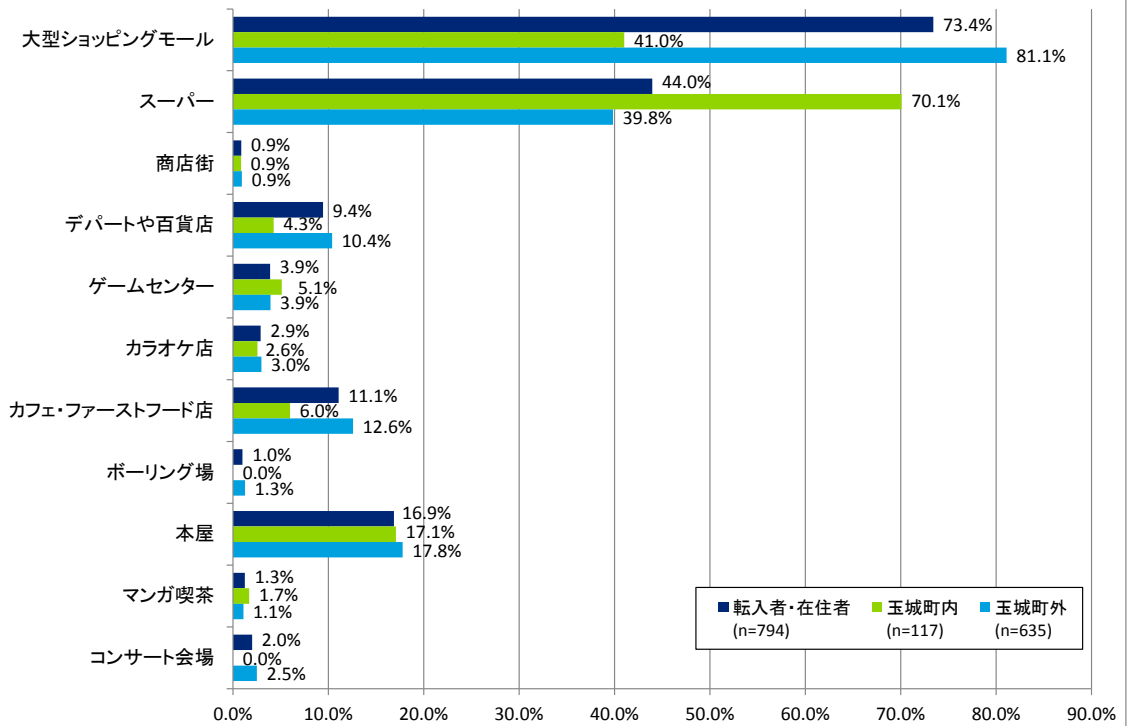


問31 休日にしかける最も多いエリア

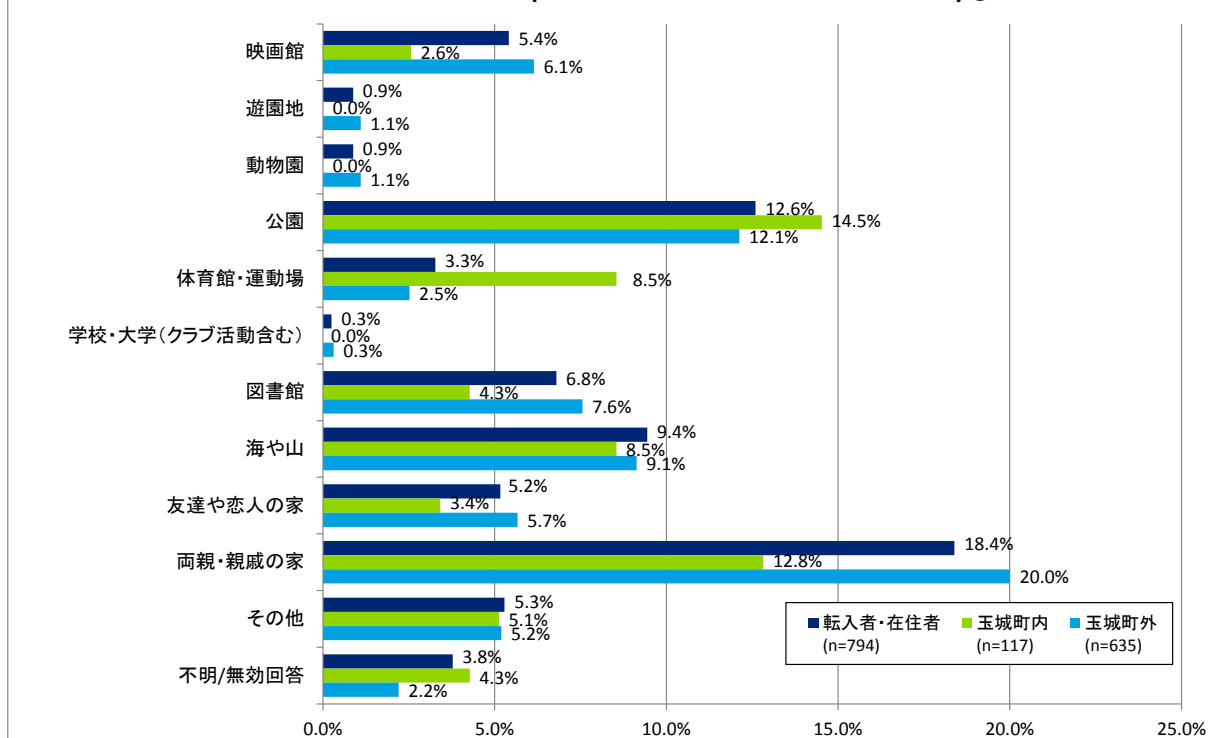
対象: 転入者・在住者
(n=794)



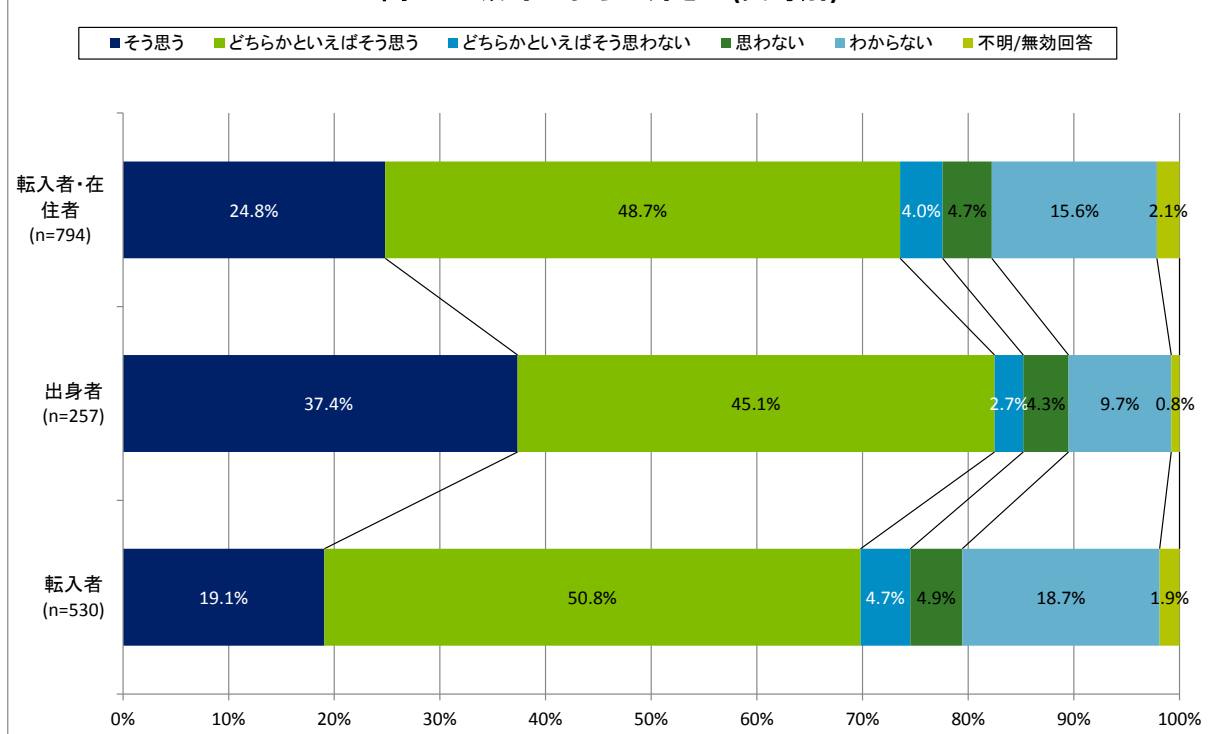
問32 休日出かける場所(休日にしかける最も多いエリア別)①



問32 休日出かける場所(休日に出かける最も多いエリア別)②



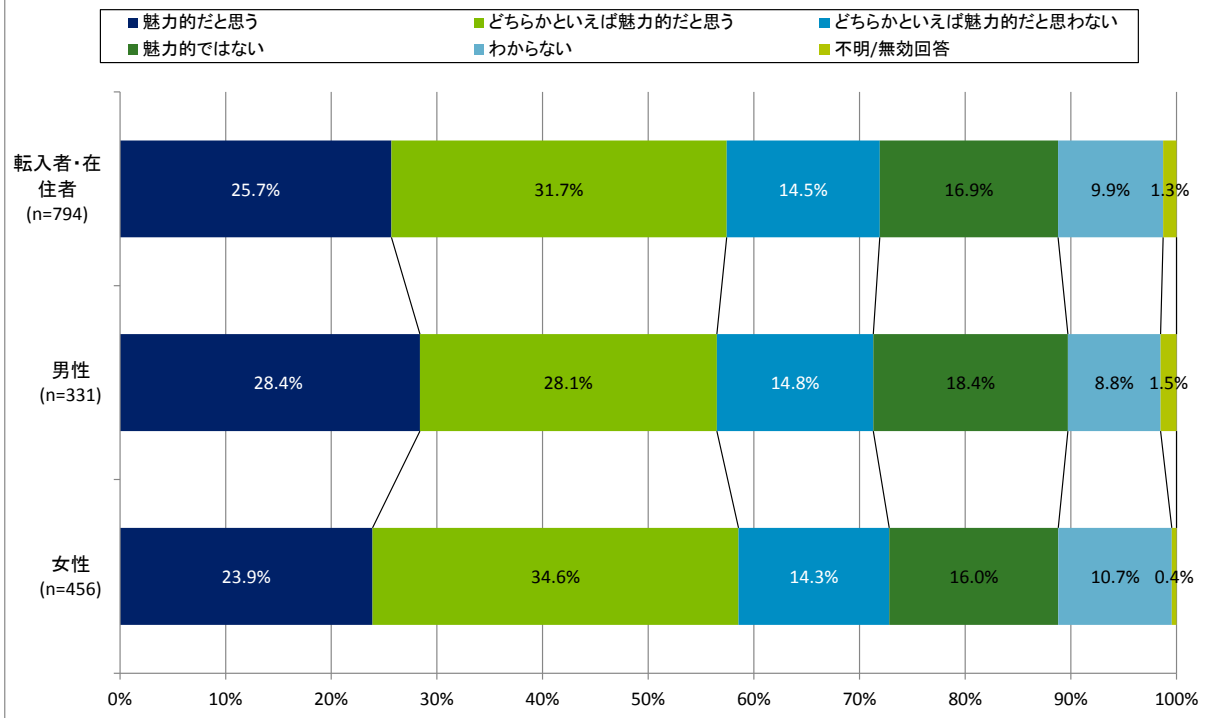
問33 玉城町のまちが好きか(出身別)



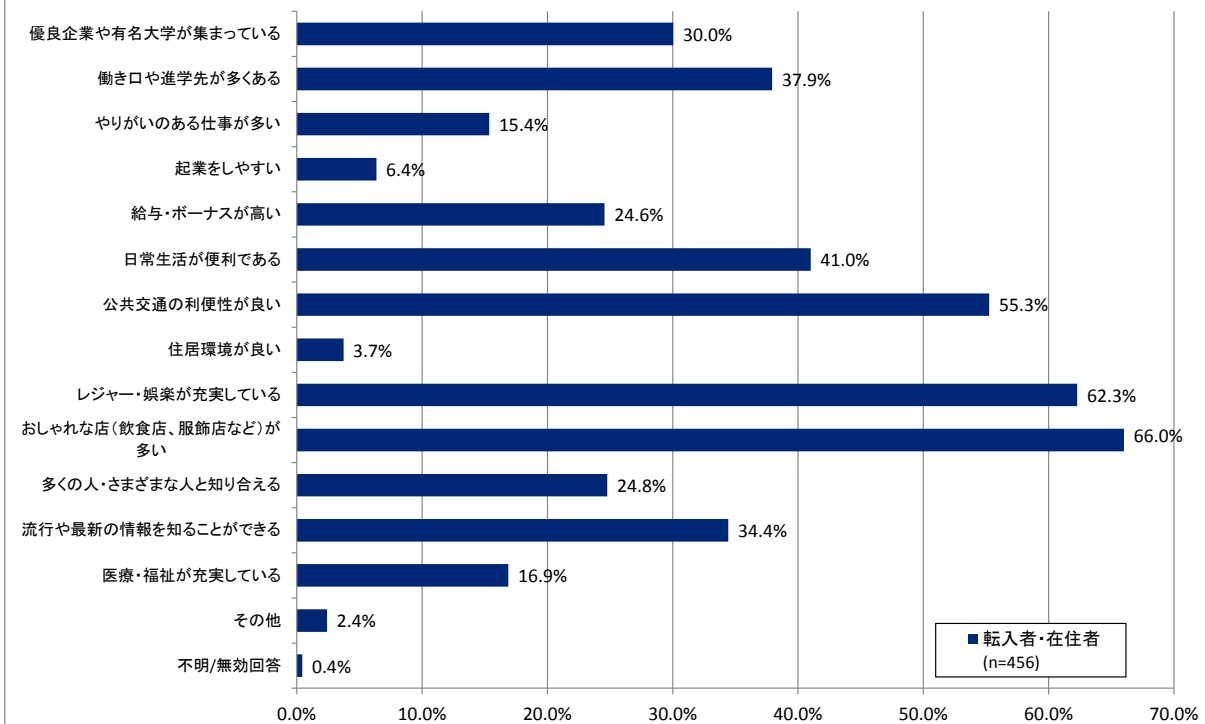
問34 町外から来るひとに、玉城町内のどこを案内・紹介するか(自由回答)

高校生・大学生年齢相当と同様に、解答の多くが、「玉城城跡」、「アスパア玉城」となっている。理由として、「玉城城跡」については、歴史的情緒があること、「アスパア玉城」については、玉城町で採れた農畜産物を知ったり、食べたりできることや温泉があることに意見が集まっている。

問35 東京都を魅力的だと思うか(男女別)



問35-1 東京都を魅力的だと思う理由



玉城町まち・ひと・しごと創生に関するアンケート調査【結果報告書】
平成 28 年 2 月

発行:三重県 玉城町
〒519-0495 三重県度会郡玉城町田丸 114-2
TEL:0596-58-8208 FAX:0596-58-4494
